

資料編

ページ

1. 文化芸術の推進に係る事業の事例集	資料 1
---------------------------	------

※事例集の事業は、複数の施策の柱や施策に関わっているものが多いため、結びつきの濃い施策の項目に表示しています。

2. 現況調査結果	
資料 A 統計表	資料 35
資料 B 文化的な営み	資料 37
資料 C 公共施設等における事業と施設概要	資料 47
資料 D 様々な主体による文化芸術に関する事業	資料 55
資料 E 市民・事業所・文化団体等の意識把握	資料 57
3. 計画策定組織	資料 95

施策の柱 1 誰もが参加できる環境づくり

◆地域の取組例

① 発展を続ける文化芸術活動への支援

事業名	内容	取組主体
市民文化祭	市民等が行う作品展示や音楽芸能のステージ発表等を支援し、その活動の維持・発展につなげ、市民文化祭を継続して開催します。	島田市民文化祭実行委員会
郷土の芸能を観る会	市内で芸能活動している団体を中心に、日頃の成果を披露する場を提供し、多くの市民が文化芸術に触れる機会を作り出します。	島田市文化協会

② 誰もが多様な文化芸術を楽しむ環境の整備

事業名	内容	取組主体
着物 de 蓬萊橋 浴衣 de 川越街道	「着物の似合う街・島田」、「着物で歩きたい街・島田」で市内の名所を着物で散策するイベント。着物を着て蓬萊橋を往復する「着物 de 蓬萊橋」や、浴衣を着て川越し街道を散策「浴衣 de 川越街道」等、季節や会場によって異なる風情を醸し出します。 これらの事業は、誰もが気軽に文化芸術に親しむ機会を作り出し、景観的価値を再認識するとともに、その魅力を市内外に発信します。	しまだきものさんぽの会
山村都市交流センターささまの体験事業	廃校を活用して設置された「山村都市交流センターささま」で、山村の食文化体験を中心に、豊かな自然の中で、都市と山村との交流を促進し、地域の活性化を図ります。	企業組合くれば
おはなし会	ボランティアによる絵本の読み聞かせ等を実施し、親子で読書を楽しむきっかけを作り出すとともに、親同士、子ども同士の交流を促進します。	読み聞かせボランティア
病室等への押し花の展示	外来、病室、エレベーターホール等に押し花を展示することにより、誰もが文化芸術に親しむ機会を作り出すとともに、患者さんに安らぎを与える空間を演出します。	押し花サロン 「芙蓉学院金谷教室」他

③ 人が集う文化芸術活動の場の創出

事業名	内容	取組主体
あなたも弾けませー ベーゼンドルファー	島田市民総合施設プラザおおりのやチャリム21で世界的名器のピアノ「ベーゼンドルファー」を誰でも演奏することのできるイベントを開催します。	島田市文化協会
夢づくり展	子どもから大人までの幅広い作品を展示します。また、プラモデルの体験教室等、ものづくりの楽しさを体感できる場を作り出します。	島田市文化協会

事業名	内 容	取組主体
自由演奏会	チャリム21で、参加者全員で同じ曲を演奏するイベント。楽器を演奏する人なら誰でも参加でき、音楽のもつ人と人をつなぐ力を活用して人々の交流を図るとともに、公共施設の利用促進につなげます。	自由演奏会 in 川根実行委員会
川根名作映画祭	チャリム21で、午前9時30分から午後7時まで、往年の名作4本を放映するイベントで、安価（鑑賞料500円、出入自由）で良質な文化芸術に触れる機会を作り出すとともに、公共施設の利用促進につなげます。	NPO まちづくり川根の会
夢づくりLIVE	「音楽によるまちおこし」をテーマに、地元アマチュアミュージシャンが日頃の活動の成果を披露するイベントで、参加者同士の交流を生み出すとともに、公共施設の利用促進につなげます。	夢づくりライブ実行委員会

◆市の取組

① 発展を続ける文化芸術活動への支援

事業名	内 容	担当課
市民文化祭	市民等が行う作品展示や音楽芸能のステージ発表等を支援し、その活動の維持・発展につなげ、市民文化祭を継続して開催します。	社会教育課
視聴覚機材の貸出 音響機器の貸出	視聴覚教材や音響機器を貸し出すことで、生涯学習活動や文化芸術活動等の支援し、より効果的な活動に発展することを期待します。	社会教育課
文化団体補助事業	島田市文化協会、少年少女合唱団（2団体）の活動を支援し、その活動を維持するとともに、発展に期待します。	社会教育課

② 誰もが多様な文化芸術を楽しむ環境の整備

事業名	内 容	担当課
児童館等での季節行事の開催	七夕飾り作り、餅つき、お正月の遊び、豆まき、折り紙、茶道等、文化的な季節の行事や伝統行事に親しむ環境を整えます。	子育て応援課
紙芝居と絵本の読み聞かせ	幼児から小学校低学年までの子どもたちを対象に、本に親しむきっかけを作り出し、豊かな感受性や想像力を育むとともに、心の成長の大きな糧となるよう支援します。	社会教育課 図書館課
ブックスタート	親子で本を読む大切さを伝えるため、健康づくり課が実施する7ヶ月検診にあわせて、絵本をプレゼントします。	図書館課
市役所庁舎への絵画展示	出展者の自己実現とやりがいを生み出すだけでなく、絵画作品により市役所庁舎に彩りを加えるとともに、来庁者や職員が日常的に文化芸術に触れる機会を作り出します。	資産活用課
市民病院総合待合への作品展示	小中学生の作品（書写・絵画）や市民が制作した作品（折り紙、写真等）を発表する場を提供します。また、様々な作品や生花等を飾ることで、患者さんに安らぎを与える空間を演出します。	市民病院

事業名	内 容	担当課
季節行事の開催	入院中であってもひなまつりや子どもの日、クリスマス、お正月等の文化的な行事を通じて季節を感じることでできる環境を整えます。また、季節に応じた作品の掲示等により、入院患者さんがリラックスできる環境に配慮します。	市民病院
パパママコンサート	園児が音楽に親しむ機会をつくるため、保護者がメンバーになっているアマチュアグループの演奏会を行い、親子で一緒に文化芸術を楽しむ機会を作り出します。	保育支援課
芸術家派遣事業	病気や障害、地理的条件等から施設に足を運ぶことが困難であったり、日頃、子育てや介護、仕事等で芸術文化に触れる機会の少ない市民に対し、身近で良質な芸術文化の鑑賞機会を提供することで、文化芸術に親しむ環境を作り出します。	社会教育課
音楽に合わせてダンス・体操	日々の保育の中で園児が楽しく体を動かすために、様々な音楽を活用してダンスや体操を行い、その成果を披露する運動会や発表会を行います。	保育支援課
人形劇鑑賞	アマチュア人形劇団を園に招いて、園児が生で人形劇を観る機会を作り出し、感性豊かな心を育むとともに、多様な価値観を学ぶきっかけとします。	保育支援課
市内幼児合同観劇会	年中・年長児を対象に、プロの劇団による演劇を開催し、良質な文化芸術に親しむ機会を作り出し、感性豊かな心を育むとともに、多様な価値観を学ぶきっかけとします。	保育支援課
企画展・収蔵品展	島田の歴史、文化、美術等に関する企画展、収蔵品展を開催し、市民の歴史や文化等への興味関心の向上を図ります。 分館では収蔵されている版画家海野光弘氏の作品や、郷土に関わる作家等の作品展示を行い、市民の美術や工芸への興味関心を高めるとともに、地域への愛着を育みます。	博物館課

③ 人が集う文化芸術活動の場の創出

事業名	内 容	担当課
おやじの井戸端講座	金谷公民館講座の1つで、地域の資源を巡るハイキングや地域の歴史学習、スポーツや料理等を学びます。 気軽に参加ができるよう、対象者を50歳以上の男性に限定した取組で、自分自身の視野を広げるとともに、仲間との親睦を深めます。 公民館を活用した講座の内容を充実させるとともに、人が集い、多目的で柔軟に使える活動の場を作り出します。	社会教育課
新庁舎建設事業	新庁舎建設計画において、玄関ロビーの一部を書画等の展示スペースとしたり、打ち合わせ等を行う市民協働スペースとしたりするほか、ロビーコンサート等に活用できるような場を作り出すことを検討します。	資産活用課

事業名	内 容	担当課
しまだ音楽広場	市民が音楽に気軽に触れ合い、子育て中の家族等がゆったり過ごすことができる屋内音楽公園。音楽愛好者に練習や発表の場を提供するとともに、天候に左右されずに親子等が集い遊べる場を作り出します。	商工課
社会教育講座	各社会教育施設等を会場に、地域の歴史・文化をはじめ、料理や手芸、語学ほか幅広い分野から講師を招き、市民生活や地域文化の向上となる学びの場を提供します。	社会教育課
しまだ楽習センターふれあい講座	市民の生涯学習活動推進のため、地域の歴史・文化をはじめ、料理や手芸、語学ほか幅広い分野から講師を招き、年間を通じた講座を開設し、市民生活や地域文化の向上となる学びの場を提供します。	社会教育課
文化施設管理・運営	島田市民総合施設プラザおおるりや、夢づくり会館、チャリム21を管理・運営し、文化芸術の普及とその活動の促進に努めます。 島田市民総合施設プラザおおるりについては、本市の文化芸術創造拠点としての機能を維持しつつ、施設の安全な利用を図るとともに、質の高い多様な文化芸術の鑑賞機会の提供、及び文化芸術の創造を担う人材の育成、市民の活動発表の場としての役割を担います。	社会教育課
公民館まつり	市内に設置された公民館で、地域住民とともに地域の特色を活かした祭りを行います。	社会教育課
生涯学習大会フェスタしまだ	生涯学習の推進を図るため、市内のグループが、学習の場を通して習得した成果や活動内容を発表する場を提供します。また、地域の活性化のために地場産品等のバザーやフリーマーケットを開催し、にぎわいのある空間を作り出します。	社会教育課
芸術文化普及事業	音楽、演劇等の文化・普及事業を実施することで、多くの市民が文化芸術に触れる機会を作り出します。	社会教育課
図書館講座	市民の生涯学習意欲に答えるため、個人又は親子で楽しむ講座を開催します。また、図書館資料を講座の参考図書として利用することで関連本等に興味を抱かせ、市民の読書意欲を高めるとともに、図書館利用を促進します。	図書館課
文学講座	文学を題材にした講座を開催します。図書館の資料を講義に活用することで、参加者に疑問や探究心と図書館の蔵書等に興味を抱かせ、市民の読書意欲を高めるとともに、図書館利用を促進します。	図書館課
博物館講座	島田の歴史、文化、美術等に関する講座を開催し、市民の興味関心の向上を図るとともに、地域への愛着を育みます。	博物館課
機織体験学習・夏休み体験学習等	機織体験や、夏休み体験学習等を開催し、博物館を通じて地域の歴史や文化に親しんでもらう機会を作り出します。	博物館課

施策の柱 2 にぎわいを創出する人材の育成・確保・活用

◆地域の取組例

① 大井川の歴史が育む文化芸術を牽引する人材の育成・確保

事業名	内容	取組主体
七タコンサート、お米とお酒の学校、島田の食材と地酒を楽しむ会	大村屋酒造場では、地域との共存共栄する酒蔵を目指し、様々なイベントが行われています。 「七タコンサート」は、招かれたアーティストが、酒蔵独特の音響効果の中で音楽を奏でます。「お米とお酒の学校」は地元農家の協力を得て、5月に田植えと案山子づくり、9月に稲刈りと志戸呂焼工房での茶碗やぐい飲みづくり、3月に酒蔵見学とオリジナルラベルづくりを親子で行います。「島田の食材と地酒を楽しむ会」は地元の商店街と協力し、地域を大切に人が、地元の食を一緒に楽しみます。 このようなイベントをプロデュースできる人材に、更なる活躍が期待されます。	株式会社大村屋酒造場
島田おび通り一箱古本市	おび通りを会場に、一箱分の本を持参して、その日限りの本屋さんを開くフリーマーケット型の古本市を開催し、文化芸術を活用出来る人材の育成につなげます。	島田おび通り一箱古本市実行委員会
島田産業まつり	地域産業を紹介し、市内の産業振興を図る目的で、市内で生産される工業製品、地場産品、農産物の展示・販売・PRを行います。市中心部（おび通り、本通三・四丁目）を会場に、昭和58年から開催されている歴史あるイベントを企画・運営し、にぎわいの創出につなげます。	島田産業まつり実行委員会
ジュニアエコノミーカレッジ in しまだ	小学5・6年が模擬株式会社を設立し、計画、仕入れ、製造、販売、決算、納税までの一連のサイクルを実践で学ぶ起業体験を行います。必ず地場の特産品を商品に含めることになっており、茶、醤油、レタス、志戸呂焼等、地域の伝統的産業や文化資源に親しむ機会となります。	島田市商工会
こどもわくワーク	市内の小学生がお仕事図鑑から希望する仕事を選び、店で働いたら、対価として市内のお店等で使える「わくマネー」をもらいます。地域のお店での職業体験を通じて、和菓子や呉服、酒造等、地域の産業や生活文化に親しむ機会となります。	NPO 法人クロスメディア島田

② 高い受容性を活かした人材活用の仕組みの充実

事業名	内容	取組主体
長唄のタベ	島田大祭の前夜祭として、各流派の一流芸人を活用し、唄、三味線、お囃子を披露することで、島田大祭を盛上げます。	島田大祭保存振興会
しまだ元気市	毎月1回、おび通りで行われる露店市を中心としたイベントで、音楽やパフォーマンス等のも行われ、文化芸術活動を行う人材を活用する仕組みがあります。	しまだ元気市実行委員会

事業名	内 容	取組主体
げんきキッズわくわくクラブ	金谷地区内の幼児・児童・生徒・保護者を対象とした、稲作体験等、自然に触れる体験型講座や将棋教室等の講座で、講師は公民館や地域で活動しているボランティア団体や個人に依頼します。ボランティア活動を企画運営する団体及び個人をネットワーク化することで、情報交換・意見交換を行います。	金谷地区子どもをはぐくむ地域教育推進協議会

◆市の取組

① 大井川の歴史が育む文化芸術を牽引する人材の育成・確保

事業名	内 容	担当課
「諏訪原城宣伝隊」の結成	諏訪原城跡プロモーション事業の1つ。これまで諏訪原城跡に携わってきた著名人等を確保し、継続的に活用していきます。また、これら著名人のプロデュースにより、諏訪原城オンラインのものを構築し、全国に発信していきます。	文化資源活用課
若手職員研修	若年層を対象として地域の文化芸術に関する知識を習得し、その価値を認識するとともに、発信する能力を向上させるための研修を実施し、将来的ににぎわいを創出することのできる人材を育成することにつなげます。	人事課
芸術文化奨励賞	音楽、文芸、美術、舞踊、演劇等の芸術文化分野において一定の優れた業績を上げ、将来その一層の活躍が期待できる市民等を顕彰します。	社会教育課
全国大会出場報奨金	全国大会へ出場する者への報奨金の支給することで、文化芸術の次世代を担う人材の活躍に期待します。	社会教育課
青少年育成教室「しまだガンバ！」	自然とふれあう機会の少なくなった小学生（市内の小学4年生から6年生）に地域の自然を活かした体験事業や共同体験の場を通じて、創造力や連帯感、責任感のある児童を育成します。また、参加した児童が地域に戻り、地域活動に積極的に参加することで、地域のリーダーとして成長していくことに期待します。	社会教育課

② 高い受容性を活かした人材活用の仕組みの充実

事業名	内 容	担当課
高校生ラジオ	高校生が自ら市内企業の魅力を取材し、発信するラジオ番組を制作・放送する事業。教育機関と連携し、文化芸術活動を行う者や、プロデュースする人材を育成します。	戦略推進課
「島田帯シャツ」コーディネート展示	島田帯シャツとは、日本三奇祭に数えられる島田大祭（帯まつり）を表す帯を、ポイントに入れたご当地シャツ。平成30度から、庁舎1階ロビーにて、静岡デザイン専門学校の生徒と島田帯シャツブランド協議会による「島田帯シャツ」コーディネート展示を実施。教育機関と文化芸術に関わる組織を結びつけ、人材の育成につなげます。	島田帯シャツブランド協議会 商工課

事業名	内 容	担当課
人材登録事業	生涯学習について理解と熱意を持ち、その有する知識や技能を地域社会において積極的に役立てようとする意欲のある人材を、生涯学習に関する講師として市に登録し、その情報を広く市民に提供します。文化芸術分野においても、この事業を活用し、組織や人材を結び付け、より魅力的で質の高い活動につなげます。	社会教育課
東海道金谷宿大学	生きがいのある生活を実現するため、文学・音楽・美術・茶道等を市民同士で教えかつ学びます。優れた文化芸術活動を行う市民が講師となり、活躍することで、地域文化の向上に貢献します。	社会教育課

施策の柱 3 異文化・多世代交流の促進

◆地域の取組例

① 多様な人々が出会う機会の創出

事業名	内 容	取組主体
海外都市との学生派遣・受入事業	<p>森昌也元市長が、「島田が小都市であっても、そこに住む市民は、高い世界的な感覚をもっている」という市民生活を生み出すという考え方のもと、昭和36年にアメリカ合衆国カリフォルニア州リッチモンド市と姉妹都市提携の締結をし、交流をはじめました。</p> <p>そしてさらに他の海外都市とも市民交流が盛んとなり、リッチモンド市のほか、5つの海外都市と交流をするようになりました。</p> <p>島田市国際交流協会及び島田市は、海外都市との互いの生活文化の理解、青少年への教育的効果、市民の国際感覚の養成等を期待し、市内在住学生の国際交流事業を支援しています。</p>	島田市国際交流協会、島田市
金谷文化産業祭	<p>産業、まちづくり、教育、福祉等の各分野が文化芸術と連携をしたイベントを、金谷生きがいセンターと夢づくり公園にて、毎年文化の日開催。公園内では地場産品の販売やさまざまな体験コーナー等多数の店舗が出店。室内の夢づくり会館では、「芸能 ON ステージ」と題し、幼稚園・保育園児による踊りや演奏、小中学生による合唱等が披露されます。その他、文化展や茶席等も行い、人々の交流を図り、地域の活性化につなげます。</p>	金谷文化産業祭実行委員会（島田市商工会、金谷コミュニティ委員会、島田自治会連合会金谷地区会）
陶芸教室、蕎麦打ち体験	<p>川越遺跡にある手打ち蕎麦屋。陶芸教室、蕎麦打ち体験等も行い、市民も観光客も交流を図りながら、文化芸術に親しむことができます。</p>	そば玄
おゝいさんで縁結び	<p>大井神社で行われる縁結びイベントで、良縁祈願のご祈祷やおみくじ、和菓子ビュッフェ等を取り入れ、交流を生み出す演出を行います。</p>	大井神社宮美殿
国際交流フェスティバル等の交流事業	<p>語学講座や外国人を招いたイベント等で交流を図りながら、市民の国際交流への関心を向上させ、グローバル化に対応した次世代の育成へつなげます。</p>	島田市国際交流協会
大井川鐵道沿線活性化事業	<p>大井川鐵道の沿線地域で「竹あかり」の創作や展示等、市民も観光客もともに楽しめるイベントを行い、人々の交流を図り、地域の活性化につなげます。</p>	大井川流域観光事業実行委員会

② 地域の寛容さが培った交流の促進

事業名	内 容	取組主体
「KADODE OOIGAWA」の運営	新東名島田金谷インターチェンジ周辺に、マルシェ、野菜ピュッフェレストラン、カフェ、子どもの遊び場等で構成される賑わい交流拠点が整備され、さらにその一角に観光案内所が開設されます。 広域からの静岡中部エリアへの玄関口として、地元の産業や食文化に触れる機会の創出、観光等の情報発信を行うことで、交流人口の拡大を目指します。	大井川農業協同組合、大井川鐵道株式会社、中日本高速道路株式会社、島田市
芭蕉庵の運営	徳川慶喜も愛したといわれる和風コーヒー（江戸珈琲）を復活させ川越し街道で販売するほか、地域住民が作製した陶器や手芸品等を販売し、人と文化が行き交う場を作り出します。	川越街道を愛する会

③ 文化芸術活動と関連分野の連携による交流の促進

事業名	内 容	取組主体
島田大祭	元禄の時代から 300 年以上の歴史を誇る大井神社の神事。日本三奇祭のひとつに数えられ、鹿島踊り、大奴、屋台踊り等は歴史文化資源であるとともに、観光資源として発信され、人々の交流を生み出します。	島田大祭保存振興会
金谷茶まつり	金谷地区で開催される新茶シーズンの到来を告げる祭り。1,000 人余りの茶娘が一堂に集まり、JR金谷駅前通りを埋め尽くしながら披露する踊りは歴史文化資源であるとともに、観光資源として発信され、人々の交流を生み出します。	金谷茶まつり保存振興会
島田髷まつり	島田髷の起源には諸説があるが、本市が発祥とされる説が有力。島田髷娘による道中行事があり、手踊りの披露や、島田髷の考案者（といわれる）「虎御前」の供養祭が執り行われ、歴史文化資源であるとともに、観光資源として発信され、人々の交流を生み出します。	島田髷保存会
野守まつり	山々に囲まれた野守の池で開催される川根地域の夏の風物詩。和船漕ぎ大会や供養祭、盆踊り大会、灯籠流し、花火大会等が行われ、歴史文化資源であるとともに、観光資源として発信され、人々の交流を生み出します。	野守まつり実行委員会
おせん女踊り	あでやかな振り袖姿の女性たちが踊りを、角帯姿で鳥追い笠を被る男性たちが演奏を披露します。歴史文化資源であるとともに、観光資源として発信され、人々の交流を生み出します。	おせん女踊り保存会
大井川大花火大会	大井川の両岸から打ち上げる花火大会で、観光客も魅了する本市を代表する夏の風物詩。花火大会に合わせて帰省する人も多く、子どもも大人も一緒に楽しむことができ、地域への愛着を育みます。	島田市観光協会

事業名	内 容	取組主体
蓬萊橋ぼんぼり祭り	蓬萊橋をぼんぼりで飾り、舞踊、太鼓の演奏等が行われることで、大井川の文化とともにそこに住む人との交流を深め、蓬萊橋を後世に残していきます。	蓬萊橋ぼんぼり祭り実行委員会
猿舞	雄と雌の猿の面をつけた地域の子どもが、笛と太鼓に合わせて、ときに箴かに、ときにユーモラスに舞を奉納。歴史文化資源であるとともに、観光資源として発信され、人々の交流を生み出します。	東光寺猿舞保存会

◆市の取組

① 多様な人々が出会う機会の創出

事業名	内 容	担当課
博物館無料開放日	多くの方が博物館に親しみ、楽しみながら地域の歴史や文化を学んでもらうため、子どもの日、県民の日協賛の日、文化財ウィーク協賛の日、富士山の日に博物館を無料開放します。この日に合わせて、様々な人が楽しめるイベントを実施し、川越し街道のにぎわい創出を目指します。	博物館課
2020年の東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー	本市の誇る地域資源を背景に、2020年東京五輪聖火が通過します。本市は1964年東京五輪の聖火受け渡し地点でもあり、当時を知る世代と子どもたちとの交流も期待できます。地域資源の価値を再認識することや国内外に向けた発信だけでなく、世代や地域を超えた交流を促進します。	文化資源活用課、スポーツ振興課、オリンピック組織委員会、県オリパラ推進室
モンゴルへのランドセル・絵本の贈呈	モンゴルへランドセル・絵本の贈呈を通じて、日本の文化を発信するとともに、市民交流を図ります。	文化資源活用課
パパとママのための絵本の広場	子育て・孫育て中の方や子育てをはじめめる方を対象として、年齢に関係なく一緒に読書を楽しむきっかけを作り出すとともに、参加者がじっくり絵本にふれあう講座として開催します。	社会教育課

② 地域の寛容さが培った交流の促進

事業名	内 容	担当課
石畳茶屋の運営	旧金谷町民の手で復元された、旧東海道の金谷坂石畳にお休み処として整備された茶屋。レストランでは地域の食材を味わうことができ、併設された展示室では企画展やワークショップを開催することで、多くの文化と人が行き交う場を作り出し、文化芸術活動への参加を促します。	観光課
川越し街道のにぎわい創出プロジェクト	蓬萊橋から川越し街道への観光客の流れを作り出すため、街道に物販所の設置を行います。「しまだきものさんぽの会」とも連携をし、江戸風情を演出します。また、バス停名を変更することで、川越し街道の入口から、にぎわいを楽しむ演出をします。	文化資源活用課

事業名	内 容	担当課
川越遺跡番宿利活用事業	国指定文化財である川越遺跡の番宿内で来訪者がお弁当を食べることができ、多くの人が楽しく交流を図りながら、地域の歴史を体感できます。	文化資源活用課

③ 文化芸術活動と関連分野の連携による交流の促進

事業名	内 容	担当課
諏訪原城ビジターセンターサイクリスト応援自動販売機の設置	飲料水のほかに、タイヤチューブも購入できる自動販売機を諏訪原城ビジターセンターに設置することで、サイクリストを呼び込み、交流を促進します。	文化資源活用課
「島田歩紀」モンゴル版	文化資源と観光を結び付けた「島田歩紀」（観光パンフレット）のモンゴル語版。オリンピック事前合宿等関連のあるモンゴル国と交流を更に促進させます。	文化資源活用課
オリンピック事前合宿	2020年東京五輪の事前合宿をきっかけに互いの文化に触れ、理解を深めるとともに、新たな交流を生み出します。	文化資源活用課
国際友好事業補助金等交付事業	国際友好事業を行う団体に対し補助金を交付することで、地域を越えたヒト・モノ・コトの更なる交流を図ります。	文化資源活用課
マンホール蓋の交換	本市は「帯まつり」と「大井川連台越し」をデザインしたマンホール蓋、モンゴル国ウランバートル市バヤンゴル区は「チンギスハン」のイラストを描いたマンホール蓋、これらのマンホール蓋の交換を通じて、文化等の交流を図ります。下水道の役割を周知し、加入促進のPRにつなげるとともに、観光振興につながることが期待されます。	下水道課 文化資源活用課
外国人のためのほんご教室	市内に住む外国人が生活の基本となる日本語への理解を深め、市民生活において地域と共生できることを目指します。講師は市民のボランティアで、地域の生活文化を踏まえた学習を通じて住民同士の交流が生まれることに期待します。	社会教育課

施策の柱 4 人をつなぐための情報の整理と発信の強化

◆地域の取組例

① 情報の整理と多角的な情報発信

事業名	内 容	取組主体
ラジオ放送	市民の生活文化になりつつあるラジオ放送を通じて豊かな地域社会を作り出すとともに、地域住民の安心安全を守ります。暮らしの情報やイベント、市民等の様々な活動を募集し紹介したり、地元の事業所等のCMを放送します。地域に密着した情報の集積と発信の拠点となり、ヒト・モノ・コトを結び付け、様々な分野へその力を波及させます。	株式会社 FM 島田

② マーケティング的思考に基づく効果的な情報の発信

事業名	内 容	取組主体
島田茶マスコットキャラクター「えい茶いくん」	平成25年3月に誕生した、島田茶のマスコットキャラクター。日本にお茶を広めたとされる栄西禅師をモチーフとしており、各種イベントに登場し、島田茶をPRします。	島田市茶業振興協会島田支部
金谷茶コミュニケーションキャラクター「かなちゃん」	平成15年10月に誕生した、金谷茶のマスコットキャラクター。茶摘みの作業姿を再現した茶娘をモチーフとしており、金谷茶PRグッズ等を活用して金谷茶をPRします。	島田市茶業振興協会金谷支部
観光地をめぐるサイクルツーリズムパンフレット作成	市内外の歴史的価値のある名所等をポイントとして考案されたサイクリングコースを示したパンフレット。魅力ある地域資源をポイントに加えることで、サイクリングをより一層楽しめるものとし、サイクリストをターゲットに効果的な情報発信を行い、交流人口の増加につなげます。	大井川流域サイクルツーリズム協議会
島田おもてなし英会話講座	地域に密着した「おもてなし」ができるよう島田の地域資源を題材に楽しく英語を学習します。島田の魅力を改めて認識するとともに、その魅力を訪れた外国人観光客に発信できる人材を育成します。	国際交流協会

◆市の取組

① 情報の整理と多角的な情報発信

事業名	内 容	担当課
「蓬莱橋」保存活用	<p>牧之原台地の開墾のため、明治12年に架けられた農業用の橋。「世界一長い木造歩道橋」としてギネスブックに認定されたことで世界に発信されていることもあり、多くの観光客の来訪があります。また、全長「897.4m」ということから「やくなし」＝「厄無し」、「長い木の橋」＝「長生きの橋」等、厄払いや長寿のご利益スポットとしても発信しているほか、景観に優れた特徴的木橋として映画やドラマのロケ地として活用されており、地域の貴重な資源として全国に広く情報発信します。</p> <p>また、地域が大切に守り続けてきた「わがまちの宝」として島田市民遺産にも認定されています。蓬莱橋は地域や文化・歴史をつなぐ架け橋であり、PRを通じて文化遺産の保存・活用、継承を進めます。</p>	農業振興課、観光課
HP・広報紙を活用したイベント情報の募集・告知	市内・外で開催される文化芸術イベントを含むイベント情報を募集・告知し、人と人を結び付け、文化芸術の力を様々な分野へ波及させ、にぎわいを創出します。	広報課
VR ゴーグル付き島田市「市勢要覧」	市民はもちろん、市外県外の人に「住んでみたい」「訪れてみたい」まちとして印象付けるよう、本市がもつ魅力を発信。VRゴーグルを付けることにより、バーチャルリアリティで島田市を体感することができます。	広報課
子育て応援サイト「しまいく」を活用した情報の告知	子育ての総合的な情報サイトとして、子育てに関する情報発信のほか、市内で開催される文化芸術等のイベント情報も随時発信しており、子育て世代に対し、文化芸術に触れる機会を広げています。併せて、無料通信アプリ「LINE」を活用し、登録者（友だち）にも定期的に情報配信をしています。	子育て応援課
お城 EXPO への出展	お城愛好家が多く来場する「お城 EXPO」という全国的イベントの参加することによって、全国に諏訪原城跡を発信。現地に足を運んでもらい、来訪者を増加させるとともに、城を活かしたにぎわいづくりを目指します。	文化資源活用課
全国山城サミット協議会出展	「全国山城サミット協議会」という全国的イベントに参加することで、他市町との城跡連携を図り、多くの人に諏訪原城跡の魅力を伝え、発信力の強化につなげます。	文化資源活用課

② マーケティング的思考に基づく効果的な情報の発信

事業名	内 容	担当課
ふるさと寄付金推進事業	<p>ふるさと寄付金の寄付者に対して、お茶や神座みかん、川根温泉入浴券等の地元の特産品等を返礼品として送付しています。</p> <p>「ふるさと島田」に対する熱い想いや、「島田市」への愛着をもった人々をターゲットとした効果的な情報を発信します。</p>	市民協働課

事業名	内 容	担当課
しまだ大井川マラソン事業	島田市の文化的行事としての一面をもつ「しまだ大井川マラソン」への参加者に対して、効果的な情報を発信することで、マラソン大会以外の本市の魅力を伝え、興味を引き、市内での滞在時間の増大を図ります。	観光課
観光戦略プラン策定事業	文化資源を含めた本市地域資源について、改めて観光的な価値を確認し、併せて本市観光が狙うべきターゲットを明らかにし、効果的な情報発信や消費を喚起する商品開発等を戦略的に推進します。	観光課

施策の柱 5 大井川が育んだ地域の文化・習慣等の保存と継承

◆地域の取組例

① 大井川の恵みを源泉とした資源の調査と保存

② 祭りや伝統芸能等の担い手の育成・確保

事業名	内 容	取組主体
金谷大井川川越し太鼓	<p>正月に子ども達が「太鼓の奪い合い、打ち合い」をしたのが発祥といわれ、市指定無形民俗文化財として保存・継承されています。</p> <p>元来のイメージを壊さないように配慮しながら曲作りをはじめ、すべて地元の人の手によって作り上げ、運営されて現在に至っています。</p> <p>日本太鼓財団の行う県大会、全国大会、シニア大会等への出場を通して、祭りや伝統芸能等の担い手の育成・確保を行っています。また海外演奏を通して、活動の場を広げ、文化交流、国際交流活動を推進しています。</p>	金谷大井川川越し太鼓保存会
やってみよう！日本のおどり	<p>小学生を対象とした日本舞踊教室。全8回のお稽古で1曲踊れるように取り組み、講座終了後は、島田市民総合施設プラザおおるりで行われる「郷土の芸能を観る会」にて舞台発表を行う。伝統芸能を継承する担い手の育成につながります。</p>	島田市文化協会
笹間神楽	<p>市指定無形民俗文化財の神楽。地元の祭りや神社、敬老会等で、舞を披露し、次世代へと確実につなげるために、担い手を育成します。</p>	笹間神楽保存会
茶娘道中	<p>金谷茶まつりで、金谷茶娘や茶豆（子どもの金谷茶娘）が「金谷音頭」等の楽曲にあわせて踊りを披露。幼いころから衣装を纏い、参加することで郷土への愛着を育み、担い手の育成へとつなげます。</p>	金谷茶まつり保存振興会
手書き文字に親しむ集い	<p>参加者が自由に墨と筆で文字を書くイベント。書道に気軽に親しむイベントを開催し、この文化を次世代へつなげるとともに、担い手を育成します。</p>	島田市書道連盟

◆市の取組

① 大井川の恵みを源泉とした資源の調査と保存

事業名	内 容	取組主体
指定文化財保存事業	市内には、国指定文化財7件、県指定文化財29件、市指定文化財50件、登録文化財4件が存在します。これらは地域の個性や文化の源泉となる貴重な地域資源であり、恒久的な保護・保存に努め、市民が文化財に親しむことのできる環境を守ります。	博物館課
大井川川越遺跡周辺地区の景観計画重点地区への指定	価値ある歴史景観を本市固有のものとして後世に引き継いでいくため、景観計画に基づいた重点地区への指定に取り組みます。	都市政策課
市史編さん事業	島田市史編さん委員会では、市内の個人宅で保存されている古文書等を借用し、解読調査。かけがえのない歴史資源を大切に守ります。また、調査後には目録を作成し、市ホームページでの公開をしています。	博物館課
諏訪原城跡整備事業	諏訪原城跡を確実に次世代に残すだけでなく、現地で戦国時代の山城の特徴や機能を学ぶことを目的とした史跡整備を行います。2019年にオープンした「諏訪原城ビジターセンター」では、諏訪原城の歴史、発掘調査の写真パネルや出土品を展示・公開し、誰もが歴史文化に触れる環境を整えるとともに、観光客の誘客へつなげます。	博物館課
川越遺跡整備事業	川越遺跡を確実に次世代に残すだけでなく、現地で学習できるよう整備を進めます。また、保存だけでなく、にぎわいを創出するための活用を図り、観光客の誘客につなげます。	博物館課
埋蔵文化財発掘調査事業	遺跡内で開発行為が行われる際にはあらかじめ調査を行い、開発との調整に努めます。出土した遺物は出前授業や地域の行事等で展示・公開することで、市民が歴史資源に触れる機会を作り出します。	博物館課

② 祭りや伝統芸能等の担い手の育成・確保

事業名	内 容	取組主体
諏訪原城ボランティア	諏訪原城跡で開催されるイベント等のボランティアを募集。諏訪原城跡に関わる機会を作り出し、担い手の育成につなげるとともに、市内外の城好き人材を確保することでかけがえのない歴史資源を守り、次世代へとつなげます。	文化資源活用課

施策の柱 6 大井川を核とした地域固有の文化の活用と創出

◆地域の取組例

① 地域資源とその背景にあるストーリーの継続的発掘

事業名	内 容	取組主体
五郎祭	江戸時代後期の文政 13 年（1830 年）、凶作と飢餓で苦しんだ農民達を救った増田五郎右衛門を、毎年地域全体で称える祭りを実施し、後世に伝えています。	増田五郎右衛門 顕彰会、東町自治会
すべらず地藏尊祈願祭	毎年 1 月、受験シーズンにあわせて、旧東海道金谷坂石畳にある「すべらず地藏」で行われる祈願祭。 この地藏尊は、旧金谷町民有志が平成 6 年に建立し、長い間旅人の足元を守ってきた“滑らない山石を敷いた石畳”に因んで「すべらず地藏」と呼ばれ、試験合格を願う受験生のほか、健康長寿や家内安全などを願いお参りする人が多く訪れます。	すべらず地藏尊 奉賛会
小学生による殉職自衛隊員の慰霊碑の清掃・献花	昭和 35 年 8 月の集中豪雨で災害派遣され、落石のため殉職した自衛隊員の慰霊碑を、地元の子どもたちが代々、清掃・献花を行い、後世に伝えています。	伊久美地区杉の 子供会
自主防災会での災害史の伝承	島田市の歴史は大井川の洪水との戦いの歴史でもあり、霞堤、舟形屋敷、一豊堤等に先人の努力が同われ、防災に尽力してきた。こうしたことを伝承することで、今日の自主防災活動の活性化につながっています。	市内自主防災会

② 交流を促進させる文化芸術の活用方法の構築

事業名	内 容	取組主体
愛するあなたへの悪口コンテスト	通称悪口稲荷とよばれる市内柳町にある御陣屋稲荷神社にちなみ、愛しているがゆえについつい言うってしまう悪口を全国から募集するコンテスト。 江戸時代から今日まで、町の人々に“風刺（悪口）稲荷”として愛されてきた「陣屋」のお稲荷様に、「腹をわって話をすれば、きっとお稲荷様が縁を深めてくれる」という新たな価値を付け加え、今までにない活用方法を見出しました。稲荷神社の伝承を活かした悪口コンテストを継続していくことで、地域固有の文化の活用と創出につながっています。さらに、悪口稲荷を切れかかった縁を結び直すお稲荷様として全国発信し、新たな集客拠点となることに期待します。	愛するあなたへの悪口コンテスト 実行委員会
SLフェスタ	大井川鐵道が運行する SL の魅力を内外に発信するため、登録有形文化財である新金谷駅の構内を会場にしたイベント。SL と新金谷駅構内という他市町にはない資源を活かし、人々の交流を図ります。	大井川流域観光 事業実行委員会

事業名	内 容	取組主体
UNMANNED 無人駅の芸術祭／ 大井川	2017年3月から大井川鐵道の無人駅周辺で開催される現代アートを中心とした芸術祭。地域に滞在して制作活動を行うアーティストが、地域住民との交流を通じ地域の魅力や課題をアートにより顕在化します。	NPO 法人クロスメディアしまだ、静岡県文化プログラム推進委員会

③ 茶文化の発展と新たな文化芸術の創造

事業名	内 容	取組主体
献茶式	4月中旬に大井神社で茶業の繁栄と無病息災を願って行う神事。これまで培われてきた茶文化を守り、継承していくことにつなげています。	島田市茶業振興協会
茶祈願祭 茶感謝祭	お茶を広めた栄西禅師への献茶と供養を行います。茶祈願祭は4月中旬に島田駅前で、茶感謝祭は八十八夜に牧之原公園にて開催し、茶業の発展を祈願します。	島田市茶業振興協会
お茶の淹れ方教室	青年団や生産者が講師となり、小学生が美味しいお茶の淹れ方を学ぶイベント。5種類のお茶（普通煎茶、深蒸煎茶、茎茶、玄米茶、焙じ茶）について、茶種にあったお茶の淹れ方を実習します。次世代を担う子どもたちがお茶に親しみ、知識を深めることで、茶文化の発展と継承につなげています。	島田市茶業振興協会島田支部、金谷農業青年研究会、金谷茶業青年団
里山アート紀行	旧金谷町(静岡県島田市)菊川・神谷城・猪土居地区を中心に活躍する工芸家やアーティストの工房、ギャラリー、古民家、公民館での展示作品を鑑賞しながら、地元茶農家が栽培したこだわりの美味しいお茶も楽しめるイベント。地元の作家の作品とお茶を連携させることで、地域固有のイベントの開催となっています。	里山アート紀行実行委員会
T-1グランプリ	市内の小学生（3年生～6年生）が参加する、お茶の知識や淹れ方の実技を競うコンテスト。事前学習でわからないことがあれば、直接お茶屋さんに聞く仕組みがあり、世代を超えた交流、地域ぐるみで教育が実践されています。また、次世代を担う子どもたちがお茶に親しみ、知識を深めることで、茶文化の発展と継承につなげています。	島田茶業協同組合、金谷地区茶業協議会、島田市茶業振興協会川根支部

◆市の取組

①地域資源とその背景にあるストーリーの継続的発掘

事業名	内 容	担当課
「島田市緑茶化計画」商品開発	島田の生活文化として根付いている緑茶。この緑茶のイメージを活用したブランドメッセージ「島田市緑茶化計画」を具現化する商品づくり。個別の地域資源の様々な魅力に一貫性やストーリー性を持たせて発信します。	広報課
「島田市緑茶化計画」島田 DE いっぴくプロジェクト	JR 島田駅周辺飲食店（12 店舗）で、緑茶を愛する街「島田市」の本当に美味しい緑茶「島田グリーンシティー」（島田市緑茶化計画オリジナル緑茶ブランド）と緑茶ハイ「プレミアム島田割り」を味わえるプロジェクト。緑茶、緑茶ハイともにお客自身がお茶の淹れ方シートを見ながら急須で緑茶を淹れます。島田市緑茶化計画オリジナル緑茶と緑茶の淹れ方の体験メニューを合わせて発信することで、発信力を強化します。	広報課
諏訪原城グッズ販売事業	諏訪原城跡プロモーション事業の1つ。御城印等の諏訪原城グッズを制作・販売することで、全国に発信していくとともに、御城印コレクターを諏訪原城に誘客します。また、その際に市内の観光情報を発信し、観光PRを行い、市内への誘客に寄与します。	文化資源活用課

②交流を促進させる文化芸術の活用方法の構築

事業名	内 容	担当課
文化合宿	高等学校又は大学、高等専門学校の文化部を対象に宿泊費補助金・航空運賃補助金を支給することで、合宿を誘致し、市民等との交流を促進させます。	観光課
農林家民宿開業補助事業	農林家民宿開業への補助を行うことで、農林業に対する理解及び関心を深めるとともに、観光客の誘客につなげ、市内の人々の交流を促進させます。	観光課
ミニ鉄道	島田市中央公園にある新幹線とSLのミニ鉄道施設。本市を代表する地域資源であるSLを活用し、市内外から多くの人々が訪れ、交流を促進させます。	観光課
街道宿場イベント事業「和菓子バル」	緑茶に添える和菓子を中心とした街道宿場イベント「和菓子バル」。和菓子の販売・飲食、和菓子デコ教室等を行い、「和菓子のまち島田」を目指します。また、他市の街道を活用した取組等と連携することで、効果的な情報発信を行います。	文化資源活用課
D51 蒸気機関車の展示	中央小公園内にあるD51 蒸気機関車は、昭和48年9月に設置されました。当該蒸気機関車があることから、愛称「SL公園」として長年親しまれています。この歴史あるD51 蒸気機関車を中央小公園のシンボルとして、いつまでも大事に保存していきます。	建設課

③茶文化の発展と新たな文化芸術の創造

事業名	内 容	担当課
茶室棟「杉風庵」の管理・運営	茶室棟「杉風庵（さんぷうあん）」は、日本の伝統文化である茶道を通じた文化の発展及び茶業の振興を目的として開設されました。 当該施設を利用した茶道のお稽古やお茶会の開催、大学茶道部の文化合宿等を誘致することで、茶文化の振興や地域との交流を促進させます。また、小・中学生の体験学習やイベント等の開催により、茶道や茶文化を多くの人々に知っていただく最良の場となっています。	川根地域総合課
ふじのくに茶の都ミュージアム	博物館、茶室、庭園、商業館からお茶専門のミュージアム。お茶や茶文化について学べる機会を提供し、茶文化の発展につなげます。	静岡県お茶振興課
897.4 茶屋の運営	世界一長い木造歩道橋「蓬莱橋」の左岸に設置された物産販売所「897.4 茶屋」で、島田の逸品や特産のお茶を販売。コンセプトティーや緑茶化ソフトクリーム等、島田茶を活用した商品を扱い、シティプロモーションと地域産業の振興を担います。	観光課 島田市観光協会
観光特産品開発支援	新たな特産品を開発する事業者の支援を行い、開発された特産品が地域固有の観光資源、文化資源となることを期待します。	観光課
デザイン配水池（旗指配水池・岡田配水池）	本市の食文化として根付いている緑茶をイメージした「茶娘」や「島田の茶」をデザインした配水池。茶園や山林に囲まれ、また緑茶に不可欠である水を提供する重要な施設である配水池にデザインすることで、茶どころ島田市を発信します。	水道課
大井川流域・牧之原大茶園景観形成行動計画	景観形成の方針「静岡が世界に誇る茶園景観」、「大井川が育む自然と暮らしの景観」、「経済と文化を結ぶ交通と景観」に基づき、茶園景観の保全と沿道景観の保全に取り組み、地域固有の景観を作り出します。	静岡県交通基盤部都市局景観まちづくり課 島田土木事務所 都市政策課
島田帯シャツ	日本三奇祭に数えられる島田大祭（帯まつり）を表す帯を、ポイントに入れ、作られたご当地シャツ。平成 26 年以降、市職員がクールビズ期間に島田帯シャツを着用し、新たに作り出された地域固有のアイテムを発信しています。	島田帯シャツブランド協議会、 商工課
緑化活動推進事業（帯桜の里づくり推進事業）	本市にのみある希少品種の早咲き桜で、「帯まつり」にちなんで名づけられた「帯桜（おびざくら）」を増殖させ、ほかでは見ることのできない景観の創出を目指します。	建設課
デザインマンホール	「大井川連台越し」や「帯まつり」等をデザインしたマンホールの蓋。地域資源を源泉とした文化芸術であり、路上の美術館として発信するとともに、地域への愛着を育みます。	下水道課

施策の柱 7 郷土への愛着や誇りの形成

◆地域の取組例

① 市民総がかりで取り組む島田の教育との協働

事業名	内 容	取組主体
高校生によるメディア芸術の活用	<p>授業の中に、舞台照明、音響技術、テレビ映画放送技術等の本格的なメディア芸術を取り入れ、その成果を地域のイベント等で披露し、地域への愛着を育むとともに、生徒の社会性を養います。</p> <p>2017年度にはグランシップ(静岡県コンベンションツァーセンター)の実施する子ども向けイベント「グランシップオープンシアター」で、舞台技術の裏方体験コーナーを担当し、子どもたちにメディア芸術に触れる機会を提供しました。</p> <p>また、2019年度島田市平和祈念式典ではドキュメンタリー映像「模擬爆弾 島田空襲の真実」を発表。企画から撮影、編集までを生徒が行いました。この映像は今後学校現場や地域での平和教育に活用されます。</p>	島田工業高校 情報技術科
六合子どもチャレンジクラブ	<p>六合地区の小学生3年生から6年生を対象に、「おもしろ科学」、「料理づくり」等の講座を開講するほか、夏休みの特別講座として、「サマーキャンプ(日帰り)」を実施。土曜日子ども達の有意義な過ごし方や居場所づくりとして、学校や家庭では触れる機会の少ない日本文化としての礼儀作法や体力づくり、工作や料理等を体験します。地域の力を得た子どもたちの郷土への愛着が深まることに期待するとともに、公民館の利用促進にもつなげます。</p>	六合子どもチャレンジクラブ推進委員会
三ツ合町寺子屋	<p>自治会が主体となり子ども会・老人会・健康クラブと連携し、夏休み等に小学生等を対象に、地域の教員OB等が学習支援、読み聞かせ等を実施。世代を越えた地域の人々との交流の中で郷土への愛着を育みます。</p>	三ツ合町自治会
神座小通学合宿	<p>学年の異なる小学生が家庭から離れ、「島田市野外活動センター 山の家」に宿泊し、共同生活を送りながら、登下校します。児童の自主性や協調性等を育み、地域の大人たちは、子どもを支援することにより大人同士の結びつきを高め、地域全体で子どもを育む意識を高めることを目指します。豊かな心と学びを地域ぐるみで育み、地域の力を得た子どもたちの郷土への愛着が深まることに期待するとともに、社会教育施設等の利用促進にもつなげます。</p>	神座小の子どもをみんなで育てる協議会

事業名	内 容	取組主体
梅の里伊太っ子通学合宿	学年の異なる小学生が家庭から離れ、「島田樟誠高校 樟風館」に宿泊し、共同生活を送りながら、登下校します。児童の自主性や協調性等を育み、地域の大人たちは、子どもを支援することにより大人同士の結びつきを高め、地域全体で子どもを育む意識を高めることを目指します。豊かな心と学びを地域ぐるみで育み、地域の力を得た子どもたちの郷土への愛着が深まることに期待します。	梅の里伊太っ子をみんなで育てる協議会
わかあゆ通学合宿	学年の異なる小学生が家庭から離れ、「島田高校 修己館」に宿泊し、共同生活を送りながら、登下校します。児童の自主性や協調性等を育み、地域の大人たちは、子どもを支援することにより大人同士の結びつきを高め、地域全体で子どもを育む意識を高めることを目指します。豊かな心と学びを地域ぐるみで育み、地域の力を得た子どもたちの郷土への愛着が深まることに期待します。	島一小「わかあゆ」をみんなで育てる協議会
大津っ子通学合宿	学年の異なる小学生が家庭から離れ、「大津農村環境改善センター」に宿泊し、共同生活を送りながら、登下校します。児童の自主性や協調性等を育み、地域の大人たちは、子どもを支援することにより大人同士の結びつきを高め、地域全体で子どもを育む意識を高めることを目指します。豊かな心と学びを地域ぐるみで育み、地域の力を得た子どもたちの郷土への愛着が深まることに期待するとともに、社会教育施設等の利用促進にもつなげます。	大津っ子をみんなで育てる協議会
湯日っ子ふれあいスクール	学年の異なる小学生が家庭から離れ、地元のお寺「養生寺」に宿泊し、共同生活を送りながら、登下校します。児童の自主性や協調性等を育み、地域の大人たちは、子どもを支援することにより大人同士の結びつきを高め、地域全体で子どもを育む意識を高めることを目指します。豊かな心と学びを地域ぐるみで育み、地域の力を得た子どもたちの郷土への愛着が深まることに期待します。	湯日っ子ふれあいスクール実行委員会
川根っ子なかよし通学合宿	学年の異なる小学生が家庭から離れ、「山村都市交流センター ささま」に宿泊し、共同生活を送りながら、登下校します。児童の自主性や協調性等を育み、地域の大人たちは、子どもを支援することにより大人同士の結びつきを高め、地域全体で子どもを育む意識を高めることを目指します。豊かな心と学びを地域ぐるみで育み、地域の力を得た子どもたちの郷土への愛着が深まることに期待するとともに、社会教育施設の利用促進にもつなげます。	川根っ子なかよし通学合宿実行委員会

② 自然と文化が織りなす地域資源の再評価、認識、活用

事業名	内 容	取組主体
景観を活用したパラグライダー	県指定文化財 天然記念物(地質鉱物)「鷓山の七曲り」を眼下に見ながらフライトできるパラグライダー。豊かな自然により作り出された景観を価値あるものと位置づけ、観光資源として活用し、地域の魅力として市内外の人に発信します。	スカイテックフライングアカデミー
島田さくらめし・焙炉上げプロジェクト	地域の家庭料理として親しまれている「さくらめし」をご当地グルメとして発信していくプロジェクト。「焙炉上げ」とは焙炉(お茶の手もみ台)を片付ける行為(茶作業の終了)の意味から転じた「慰労会・打ち上げ」を表し、多くの慰労会では「さくらめし」が提供されます。茶の産地ならではの風土・文化を大切にすることを育み、郷土への愛着へとつなげていきます。	島田商工会議所
放棄地の再生	環境保全活動の一環として梅林、竹林の再生や、市民農園の設置を行い、豊富な水を活かし、地域固有の健康な食文化を育むことで郷土への愛着の形成につなげます。	NPO 法人しまだ環境ひろば
地産地消運動	市民農園で手作りみその生産を行う等、市民の生活の中に息づく食文化に価値を見出し、郷土への愛着を育みます。	NPO 法人しまだ環境ひろば
茶の実オイル・あかりアート in 菊川の里	茶の実からとった油を竹の器を使ったあかりで灯すイベント。菊川地区のまちづくりと連携し、茶文化から生み出された新たな文化芸術を創造するとともに、身近に存在する豊かな自然とこれまで培われてきた文化を活用し、郷土への愛着を育みます。	菊川の里ごりやくの会
木こりの積木ランド	かつての「木都しまだ」のイメージを復興し、木材活用の道を広げるため、1万個の積木を作成し、幼稚園や各地のイベント等に貸し出します。大井川源流の豊かな森林資源を活かし、その価値を認識することで郷土への愛着を育みます。	有限会社落合製材所

◆市の取組

① 市民総がかりで取り組む島田の教育との協働

事業名	内 容	担当課
夢育・地育推進事業	子どもたちが未来に向かって夢を膨らますことができるような、文化芸術活動を学校教育に積極的に取り入れ、地域の特色、地域の人材や地域資源を活かした教育活動を実施します。 「豊かな心をもった子どもを育成する」ために、こころの劇場（劇団四季の鑑賞）や音楽鑑賞教室等、各小・中学校が工夫した企画を毎年度策定し、子どもたちの夢や地域愛を育む教育活動を推進します。 出前授業の講師として、地域で文化芸術活動をしている人材を登用し、彼らの活動の場を広げるとともに、やりがいの創出を目指します。	学校教育課
年長児遠足	年長児を対象とした遠足のコースに、市の史跡等を取り入れることで、郷土への愛着を育むことにつなげます。	保育支援課
コミュニティ・スクール	学校と保護者や地域住民が協働して子どもたちの豊かな成長を支える取組。学校に地域の方々が入り子どもたちが育ち、子どもたちが地域に出ることで地域が育つ。これにより子どもも大人も郷土への愛着が生まれ、地域への積極的な関わりを生み出します。	学校教育課 社会教育課
はつくら里の楽校	初倉地区の小学生を対象に、初倉公民館、初倉児童センターでお茶の入れ方、ホタル鑑賞、昔の遊び、科学遊び等の身近な自然との触れ合いや遊び、体験を通して地域の良いところを学び、愛着を育みます。	社会教育課
しまだはつくら寺子屋	初倉小学校3年生を対象に家庭における学習習慣が身につけていない子ども達が、主体的に学習に取り組む習慣を身に付けることができるよう、地域の教育力（地域住民・大学生や中学生ボランティア）を活用して放課後等に算数の学習支援を実施。さらに夏期及び冬期に高校生ボランティアが加わり、初倉中学校の短期（1～3日間）学習支援（5教科）を行います。地域の力を得た子どもたちの郷土への愛着が深まることに期待します。	社会教育課
初倉放課後子ども教室	初倉地区3小学校の子どもたちが安心・安全に過ごせる居場所を設け、地域住民と陶芸教室やグラウンドゴルフ等を行います。子どもたちが地域の中で心豊かで健やかに成長できる環境を推進するとともに、異学年の友だちや地域住民との交流を楽しむことにつなげます。	社会教育課

事業名	内 容	担当課
通学合宿	学年の異なる小学生が家庭から離れ、各地区にある社会教育施設やお寺等に宿泊し、共同生活を送りながら、登下校します。児童の自主性や協調性等を育み、地域の大人たちは、子どもを支援することにより大人同士の結びつきを高め、地域全体で子どもを育む意識を高めることを目指します。豊かな心と学びを地域ぐるみで育み、地域の力を得た子どもたちの郷土への愛着が深まることに期待します。	社会教育課

② 自然と文化が織りなす地域資源の再評価、認識、活用

事業名	内 容	担当課
島田市歌の活用	平成 23 年に制定された島田市歌を、土日の夕方にチャイムとして同報無線で放送することで、市民としての誇りや愛着心の向上につなげるとともに、一層の一体感の醸成を図ります。	市民協働課
ゆるキャラをデザインしたコミュニティバス	車体に市内のゆるキャラ「おしまちゃん」と「えい茶いくん」をそれぞれデザインしたコミュニティバス（ワゴンタイプ）。金谷地区の大代線・菊川神谷城線を運行し、郷土への愛着を育むとともに、シティプロモーションにつなげます。	生活安心課
ゆるキャラをデザインしたパッカー車	車体に市内のゆるキャラ「おしまちゃん」、「えい茶いくん」、「茶里夢くん」をそれぞれデザインしたパッカー車。市内を 1 日平均 100km 走行するパッカー車が可燃ごみの収集とともに、郷土への愛着を育み、シティプロモーションにつなげます。	環境課
具たくさん島田汁	心身の健康をめざす地域固有の元気レシピで、地元の野菜等を豊富に入れ、最後に煎茶をまぶした汁物。地域の食文化を認識するとともに、郷土への愛着を育みます。	健康づくり課
こども歴史教室	ミニゲーム、のろし体験等を通じて、子どもたちに楽しんで諏訪原城の歴史を学んでもらうイベント。地域の誇る歴史資源への理解を深め、郷土への愛着を育むとともに、次の世代へと継承します。	博物館課
展示コーナーの活用	金谷図書館入口に配置されている展示コーナーを活用し、地域の歴史や文化、交通、人物等の情報を定期的に展示し、テーマに関係する本を紹介する特集コーナーを設置。市民の探求心を刺激し読書意欲を高め、地域への理解を深めることで郷土への愛着を育むとともに、図書館利用の促進につなげます。	図書館課
しまだ市民遺産	市民が大切に守り続けてきた美しい景観や伝統芸能、祭り等を「わがまちの宝」として募集し、審査を経て「しまだ市民遺産」として認定。地域資源を価値あるものと位置づけ、広く発信するとともに、郷土への愛着と誇りの形成につなげます。	博物館課

施策の柱 8 領域を超えた柔軟な連携

◆地域の取組例

- ① 産業により創造・継承される文化芸術の活用
- ② 文化芸術活動への支援体制の充実

事業名	内 容	取組主体
フィルムサポート	映画・ドラマ等のロケ地誘致、エキストラ手配等による撮影協力を地元企業と連携して行います。ロケの撮影協力は地域の魅力を全国に発信するだけでなく、地域の魅力を再認識することにもつながります。	フィルムサポート島田

- ③ 文化芸術活動団体とイベントをつなげ、交流を促進させる仕組みづくり

事業名	内 容	取組主体
蓬莱橋観月会	名月に映える蓬莱橋を背に、踊りや民謡・邦楽の演奏披露。俳句・川柳・短歌等を詠みます。身近な稽古や習い事等の活動発表の場であるとともに、文化活動団体とイベントとの連携によって、新たな交流を生み出しています。	島田市文化協会
商業イベント「シマアツ」	市内全域商店街化を目的としたイベント。お店で落語を披露する「おみせらくご」等の企画もあり、文化芸術とイベントが結びつき、市内の商業活性化、人や物の交流の促進につながります。	島田がアツい！プロジェクト実行委員会
親子木工教室 トンカチ号	産業祭で木材の利用促進のため、親子で行う木工教室。かつて「木都しまだ」と言われたように、大井川流域では豊かな森林資源とそれを活かした林業が営まれています。「木都しまだ」のイメージを復興するため、事業者とイベントが結びつき、人々の交流を促進させます。	島田木材協同組合 島田十日会

◆市の取組

- ① 産業により創造・継承される文化芸術の活用

事業名	内 容	担当課
島田の逸品	市内で生産・販売されている産品の中から、市の魅力を日本、世界に発信するシンボリック的存在として「島田の逸品」に認定しています。 市の認知度向上を図るとともに販路開拓の支援を行います。	商工課

- ② 文化芸術活動への支援体制の充実

事業名	内 容	担当課
病室等に作品展示	書写や絵画等の小・中学生の作品や、折り紙や写真等の市民が制作した作品（折り紙、写真等）を展示し、患者さんの待ち時間に文化芸術に触れる機会を提供しています。また、総合受付横に生花を飾り、患者さんに安らぎを与える空間を演出します。	市民病院

③ 文化芸術活動団体とイベントをつなげ、交流を促進させる仕組みづくり

事業名	内 容	担当課
しまだ大井川マラソン in リバティ おもてなし会場 “しま旨っ！”	おもてなし会場“しま旨っ！”は、ランナーだけでなく応援の人をも「おもてなし」するためのイベント。メイン会場では、特産品ブースでお茶や和菓子等地域の食文化を発信するとともに、市内外の人をおもてなしします。33km 付近に設置される給水・給食ステーションでは、空腹を満たす 30 種類にも及ぶメニューでランナーをサポートします。	しまだ大井川マラソン in リバティ実行委員会事務局（観光課）
街角ライブ	活動の場を求める文化芸術団体とイベント主催者等のニーズを把握し、両者を結び付けることで、人々の交流を促進します。	社会教育課

施策の柱 9 地域課題へのアプローチ

◆地域の取組例

① 人と人をつなげる文化芸術活動の促進

事業名	内容	取組主体
藤枝特別支援学校 OB によるアート の製作・展示活動	藤枝特別支援学校に在籍中にあるアート作品をのびのびと製作したり、その作品を発表する場が卒業後にはほとんど無くなってしまおうという現状を改善するために立ち上げられたアート・コミュニティ。主に特別支援学校の教員がボランティアスタッフとして活動をサポート。地域の企業が作品発表の場を提供する等、文化芸術の人やコミュニティを結び付ける力を活かし、障害者の社会参加につなげます。	waC (wonderful art COMMUNITY)
地域活動支援センター事業	障害者等が地域において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、利用者を通わせ、創作的活動又は生産活動の機会の提供及び社会との交流を図るとともに、日常生活に必要な便宜の供与をします。	NPO 法人ころこ

② 景観や歴史的資源、人を活かした文化芸術活動のあり方の研究支援

③ 他分野との連携による物事の新しい捉え方の創出

事業名	内容	取組主体
大代ジャンボ干支	地域活性化活動のひとつとして、毎年稲わら等を活用した巨大な干支を製作しています。 地域の活性化に話題づくりは欠かせないものです。 地域固有の資源と高い創造性から生み出された新たな文化芸術が、大きな話題となり、市内外からこのジャンボ干支を目的に訪問客が訪れるようになりました。ジャンボ干支の作品を切り口とした地域課題への取組の、素晴らしい事例のひとつです。	王子田会(おうじ だかい) (大代地 区 コ ミ ュ ニ テ ィ)
ささま国際陶芸祭	世界トップクラスのアーティストによる、デモンストレーションやスライドレクチャー等を通じ、最新の陶芸技法やアーティストの陶芸にかける思い等を学ぶイベント。「交流」や「学び」を主な目的とし、空き家や廃校を活用した展示・販売、地域ならではの物産の販売やおもてなし等、山村文化にも触れることができ、人々の交流が促進されています。	ささま国際陶芸 祭実行委員会
租税教室	メディア芸術であるアニメーションを活用した税の教室。 納税者だけでなく、広く市民に税の使いみちや役割のほか、仕組み等について理解を深めてもらうため、アニメーションを通じて説明を行います。	島田税務署
税に関する作品募集及び表彰	租税教育の一環として、小・中学生を対象とした、書道、絵画、作文のコンテスト。コンテストを通じて、税についての関心を高め、正しい理解へとつなげます。	島田税務署管内 納税貯蓄組合連 合会 他 (島田税 務署)

◆市の取組

① 人と人をつなげる文化芸術活動の促進

事業名	内 容	担当課
季節・日本伝統行事の開催	七夕飾り作り、ひな祭り、お正月の遊び、節分豆まき、夏祭り等、季節・日本伝統の行事を開催したり、日本の昔話や行事に関連した絵本の読み聞かせを行います。季節ごとの生活文化や伝統行事にふれ、豊かな心を育むとともに、利用者の社会参加を促します。	こども発達支援センター
福祉館講習会	地域住民及び周辺地区の住民を対象に、講師を招き、ペン、料理、健康体操、民謡、舞踊、手芸、大正琴、パソコン、中国料理の9つの講習会を行うことによって、高齢者の居場所を作り、文化芸術にふれあいながら住民同士の交流を深めます。	福祉課
移動支援事業	屋外での移動が困難な障害者等に対して、外出のための支援を行うヘルパーを派遣することにより、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加を促します。	福祉課
地域ふれあい事業	手芸、料理、音楽、ビーズ、詩吟、絵手紙、大正琴、折り紙等を活用して、介護予防の推進や地域の支え合い体制づくりを行います。	包括ケア推進課

② 景観や歴史的資源、人を活かした文化芸術活動のあり方の研究支援

事業名	内 容	担当課
まちづくり支援事業交付金	公益を目的とし、地域課題の解決が図られるもの等、市内の団体の活動に対して交付金により活動を支援。この申請案件の中には、市内の地域資源や文化芸術に関連したものが多く見受けられます。	市民協働課

③ 他分野との連携による物事の新しい捉え方の創出

事業名	内 容	担当課
歴史資源利活用事業	川越遺跡周辺や諏訪原城跡等では、継続的な文化財の保存を図るだけでなく、新たなにぎわいの創出により、歴史資源の重要性を高めるとともに、観光客の誘客につながる事業を検討・企画していきます。	文化資源活用課
紙芝居による防火啓発活用	日本古来の文化である紙芝居を活用した防火啓発活動。子ども等を対象とした花火教室等で、分かりやすく、楽しく防火啓発を図ります。	危機管理課
防災標語コンクール	地域防災力の担い手である小・中学生を対象とした防災標語のコンテスト。俳句同様の五七五型を取り入れた防災標語を募集し、コンテストを開催することで防災意識の高揚を図ります。	危機管理課

事業名	内 容	担当課
しまトレ推進事業	介護予防の柱として、島田市歌の音楽に合わせた「しまだ市っ歌りげんき体操と童謡かたつむりの音楽に合わせた「しぞ〜かでん伝体操」を「しまトレ」として普及するとともに、地域包括ケアシステムの構築・深化を推進します。	包括ケア推進課
アートによる地域づくり推進事業	国際交流、多文化共生、交流人口の拡大、移住定住の促進、地域の経済的波及等に資することを目的に、アート・コミュニティ推進事業を開催する団体に対し、補助金を交付します。	社会教育課
高齢者学級	歴史文化・音楽・手芸・健康づくり等の趣味や娯楽活動を行う一方、社会の変化に対応するため時事問題の学習、社会参加への取組等を地域の実情に応じて展開することで、高齢者自身が老年期にふさわしい社会能力を養い、生活に生きがいを見出すことにつなげます。	社会教育課
市民学級	楽習センターほか社会教育施設を会場に、市民が自発的な意欲に基づき、歴史文化・音楽・手芸・健康づくり等の学習の場を通して、豊かな人間性を養うことを目指します。同時に、仲間づくりを通して、地域の人々との関わりを深め、地域づくりを推進しています。	社会教育課
ゼミ学生等地域貢献事業	ゼミ学生による島田市での文化合宿における地域貢献として、市内高校生や地域の大人、行政・NPO等の職員を交えた地域を考えるワークショップを実施し、参加者の地域への参画意欲の増大を図ります。	社会教育課
リノベーションまちづくり推進事業	中心市街地に増加傾向にある空き家、空き店舗、空き地等の空間資源、いわゆる遊休不動産をリノベーションにより活用し、まちなかへの居住促進、新規出店を促します。遊休不動産と文化芸術等を連携させることで、今までにないアプローチ方法で中心市街地の再生を目指します。	商工課

現況調査結果

資料A 統計表

表 人口全体に占める外国人の占める比率

	全人口 (人)	うち外国人 (人)	人口全体に 占める比率 (%)
H26	100,921	900	0.89
H27	100,441	962	0.96
H28	99,971	1,059	1.06
H29	99,247	1,145	1.15
H30	98,757	1,260	1.28

※各年 12 月 31 日現在 資料：市民課

表 富士山静岡空港搭乗者数

単位：人

年度	国内線	国際線	合計
H25	292,900	166,106	459,006
H26	305,002	244,177	549,179
H27	309,083	389,569	698,652
H28	334,902	276,459	611,361
H29	375,322	294,724	670,046
H30	425,451	288,788	714,239

資料：観光課

表 観光交流客数の動向

単位：人

年 度	観光交流客数（計）	観光レクリエーション客数	宿泊客数
H26	2,136,726	1,952,825	183,901
H27	2,118,764	1,921,414	197,350
H28	2,566,462	2,377,526	188,936
H29	1,985,151	1,814,252	170,899
H30	2,051,584	1,824,081	227,503

資料：観光課

表 市内の施設別、イベント別観光交流客数

単位：人

区分	市内の調査対象	H26	H27	H28	H29	H30
学ぶ	日限地蔵尊縁日	334,360	330,220	321,260	350,490	294,480
	石畳茶屋	20,872	20,706	14,801	13,853	14,820
	島田市博物館	19,037	25,553	36,651	26,117	26,108
	お茶の郷 ※H28.6 県へ移管	35,028	41,803	-	-	-
	島田市ばらの丘公園	62,812	68,534	68,686	66,500	67,152
	蓬萊橋	104,347	119,735	158,102	130,402	114,354
	島田市伊久美農産物加工 体験施設やまゆり	15,998	17,048	15,706	13,875	12,624
	SL 転車台	155,257	165,395	189,919	174,254	157,912
遊ぶ	ゴルフ場	38,617	40,479	39,343	37,481	34,696
	島田大祭・帯まつり	-	-	400,000	-	-
	さわやかウォーキング	2,644	8,092	4,676	2,400	1,500
	童子沢親水公園	5,537	5,921	7,124	6,738	6,145
	牧之原公園	6,748	9,015	2,252	4,636	6,314
	中央公園ミニ鉄道	59,401	62,170	60,662	53,920	42,613
	やまめ平	30,978	32,649	29,986	28,163	28,198
	しまだ大井川マラソン in リバティ	7,579	8,901	9,379	7,486	8,840
	桜まつり走ろう会	384	452	374	501	632
	ふれあいコテージ	14,744	15,333	14,739	14,018	13,358
	ふれあいの泉	309,532	297,025	286,573	274,946	259,038
	田代の郷温泉「伊太 和里の湯」	201,911	179,158	185,180	185,730	203,403
触れ合う	島田髷まつり	45,000	45,000	30,000	30,000	45,000
	大井川大花火大会	150,000	160,000	160,000	160,000	160,000
	かわね桜まつり	35,000	53,000	45,000	45,000	53,000
	島田夏まつり	70,000	70,000	70,000	70,000	75,000
	ばらの丘フェスタ	46,439	47,725	46,113	43,019	36,094
	島田産業まつり	50,000	45,000	50,000	50,000	53,000
	金谷茶まつり	70,000	-	75,000	-	80,000
	野守まつり	9,500	9,500	9,000	9,000	9,000
	蓬萊橋ぼんぼりまつり	5,000	6,000	10,000	4,723	8,800
	家山梅園	不明	2,000	2,000	不明	2,000
	SL フェスタ ※島田 市・川根本町共催	46,100	35,000	35,000	11,000	10,000

資料：観光課

資料B 文化的な営み

表 市及び関連団体が実施する文化芸術に関わる事業及び助成制度等

事業名	概要
島田市民文化祭	<p>主催：島田市 主管：島田市民文化祭実行委員会 開催回数：62回（2019年現在） 毎年11月に市民等が作品展示や音楽芸能のステージ発表等を行う。期間中には市民参加のワークショップやお茶席等も実施している。</p>
愛するあなたへの悪口コンテスト	<p>主催：愛するあなたへの悪口コンテスト実行委員会 開催回数：16回（2019年現在） 悪口稲荷とよばれる御陣屋稲荷神社にちなみ、愛しているがゆえについつい言ってしまう悪口を募集。応募は全国各地からある。</p>
しまだ大井川マラソン in リバティ	<p>主催：しまだ大井川マラソン in リバティ実行委員会 開催回数：11回（2019年現在） 大井川の自然豊かな河川敷を往復する、全国初の河川敷マラソンコースで開催。ステージイベント、お茶や和菓子等の特産品ブースが並ぶ「おもてなし広場」、市内の飲食店が午後3時から開店し各店独自のサービスでランナーを迎える「しまだ乾杯タウン」を同日開催。</p>
夏休み子ども歴史教室「諏訪原城ってどんな城？」	<p>会場：金谷公民館（みんくる） 対象者：小学生とその保護者（42名参加） 講師：春風亭昇太師匠、加藤理文先生 平成28年は4月6日（城の日）に続・日本の名城に選定された諏訪原城についての講演会を実施。日本の城や諏訪原城の歴史、戦国武将との関わりを面白おかしく解説した後、紙かぶと制作。</p>
ささま国際陶芸祭	<p>主催：ささま国際陶芸祭実行委員会 開催回数：5回（2年に1回開催） 会場：島田市山村都市交流センターささま ほか 「交流」や「学び」を主な目的とした陶芸イベントの開催と過疎化が進む地域の活性化を目的に開催。 陶芸家の道川省三氏をアートディレクターとし、各国のトップクラスのセラミックアーティストによるデモンストレーションやスライドレクチャー等を通じ、最新の陶芸技法等を学ぶことができる。また、空き家や廃校を活用した展示・販売、特産品の販売等、山村文化にも触れられるイベント。</p>

事業名	概 要
2020 年東京オリンピック事前キャンプ誘致	<p>モンゴル（ボクシング）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナショナルチーム合宿 ・モンゴル写真展の開催 <p>シンガポール（卓球）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナショナルチーム合宿 ・エキジビジョンマッチ、チャレンジマッチの開催 ・シンガポール写真展の開催
島田市文化合宿	<p>宿泊費補助金</p> <p>対象団体：市外の高等学校又は大学、高等専門学校の正規文化部</p> <p>補助対象額：島田市内で合宿をした場合、一人1泊あたり1,000円（上限。食事代を除く）</p> <p>限度額：1回の合宿につき1団体当たり30万円</p> <p>航空運賃補助金</p> <p>上記に加え、富士山静岡空港を利用した場合は、以下の補助金も対象。</p> <p>補助対象額：富士山静岡空港を利用し、島田市内で3泊以上宿泊をした場合、一人当たり5,000円（片道の場合は2,500円）の航空運賃を補助</p>

事業名	概要		
島田市芸術文化奨励賞	音楽、文芸、美術、舞踊、演劇等の芸術活動を通じ、本市の芸術文化の振興と向上に寄与する優れた業績をあげ、かつ、将来その一層の活躍が期待できるものに対し奨励賞を授与することで、島田市の文化の振興と向上に寄与する市民等の活動を奨励することを目的とする。		
	過去の受賞者		
	令和元年度	初鹿野翔	打楽器奏者
	平成30年度	鈴木啓資	ピアニスト、指揮者
	平成29年度	推薦なし	
	平成28年度	榛葉樹人 榛葉薫人	声楽家
	平成27年度	宮村弦	墨象作家
	平成26年度	山城道也	画家
	平成25年度	川崎公代	声楽家
	平成24年度	池田幸広	チューバ演奏者
	平成23年度	山本晶子	マリンバ・打楽器演奏者
	平成22年度	推薦なし	
	平成21年度	松井妙子	染色画家
	平成20年度	横山八千代	小説家
	平成16～19年度	推薦なし	
	平成15年度	羽根田英世	画家
	平成14年度	一言良一郎	蒔絵師
		八木小絹井	箏演奏者
	平成13年度	前原満夫	画家
	平成12年度	島田市書道連盟	書道団体
平成11年度	大塚亮治	能・狂言面、創作面製作者	

表 市内の主な文化的資源の概要

※歴史的な伝承、言い伝え等を含んでおり、諸説あります。

モノ	
区分	資源名
史跡、建造物等	島田宿大井川川越遺跡 諏訪原城跡 智満寺本堂、中門他 静居寺惣門、伽藍他 旧東海道と石畳（金谷坂） 東海道石畳（菊川坂） 愛宕塚古墳 駒形古墳
歴史遺産	蓬萊橋 北河製品所 伊久美銀行 新金谷駅舎 第二海軍技術廠島田実験所跡 第二海軍技術廠牛尾実験所跡 大善寺の「時の鐘」 中山新道 大井川県道橋 大井川鐵道のレトロな電車 大井川橋梁（JR 下り線） 大井神社の石垣
食	グミ 朝顔蕎麦 朝顔饅頭 小饅頭 ヘソ団子（菊川） 菜飯田楽 子育て飴（菊川飴） 飴の餅 地酒 貝だくさん島田汁
伝統的工芸	志戸呂焼 金谷土人形 和紙（左束紙（さづかし）） 大井川葛布
地域性のあるモノ	茶 神座ミカン 伊久身のシイタケ 大井川産材木 伊太梅 巨木（大シイ等） 帯桜 カタクリ バラ

コト	
区分	資源名
主な 無形民俗文化財	島田鹿島踊 東光寺日吉神社の猿舞 神尾若宮八幡神社 鑽火の神事 笹間神楽
伝承技術	島田髷 島田刀鍛冶 茶草場農法 手揉み茶製法・流派 酒造・醤油醸造 河川工法（大聖牛、棚牛等） 伊太の瓦造り
伝統行事・祭り・習慣・信仰	島田大祭（帯まつり） おせん女踊り 島田髷まつり 金谷茶まつり 神座大井神社の祭典 正覚寺の大黒祭 大井神社みそぎの祓い 野守の池灯籠流し 伊久身のとうろん 牛尾のあげんだい 龍江院の火渡り 古横町秋葉神社とお火の舞 農正月太鼓 岸の七福神御殿万歳 三光寺足地蔵 日限地蔵尊 すべらず地蔵尊 おききの地蔵 天王山の「伏見稲荷」と「ぼっくり地蔵」 焙炉（ほいろ）上げ 舟山弁財天
歴史的 出来事	原爆模擬爆弾扇町投下 ええじゃないか 天正の瀬替え 伊佐新次郎と唐人お吉 牧之原入植 150 年
伝説・昔話	朝顔日記（朝顔の松） 大善寺燈籠の松 林幽（入）寺の薬梅 白岩寺の幽霊軸 法音寺のつばき 松島の歩き観音 日本左衛門の首塚 日本左衛門の堤防 菊川の柳井戸 虎御前の島田髷 手組沢の井戸 矢の根鍛冶 狐の呉れた赤ん坊 越地の切割り 夜泣き石 菊石 大楠神社のいわれ 五輪大菩薩 御陣屋稲荷神社（悪口稲荷） 中納言宗行卿と日野俊基の哀歌

場所		
区分	資源名	
自然・地形・地質	大井川 鵜山七曲り 横臥褶曲（神尾） 南アルプスの南玄関口 島田宿・金谷宿・間の宿菊川 金谷坂～菊川坂～青木坂・小夜の中山 大谷越え・西の谷越え・金谷沢越え 木屋用水（港への水運） 舟型屋敷（三角屋敷）	屋敷の囲い土手 向谷堤・横岡（志戸呂）堤 島田大堤・せぎ跡 牛尾山（天正の瀬替え） 相賀・広長（ひろおさ）鉦山 川根の索道（川根～藤枝） 牧之原台地 野守の池 立石稻荷
風景	新芽彩る牧之原台地（茶畑） 牧之原公園からの富士 牧之原公園からの夜景 中條景昭像からの茶畑と富士 蓬萊橋からの富士 蓬萊橋と牧之原台地 SL の見える丘公園 朝日段公園からの鵜山の七曲り 笹間川ダム浮島 静居寺のボタンと八角堂	どうだん原のドウダンツツジ 御陣屋稻荷神社のしだれ桜 慶寿寺のしだれ桜 天徳寺のサザンカ 早咲きの帯桜 大津谷川の桜堤防 了玄の桜トンネル 天王山公園の桜 寿永の桜 牛代のみずめ桜と茶畑

ヒト		
区分	資源名	
偉人、ゆかりの人物等	松尾芭蕉 連歌師宗長 中村一氏 長谷川藤兵衛 茶阿の局 増田五郎右衛門 坂本藤吉 永村茜山 春堰 塚本如舟 伊佐新次郎 河村宗平	勝 海舟 高橋泥舟 山岡鉄舟 中條景昭 大草高重 今井信郎 大倉喜八郎 北川民次 置塩栄園 石原 純 清水眞一 朝永振一郎 他（島田実験所に係わる科学者）

文化財

国指定文化財が7件、県指定文化財が29件、市指定文化財が50件、国登録有形文化財が4件存在します。これら指定文化財には保存整備事業等が行われ、来訪者に公開されているものも存在します。

また、地域が大切に守り続けてきた「わがまちの宝」を市民から募集し、市民等による審査を経て2019年度までに「表 しまだ市民遺産」の21件を認定しています。

そのほかのも未指定の文化財が数多く存在すると考えられます。

表 指定文化財一覧（2019年度現在）

区分		名称	指定年月日
国指定	史跡	島田宿大井川川越遺跡	S41年8月1日、H26年3月18日一部解除・追加
	史跡	諏訪原城跡	S50年11月25日、H14年12月19日追加
	建造物	智満寺本堂附本尊千手観音厨子 1棟	S41年6月11日
	彫刻	本尊木造千手観音立像 1体	S25年8月29日
	彫刻	阿弥陀如来及諸尊像刻出龕 1基	S25年8月29日
	絵画	絹本著色釈迦十六善神像 1幅	S25年8月29日
	天然記念物	智満寺の十本スギ 7本	S37年6月29日
県指定	史跡	東海道石畳（菊川坂）	H13年11月26日
	史跡	上志戸呂古窯跡 1ヶ所	H18年12月1日
	建造物	智満寺中門 1棟	S31年1月7日
	建造物	智満寺薬師堂 1棟	S31年1月7日
	建造物	智満寺薬師如来厨子 1基	S31年1月7日
	建造物	智満寺本堂元三大師厨子 1基	S31年1月7日
	建造物	智満寺仁王門 1棟	S31年1月7日
	建造物	天徳寺山門 1棟	S31年5月24日
	建造物	静居寺惣門 1棟	H8年3月12日
	建造物	静居寺伽藍舎6棟	H11年11月16日
	建造物	医王寺薬師堂 1棟	S61年12月5日
	彫刻	鶴田寺木造薬師如来坐像 1体	S33年4月15日
	彫刻	木造元三大師坐像 1体	H22年3月16日
	工芸品	鶴田寺鱈口 1口	S31年10月17日
	工芸品	白山神社鱈口 1口	S31年10月17日
	書籍	紙本墨書称讃浄土經(卷子本・天平期写經) 1巻	S37年2月27日
	書籍	紙本墨書大般若經(折本仕立) 600巻	S33年9月2日
	絵画	医王寺薬師堂天井画 雲龍図1面 天女図4面 花卉図50面 /計55面	S58年2月25日
	無形民俗文化財	島田鹿島踊	S32年5月13日
	無形民俗文化財	島田帯まつりの大名行列	H8年3月12日
	無形民俗文化財	猿舞	S52年12月20日
天然記念物	慶寿寺のシダレザクラ 1本	S31年1月7日	
天然記念物	上相賀の大カヤ 1本	S32年12月25日	
天然記念物	杉沢の大カヤ 1本	S32年12月25日	

区分		名称	指定年月日
	天然記念物	香橋寺の大ナンテン 1 株	S33 年 4 月 15 日
	天然記念物	二軒家の大カヤ 1 本	S32 年 5 月 13 日
	天然記念物	安田の大シイ 1 本	S33 年 10 月 30 日
	天然記念物	横臥褶曲	S54 年 2 月 15 日
	天然記念物	大井川「鶴山の七曲り」と朝日段	H9 年 11 月 28 日
市指定	有形民俗文化財	大井川川越に関する用具 大高蘭連台 1 台 中高蘭連台 1 台 半高蘭連台 1 台 平連台 5 台 道中駕籠 1 台 高札 3 基 / 12 点	S32 年 3 月 22 日
	史跡	宗長庵趾	S32 年 3 月 22 日
	史跡	駒形古墳 1 基	S32 年 10 月 5 日
	史跡	愛宕塚古墳 1 基	S38 年 10 月 3 日
	史跡	横岡宮の段古墳 1 基	S45 年 2 月 14 日
	史跡	中山新道の道銭場・附料金表（立札 1 点）、中山新道の古文書 6 通	S45 年 2 月 14 日
	史跡	横岡（志戸呂）城跡	S53 年 6 月 30 日
	史跡	旧東海道と石畳（金谷坂）	S60 年 2 月 23 日
	史跡	石上城跡	S46 年 3 月 1 日
	史跡	又平庄太郎氏記念碑 1 基	S58 年 6 月 1 日
	史跡	天王山遺跡	H13 年 11 月 9 日
	建造物	長谷川家長屋門 1 棟	S58 年 7 月 14 日
	建造物	河村家住宅 1 棟	S62 年 7 月 27 日
	彫刻	智満寺薬師如来坐像 1 体	S59 年 5 月 22 日
	彫刻	智満寺金剛力士立像 1 対	S59 年 5 月 22 日
	彫刻	智満寺木造千手観音立像 1 体	S59 年 5 月 22 日
	彫刻	智満寺不動明王及び二童子像 3 体	S59 年 5 月 22 日
	彫刻	法蔵寺千手観音立像 1 体	S59 年 5 月 22 日
	彫刻	木造聖観世音菩薩坐像 1 体	S53 年 2 月 13 日
	彫刻	木造五智如来坐像 6 体	S53 年 2 月 13 日
	彫刻	白山神社仏像 1 体	S60 年 2 月 23 日
	工芸品	宗長庵けいす 1 脚	S32 年 10 月 5 日
	工芸品	日吉神社の神鏡 30 面	S45 年 8 月 1 日
	工芸品	白山神社内経塚出土品 経筒・銅鏡 各 1 点	S60 年 2 月 23 日
	工芸品	三光寺の雲板 1 面	S58 年 6 月 1 日
	書籍	芭蕉真蹟「田植の連句」（軸装） 1 幅	S32 年 10 月 5 日
	書籍	牧之原東照宮の幟 2 流	S45 年 8 月 1 日
	古文書	慶寿寺文書 9 通	S59 年 5 月 22 日
	古文書	東光寺文書 11 通	S59 年 5 月 22 日
	古文書	石田家文書 3 通	H13 年 6 月 1 日
	古文書	静居寺文書 2 通	H13 年 6 月 1 日
	古文書	焼物免許の朱印状 1 通	S45 年 2 月 14 日
	書籍	牧之原開墾地の絵図面と土族名簿 16 枚 1 冊	S60 年 2 月 23 日
	古文書	岡埜谷氏所蔵の中世古文書 6 通	H16 年 11 月 5 日

区分	名称	指定年月日
絵画	釈迦涅槃図（軸装） 1 幅	S45 年 2 月 14 日
絵画	顕如上人絵像（軸装） 1 巻	S53 年 2 月 13 日
天然記念物	種月院のナギ 1 本	S32 年 10 月 3 日
天然記念物	のたり松 1 本	S58 年 7 月 14 日
天然記念物	アヘマキ 1 本	S58 年 7 月 14 日
天然記念物	牧之原公園斜面のカタクリ	S60 年 5 月 28 日
天然記念物	熊野神社の大クスノキ 1 本	H13 年 3 月 26 日
天然記念物	寿永のサクラ 1 本	S46 年 3 月 1 日
天然記念物	二俣のオオスギ 1 本	S58 年 6 月 1 日
天然記念物	塩本牛代のエドヒガン 1 本	H19 年 7 月 1 日
無形民俗文化財	金谷大井川川越し太鼓	S53 年 2 月 13 日
無形民俗文化財	横岡八幡神社の神楽	S53 年 2 月 13 日
無形民俗文化財	神尾若宮八幡神社鑽火の神事	S60 年 2 月 23 日
無形民俗文化財	大代大念仏	S62 年 7 月 27 日
無形民俗文化財	巖室神社鎮火祭	H2 年 7 月 9 日
無形民俗文化財	笹間神楽	S45 年 10 月 1 日
国登録有形文化財	建造物 徳兵衛酒店店舗兼主屋 1 棟	H19 年 6 月 15 日
	建造物 徳兵衛酒店土蔵 1 棟	H19 年 6 月 15 日
	建造物 旧片岡醸造所酒蔵 1 棟	H26 年 4 月 25 日
	建造物 大井川鉄道 新金谷駅舎 1 棟	H30 年 11 月 2 日

資料：博物館課

表 しまだ市民遺産（2019 年度現在）

番号	名称	番号	名称
1	野守の池	12	島田髷と島田髷まつり
2	清水川ミニ鯉のぼり	13	金谷茶娘と茶娘踊り（茶娘道中）
3	王子田会 ジャンボ干支	14	志戸呂焼（静岡県指定郷土工芸品及び志戸呂・横岡で作陶された志戸呂焼に限る）
4	家山梅園	15	蓬萊橋
5	神座手づくり紙芝居	16	すべらす地蔵尊
6	岸の大日山	17	五和音頭
7	田町の祭典用品（若者の幕・大提灯・屏風）	18	開拓の鐘
8	白光神社 鯉口・梵鐘	19	おききの地蔵尊
9	「増田五郎右衛門」生家跡・井戸・義人碑・墓・記念碑	20	おせん女踊り
10	堀本古文書館	21	智満寺の鬼払い
11	古横町秋葉神社とお火の舞		

資料：博物館課

表 文学碑一覧

No.	碑名	刻文内容	建碑地	建碑年月
1	芭蕉翁 さみだれ古碑	「…たれの…吹きおとせ 大井川」だけ読める断碑	JR 島田駅北口西 旧宗長庵趾	天明年間
2	宗長庵古碑	芭蕉翁を慕う 漢文碑	JR 島田駅北口西 旧宗長庵趾	天明年間
3	芭蕉翁 さみだれ句碑	さみだれの 空吹きおとせ 大井川	稲荷一丁目 大井川公園内	昭和3年1月
4	芭蕉翁 馬方句碑	連台越遺跡 馬方は しらじ時雨の 大井川	河原一丁目 川越遺跡内川会所前	昭和3年1月
5	芭蕉・如舟両翁 連句碑	やはらかに たけよことしの 手作麦	本通三丁目 静岡銀行島田支店前	昭和28年11月
6	荒浪煙厓翁詩碑	滔々たる堰水巖を掠めて流る (河伯祠、水神社)	向谷一丁目(大井川河畔) 水神山中腹	昭和30年4月
7	芭蕉翁 道のべの句碑	道のべの 木樅は馬に 食はれけり	坂町 長光寺境内	昭和31年5月
8	宗長法師句碑	こゑやけふ はつ蔵山の ほととぎす	JR 島田駅北口西 旧宗長庵趾	昭和34年9月
9	芭蕉翁 馬に寝て句碑	馬に寝て 残夢月遠し 茶のけぶり	牧之原 金谷坂石畳頂上	昭和40年9月
10	置塩棠園翁詩碑	翁の旧居を記念し且つ 七十自述の詩 四首	本通六丁目 置塩甲邸内	昭和40年10月
11	田中波月句碑	稗しごとくとこぼれ 太陽のふところに	河原一丁目 朝顔の松公園内	昭和47年9月
12	吉田絃二郎 大井川句碑	松もむぎも 雨にぬれけり 大井川	横井遊園地内 (島田球場東側)	昭和47年11月
13	山梨稲川 白岩寺詩碑	台殿全く 模す 明の仏宮… …七律一首	御仮屋町白岩寺山中腹 白岩寺本堂前	昭和47年11月
14	服部菅雄歌碑	国へなり家さかりこし…	ローズアリーナ テニスコート北側	昭和48年4月
15	巖谷小波 朝顔の松句碑	爪音は 松に聞けとや 春の風	河原一丁目 朝顔の松公園内	昭和48年11月
16	石原純 大井川即吟詩碑	五百五十間の長い木橋が ゆらゆらと揺れる…	宝来町(大井川河畔) 蓬萊橋番小屋前	昭和50年3月
17	芭蕉翁 駿河路や句碑	するがちや 花橋も 茶のにほひ	本通二丁目 島田信用金庫本店前	昭和50年10月
18	大井川俚謡碑	箱根八里は馬でも越すが 越すにこそされぬ大井川	中央町 島田市役所東側	昭和51年4月
19	山本拝石翁 鉄筆碑	翁遺作印影	大津通 大津通り公園内	昭和56年3月
20	伊佐新次郎書碑	龍	阪本(谷口上) 敬満神社北西方面	昭和58年8月
21	刀匠島田顕彰碑	島田刀鍛冶の由来	本通五丁目 ピーファイブ	昭和61年3月
22	芭蕉翁 宿かりて句碑	宿かりて 名を名乗らする しくれかな	JR 島田駅前緑地公園内 (島田商工会議所前)	平成3年3月
23	芭蕉翁 ちさはまだ句碑	ちさはまた 青はなからに なすひ汁	河原一丁目 島田市博物館敷地内	平成4年3月
24	芭蕉翁 たはみては句碑	たはみては 雪まつ竹の けしきかな	河原一丁目 島田市博物館敷地内	平成5年3月
25	吉田絃二郎 しくれけり句碑	しくれけり 暮るもあはれ 大井川	宝来町(大井川河畔) 蓬萊橋番小屋前	平成6年3月
26	中御門宗行卿詩碑	昔南陽県菊水 汲下流而延齡 今東海道菊河 宿西岸而失命	菊川 菊川の里会館入口	不明
27	日野俊基歌碑	古もかかるためしを菊川の 同じ流れに身をや沈めん	菊川 菊川の里会館入口	不明
28	六々庵巴静句碑	曙も夕暮れもなし鶏頭華	坂町 金谷坂石畳中途	不明
29	東関紀行 日かずふる歌碑	日かずふる旅のあはれは大井川 わたらぬ水も深き色かな	金谷河原 東町公園内	平成14年11月
30	ほうらい橋 波月句碑	銃を担いてとおったか この橋板のふ厚さ	宝来町(大井川河畔) 蓬萊橋下	平成16年10月

資料C 公共施設等における事業と施設概要

表 市内の主要な文化施設等

区分	所管	施設名
文化施設	社会教育課	島田市民総合施設プラザおおるり
	社会教育課	島田市金谷生きがいセンター（夢づくり会館・五和会館）
	社会教育課	島田市川根文化センター チャリム21
博物館施設	博物館課	島田市博物館
	博物館課	島田市博物館分館
	博物館課	諏訪原城ビジターセンター
	静岡県	ふじのくに茶の都ミュージアム
図書館施設	図書館課	島田市立島田図書館
	図書館課	島田市立金谷図書館
	図書館課	島田市立川根図書館
公民館及び公民館類似施設	社会教育課	島田市立六合公民館（ロクティ）
	社会教育課	島田市立初倉公民館（初倉地域総合センターくらら内）
	社会教育課	島田市立金谷公民館（金谷生涯学習センターみんくる内）
	社会教育課	島田市大津農村環境改善センター（山王）
	社会教育課	島田市伊久身農村環境改善センター（やまびこ）
	社会教育課	島田市北部ふれあいセンター（たちばな）
	社会教育課	島田市初倉西部ふれあいセンター（しろやま）
	社会教育課	島田市川根地区センター（ちゃくら）
その他の社会教育施設	社会教育課	しまだ楽習センター
	社会教育課	島田市山村都市交流センターささま
	社会教育課	島田市野外活動センター山の家
その他の施設	商工課	島田市地域交流センター 歩歩路
	商工課	しまだ音楽広場

表 各施設の概要

①島田市民総合施設プラザおおるり

設置目的	市民が個々の目的に合わせた活動を通して、楽しみ、憩い、潤いのある生活を創造するため、「ふれあいと語らいの場」の提供。
所在地区	島田地区
施設	ホール（664名収容、ベーゼンドルファー所有）、会議室6室、多目的室3室、シニアトレーニングルーム、和室2室、視聴覚室1室 等 ※市庁舎の一部、市民相談室、災害対策室、FM島田
事業の概要	【催し、貸館等】 コンサート、リサイタル、落語 等 【講座】 ・プラザおおるり体操教室（子ども向け、大人向け各種開催） ・キッズ料理教室 等
島田市役所周辺整備基本構想平成30年10月	・建物の老朽化（昭和58年開館）、設備の劣化（ホール・舞台設備等） ・行政機能配置による貸館面積の減少 島田市民総合施設プラザおおるりの一部を市役所の執務室として利用している。 ・旧市民会館の機能の受け皿となるキャパシティが不足している。 ・当面、施設を改修して使用を継続するものとし、建築から50年の耐用年数が到来する2033年を目安に建替えを検討する方針。
ヒアリングより	ホール事業とほかのイベントを同時開催すると、おおるりの駐車場が不足する。（島田市文化協会）

②島田市金谷生きがいセンター（夢づくり会館・五和会館）

設置目的	市民の健康づくりや福祉活動、文化の創造とレクリエーション等「集い、ふれあい、楽しみ」の場の提供。
所在地区	金谷地区
施設	ホール（583名収容）、健康づくりの部屋、学習の部屋、会議の部屋、料理の部屋、創作の部屋、団らんの部屋、和室、茶室 等
事業の概要	【催し、貸館等】 寄席、コンサート、映画上映会、ファミリーコンサート、夢づくり子どもワークショップ 等 【講座】 ・夢づくりプラモ塾 ・夢づくり陶芸教室 ・各種体操教室 等

③島田市川根文化センター チャリム21

設置目的	市民が自然に包まれた中、学習・体験・交流により豊かな心を育む場の提供。
所在地区	川根地区
施設	ホール（704名収容、ベーゼンドルファー所有）、ミニホール（70名収容）、視聴覚室、コミュニティールーム、和室 等
事業の概要	【催し、貸館等】 絵画コンテスト、絵画展 等

④島田市博物館 本館・分館

所在地区	島田地区
施設	常設展示室、屋外展示場、整理工作室、特別展示室、市民ロビー 等
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示 ・企画展、イベント等の開催 ・公式 Facebook ページ ・スタジオヒストピア島田（島田市博物館と川越し街道を中心とするエリア動画コンテンツ） ・島田市博物館コレクション（WEB上で収蔵品の一部を公開） ・Google アートプロジェクト <p>Google とのコラボレーションにより当館所蔵のコレクションを高精細な画像で鑑賞できるほか、Google ストリートビューの技術により、撮影された島田市博物館の展示室を公開。展示室内を自由に移動し360度見回すことができる。タイトルが画面に表示されている作品は、タイトルをクリックすると作品の解説や拡大画像を閲覧可。</p>

⑤諏訪原城ビジターセンター

所在地	島田市菊川1174番地
施設の概要	<p>①展示室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の城について、城の変遷、城郭用語、諏訪原城の歴史や構造、諏訪原城の年表、諏訪原城推定復元図等をパネル展示で紹介 ・発掘調査により出土した陶器や鉄砲玉等の資料を展示ケース内で展示 ・ジオラマ模型展示（島田工業高等学校建築科制作） <p>②図書コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城に関連する書籍、情報を紹介するコーナー <p>③ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御城印等グッズ販売（ガチャポンによる販売） <p>④事務室及び準備室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務室入り口横に続日本100名城のスタンプ置き場設置

⑥ふじのくに茶の都ミュージアム

<p>設置目的</p>	<p>本県のお茶に関する資源を活かして、静岡茶のブランド確立を図り、お茶のある健康で豊かな暮らしを実現するため、「茶の都しずおか」づくりを推進するための『ふじのくに「茶の都しずおか構想」』を踏まえ、日本一の大茶園である牧之原台地に位置し、博物館、茶室、庭園、商業館から成る「旧島田市お茶の郷」を「茶の都しずおか」の拠点とすることを目的に整備。</p> <p>子どもから大人まで楽しくお茶について学べる機会の提供。</p> <p>国内外の茶業関係者やお茶愛好者を対象に研修会等を開催し、情報集積・発信。</p> <p>お茶のイベント情報の提供。</p>
<p>所在地区</p>	<p>金谷地区</p>
<p>施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展示室、常設展示室、多目的ホール、ライブラリー、茶室 ・カフェレストラン「丸尾原」（お茶を用いたスイーツや料理） ・ミュージアムショップ 等 <p>綺麗さびをコンセプトにデザインされた空間。</p> <p>県内産から海外まで幅広い種類の茶葉や展示と関連した商品を扱う。</p> <p>静岡抹茶を使用したジェラートパフェを提供。</p>
<p>事業の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展、企画展の開催 ・茶手揉み体験、抹茶挽き体験、茶道体験、ブレンド体験、お茶の飲みくらべ、静岡のお茶の紹介等イベントや講座の開催。 ・出張講座（世界の茶文化、「茶の都しずおか」のあゆみについて等） ・ブレンド体験・お茶の飲みくらべ・静岡のお茶の紹介 <p>【講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出張講座 <p>学芸員が学校や公民館等に出張して講師を務め、世界の茶文化、「茶の都しずおか」のあゆみについて、わかりやすく説明する。</p> <p>学校（小・中学校、高等学校、大学、各種学校）を対象に、「総合的な学習の時間」、「課外活動（部活動、校外学習等）」、関連する教科で行う「特別授業」、「各種研修」等のほか、教職員に対する研修や、事前指導、アクティブラーニングにも対応する。</p>

⑦図書館（島田図書館、金谷図書館、川根図書館）

所在地	島田図書館：本通三丁目3番の3 金谷図書館：島田市金谷代官町 3400 番地（みんくる内） 川根図書館：島田市川根町家山 400 番地の 1（川根小学校北側）
事業の概要	<p>【催し等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会（各館） ・子育て支援事業：ブックスタート （保健福祉センター「はなみずき」にて） ・ぬいぐるみの図書館おとまり会（島田図書館） ・読書週間関連事業：おはなしマラソン、スタンプラリー等（各館） ・夏休み一日体験図書館員（島田図書館、金谷図書館） ・「ほんのむし」カード（金谷図書館、川根図書館） ・映画会（金谷図書館） 等 <p>【講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文学講座（島田図書館） ・図書ヨガ（島田図書館）図書館のフロアで実施。館内の紹介ツアーやヨガ関連本の紹介付き。 ・図書館講座（川根図書館） ・わくわく！理科教室（川根図書館） ・ボランティア養成講座（本の修理、書架整理、読み聞かせ） 等

⑧公民館

島田市立六合公民館（ロクティ）	
所在地	島田市道悦5丁目13-3
施設	行政サービスセンター、児童室、図書コーナー、子育てサロン、集会室3室、多目的ホール、工作室、調理実習室、和室2室
事業の概要	<p>【講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育講座 ・子ども向け講座 土日や夏休み等に園児～小学生向けの講座を開催。 ・高齢者学級 ・市民学級 ・子育て広場 等 <p>子どもと一緒に遊びながら子育て中の親同士が交流を図ったり、ペアレントサポーターに子育ての悩みを相談したりできる場の提供。</p>

島田市立初倉公民館（初倉地域総合センターくらら内）	
所在地	島田市阪本 1336 番地の 1
施設	多目的ホール、集会室4室、和室2室、調理実習室 等 ※初倉地域総合センターに、公民館、児童センター、行政サービスセンター、生きがい対応型デイサービスセンターと地域包括支援センターを備える。
事業の概要	【講座】 ・社会教育講座 ・子ども向け講座 土日や夏休み等に園児～小学生向けの講座を開催。 ・高齢者学級 ・市民学級 等

島田市立金谷公民館（金谷生涯学習センターみんくる内）	
所在地	島田市金谷代官町 3400 番地
施設	集会室3室、会議室4室、工作室、和室 等
事業の概要	【講座】 ・社会教育講座 ・子ども向け講座 土日や夏休み等に園児～小学生向けの講座を開催。 ・高齢者学級 ・市民学級 等

◎公民館類似施設

島田市大津農村環境改善センター（山王）	
所在地	島田市尾川 1 番地
施設	大会議室、創作室、調理実習室（農産加工室）、農事研修室、健康相談室、生活研修室（和室）、展示ホール 等
事業の概要	・社会教育講座 ・子ども向け講座 ・高齢者学級 ・市民学級 等

島田市伊久身農村環境改善センター（やまびこ）	
所在地	島田市伊久美 3300 番地
施設	図書室、調理実習室、農事研修室、デイ相談室、生活研修室、多目的ホール、デイ生活指導室 等
事業の概要	・社会教育講座 ・子ども向け講座 ・高齢者学級 等

島田市北部ふれあいセンター（たちばな）	
所在地	島田市神座 397 番地の 1
施設	コミュニティホール、和室、調理実習室 等 ※福祉・コミュニティ・防災機能等をもつ複合施設で、島田市北部地区（伊太・相賀・神座・鶴網地区）のコミュニティ施設として地域住民のコミュニティ活動や生涯学習の推進に活用されている。
事業の概要	・社会教育講座 ・子ども向け講座 ・高齢者学級 等

島田市初倉西部ふれあいセンター（しろやま）	
所在地	島田市湯日 3779 番地
施設	コミュニティホール、会議室、和室、健康サロン、調理実習室 等 ※初倉地区のコミュニティ施設として地域住民のコミュニティ活動や生涯学習事業の推進等に活用されている。
事業の概要	・社会教育講座 ・子ども向け講座 等

島田市川根地区センター（ちゃくら）	
所在地	島田市川根町家山 396 番地の 1
施設	集会室、研修室、会議室 2 室、和室 等 ※川根町地区のコミュニティ施設として地域住民のコミュニティ活動や生涯学習事業の推進等に活用されている。
事業の概要	・社会教育講座 ・子ども向け講座 ・高齢者学級 ・市民学級 等

⑩その他社会教育施設

しまだ楽習センター	
所在地	島田市栄町 4 番の 19
施設	楽習室 5 室、料理講習室、和室 2 室、体育室 等 ※世代を越えて、共に学び、共に語り、生きがいや充実感を求めてそれぞれ楽習をすすめている。自主グループによる会議や研修、運動等に、楽習室、体育室等が利用できる。

島田市山村都市交流センターささま	
所在地	島田市川根町笹間上 394 番地
施設	[宿泊室] 洋室 7 室、和室 2 室 [集会施設等] 調理室（自炊用）、研修室、会議室、和室 2 室、体育館、音楽室、多目的広場（夜間照明施設） 等 ※旧笹間小学校（旧川根町）を改修し、平成 21 年 4 月に宿泊施設に生まれ変わった。豊かな自然を活かしてさまざまな生活体験学習やスポーツ・文化等の活動の場として活用できる。

島田市野外活動センター山の家	
所在地	島田市身成 48 番地の3
施設	<p>【センターハウス】 レストラン、研修室、休憩室2室、テニスコート、キャンプ場、多目的広場 等</p> <p>【宿泊棟】 和室小6室、和室大3室、調理室（自炊用）、集会室2室 等</p> <p>※山の家は大自然に包まれ、宿泊棟、テニスコート、キャンプ場、多目的広場を備えた施設で、宿泊での研修やスポーツ・文化合宿、レクリエーション活動等に利用できる。</p>

⑪島田市地域交流センター 歩歩路

設置目的	会議室やホールのほか、登録団体が無料で利用できる活動室等、多目的な利用が可能な施設として、中心市街地の活性化を図る。
所在地区	島田地区
施設	会議室8室、多目的ホール1室、活動室1室 等
事業の概要	<p>【催し、貸館等】</p> <p>寄席、歌謡祭、クラシックコンサート、映画上映会 等</p> <p>【講座】</p> <p>・社会人大学昼間昼教室 等</p>

⑫しまだ音楽広場

設置目的	市内で不足している音楽施設（練習スタジオ）等を整備し、練習や発表の場の提供。また、天候に左右されずに親子等が集い遊べる場の提供。 コンセプト：「市民が音楽に気軽に触れ合い、子育て中の家族等がゆったり過ごすことができる屋内音楽公園」
所在地区	島田地区
施設	<p>・スタジオ</p> <p>ギターアンプ、電子ピアノ、ミキサー、ドラムセット、ギターアンプ、ベースアンプ、鏡、CDデッキ常設</p> <p>※会議室としても使用可能。</p> <p>・屋内公園（民間施設）入館無料一部有料</p>

資料D 様々な主体による文化芸術に関する事業

表 事業とその概要

事業名	開催時期	概要	実施主体
島田大祭帯まつり	10月中旬 ※3年に一度	3年に一度の元禄大絵巻。日本三奇祭。	島田大祭保存振興会
島田鬻まつり	9月第3日曜日	昭和8年に虎御前感謝祭が行われ、以来「島田鬻まつり」として開催されてきた。	島田鬻まつり保存会
金谷茶まつり	4月上旬 ※2年に一度	2年に一度、新茶の季節の到来を告げる祭り。	金谷茶まつり保存振興会
東光寺の猿舞	4月の第2土曜日	東光寺の日吉神社に古くから続く古式典雅な奉納舞。	東光寺猿舞保存会
おせん女踊り	10月頃	あでやかな振り袖姿の女性たちが踊りを、角帯姿で鳥追い笠を被る男性たちが演奏を披露。	旧初おせん女踊り保存会
大井川大花火大会	8月10日	広大な川幅を活かした尺玉連発等、8千発を両岸から打ち上げる夏の風物詩。	島田市観光協会
野守まつり	8月15日	昼は和船漕ぎ大会、夜は盆踊りや灯籠流し、花火打上げを開催。	島田市観光協会川根支所
しまだ元気市	毎月	毎月1回、おび通りで行われる露店市を中心とした音楽やパフォーマンス等も行われるイベント。	しまだ元気市実行委員会
愛するあなたへの悪口コンテスト	12月募集 2月発表	役人の不正を伝えるために風刺人形を作ったことから、いつしか「悪口稲荷」の愛称で親しまれることになった御陣屋稲荷。その来歴を踏まえた悪口コンテスト。2019年で16回目。	「愛するあなたへの悪口コンテスト」実行委員会
蓬萊橋ぼんぼり祭り	5月	蓬萊橋がぼんぼりで飾られ、詩吟や舞踊、太鼓の演奏等、様々な催しが行われる。	ぼんぼり祭り実行委員会
蓬萊橋観月会	9月	名月に映える蓬萊橋を背に踊りや民謡・邦楽の演奏披露。俳句・川柳・短歌等を詠む。2019年で14回目。	島田市文化協会

事業名	開催時期	概要	実施主体
ささま国際陶芸祭	11月上旬 ※2年に一度	各国の陶芸家を招待し、デモンストラーション等の学びや交流を中心とした現代陶芸のイベント。2019年で第5回目。	ささま国際陶芸祭実行委員会
UNMANNED 無人駅の芸術祭 ／大井川	3月上旬	市の文化プログラム支援事業として2017年3月から大井川鉄道無人駅周辺で開催される現代アートを中心とした芸術祭。2020年で3回目。	NPO法人クロスメディアしまだ、静岡県文化プログラム推進委員会
夢づくり LIVE	2月	「音楽によるマチおこし」をテーマに、地元アマチュアミュージシャンによる手づくりの音楽祭。2019年で8回目。	夢づくりライブ実行委員会
里山アート紀行	11月	工芸家のギャラリー&工房や古民家での展示作品を鑑賞しながら、地元茶農家が栽培したお茶を楽しむ。	里山アート紀行実行委員会
茶の実オイル・ あかりアート in 菊川の里	8月	茶の実からとった油を竹の器を使ったあかりで点す。	菊川の里ごりやくの会
大代のジャンボ 干支	12月～3月	翌年の干支をリアルな質感で手作り。20年以上続くベストショットポイント。	王子田会(おうじだかい)(大代地区コミュニティ)
KAWANE 夏祭り @BIG NATURE	7月頃	地元の青年団が主催する野外ライブイベント。	天王山イベント実行委員会 KWN&SONS
川根のぬっくい あかり展	11月下旬	和紙を使った手作り行燈が大井川鉄道家山駅前通り歩道に点灯。	あかりアートの会

1 市民意識調査

市民意識調査結果

調査の目的

市民が日頃から携わっている文化芸術に関する活動について把握するとともに、島田市の文化芸術の推進に必要なこと、文化芸術とまちづくりとの関わりについての意識を把握し、計画策定の参考とする。

調査期間

平成 30 年 11 月 22 日から平成 30 年 12 月 7 日まで（約 2 週間）。

- ・調査票配布日 平成 30 年 11 月 22 日（木）
- ・提出締め切り日 平成 30 年 12 月 7 日（金）

対象者

島田市在住の 18 歳から 70 歳の市民 3,000 人（無作為抽出）。

調査の方法

上記対象者に調査票を郵送し、同封の返信用封筒にて文化課へ提出。
調査票は無記名とする。

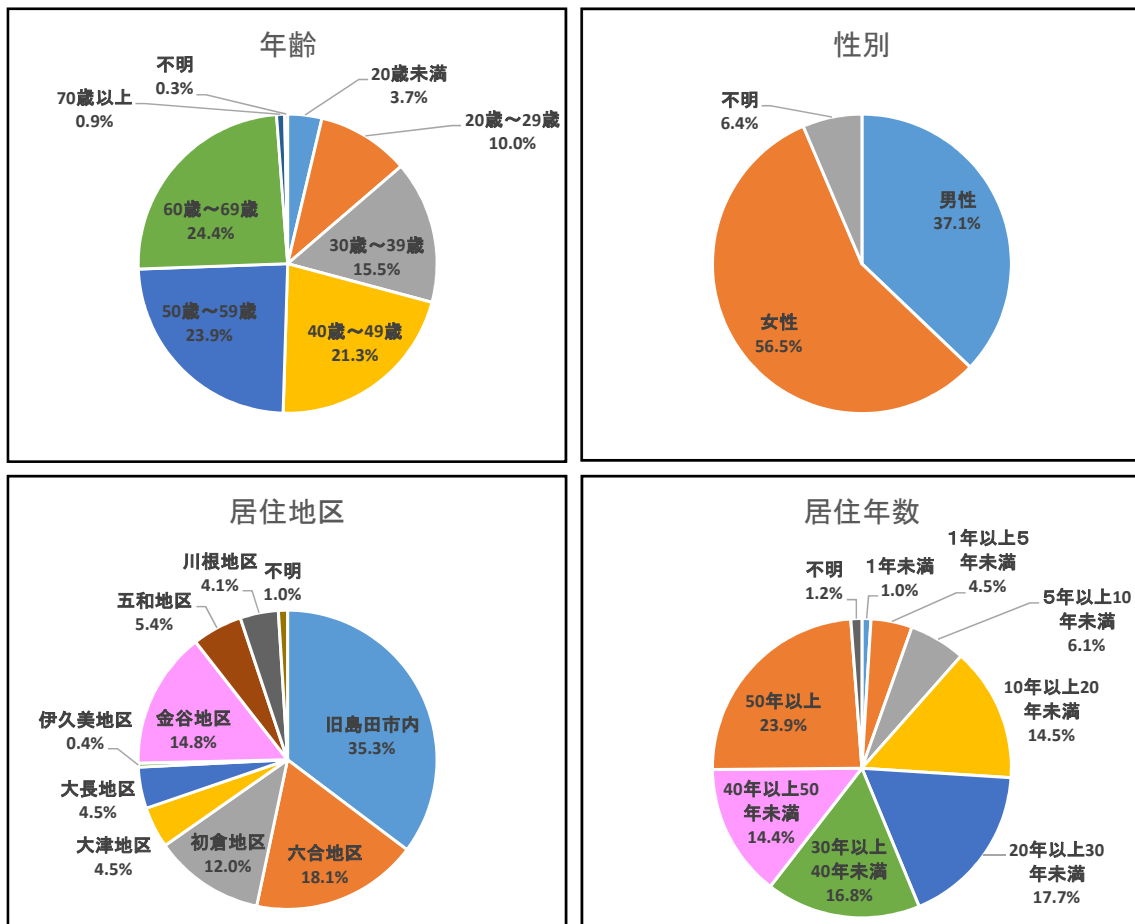
回収結果

発送数	回収数	有効回収数	回収率
3,000 票	920 票	919 票	30.6%

※有効回収数：回収票から全く回答のないもの（白票）を除いた数

なお、調査票においては、回答する市民が分かりやすいように「文化・芸術」という表記を用いたが、本報告書においては「文化芸術」で表記を統一している。

①回答者の属性



年齢は、60代が最も多く24.4%、次いで50代が23.9%で、高齢者の回答数が比較的高い。若者層（20歳未満および20代）は合わせて13.7%と回答数が少ない。

性別は、女性が56.5%と男性を大きく上回っている。女性の関心の高さが窺える。

居住地区は、旧島田市が最も多く35.3%、次いで六合地区が18.1%、金谷地区が14.8%となっている。

居住年数は、50年以上が23.9%と最も多く、次いで20年以上30年未満が17.7%、30年以上40年未満が16.8%となっている。10年未満の転入者は11.6%となっている。

②あなたと文化芸術との関わりについて

問5 あなたの過去1年間の、文化芸術に対する活動や興味・関心について、項目ごとにあてはまる記号に○印を付けてください。(複数回答可)
「9. その他」を選ばれた方は、()内に具体的にご記入ください。

N o	項 目	施設等 (創作) で活動した	(施設等 参加・鑑賞) した	自宅内 (創作) で活動した	自宅内 (鑑賞) で活動した	運営に 関わった	興味は あるが、 特にし なかつた	全く 関心 がない
1	地域文化(島田大祭、金谷茶まつり、地域の祭り等)	い	ろ	は	に	ほ	へ	と
2	生活文化(茶道、華道、書道、食文化、ファッション等)	い	ろ	は	に	ほ	へ	と
3	芸術(文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊等)	い	ろ	は	に	ほ	へ	と
4	メディア芸術(映画、漫画、アニメ等)	い	ろ	は	に	ほ	へ	と
5	国民娯楽(囲碁、将棋等)	い	ろ	は	に	ほ	へ	と
6	芸能(講談、落語、浪曲、漫才、歌唱等)	い	ろ	は	に	ほ	へ	と
7	伝統芸能(雅楽、能楽、文楽、歌舞伎等)	い	ろ	は	に	ほ	へ	と
8	文化財、遺跡等の見学・学習(講演会・ワークショップ等)	い	ろ	は	に	ほ	へ	と
9	その他	い	ろ	は	に	ほ	へ	と

▶ 文化芸術の鑑賞の機会

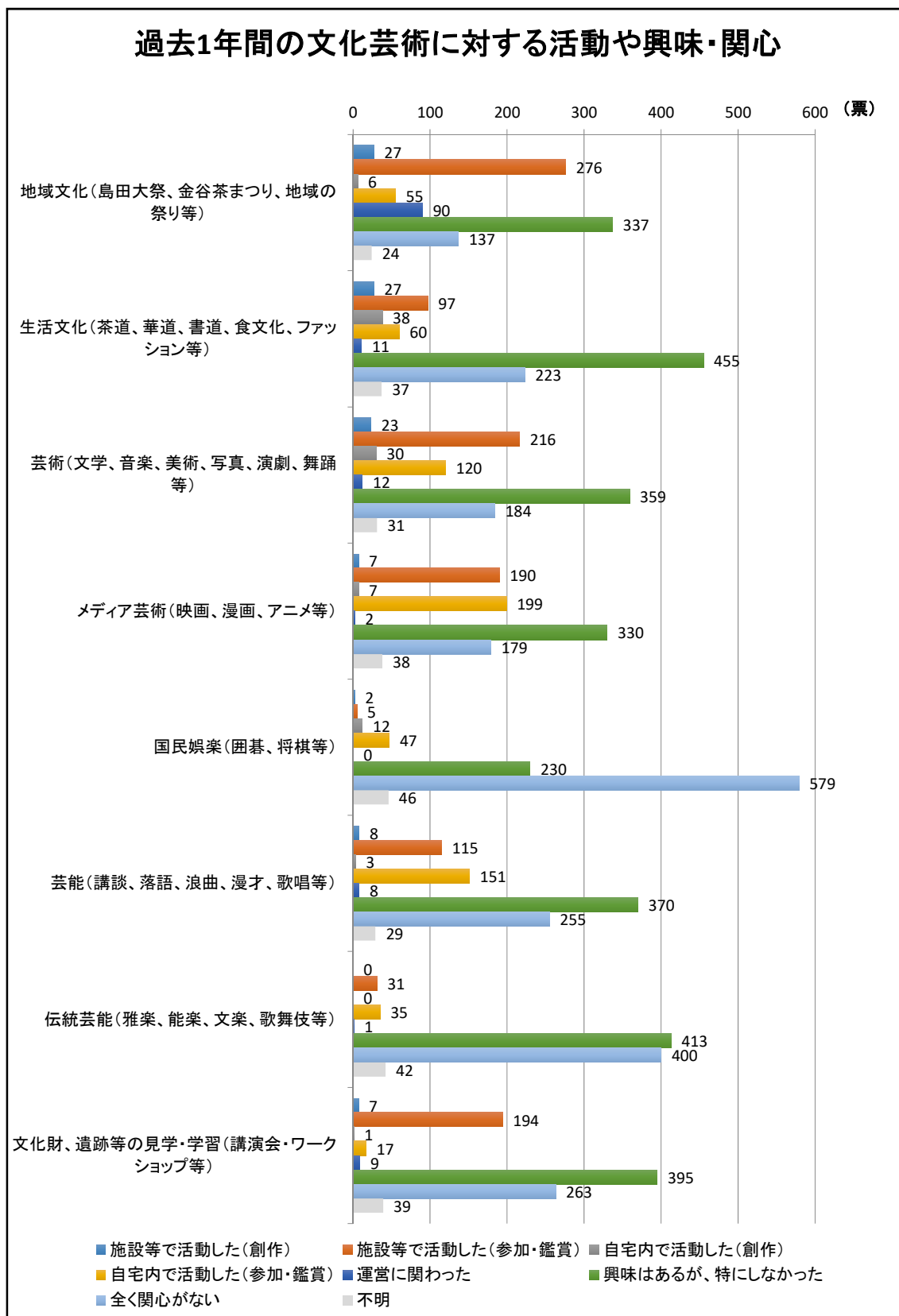
	島田市		静岡県	全国
鑑賞したことがある	587票	63.9%	83.2%	59.2%
鑑賞したものはない	329票	35.8%	15.8%	40.6%
不明	3票	0.3%	1.0%	0.2%
合計	919票	100.0%	100.0%	100.0%

参考資料：平成27年度文化に関する意識調査(概要版) 静岡県

文化に関する世論調査 平成28年11月 内閣府

1から9のいずれかの項目に「施設等で活動した(参加・鑑賞)」または「自宅等で活動した(鑑賞)」を選択した回答者は、919票のうち587票(63.9%)で、鑑賞の機会は静岡県全体より低いものの、全国(59.2%)よりは高い値となっている。

➤ 島田市における分野別の傾向



地域文化は、施設での創作や参加・鑑賞、運営への関与が多い。

生活文化や芸術は、施設や自宅での創作や参加・鑑賞が多い。

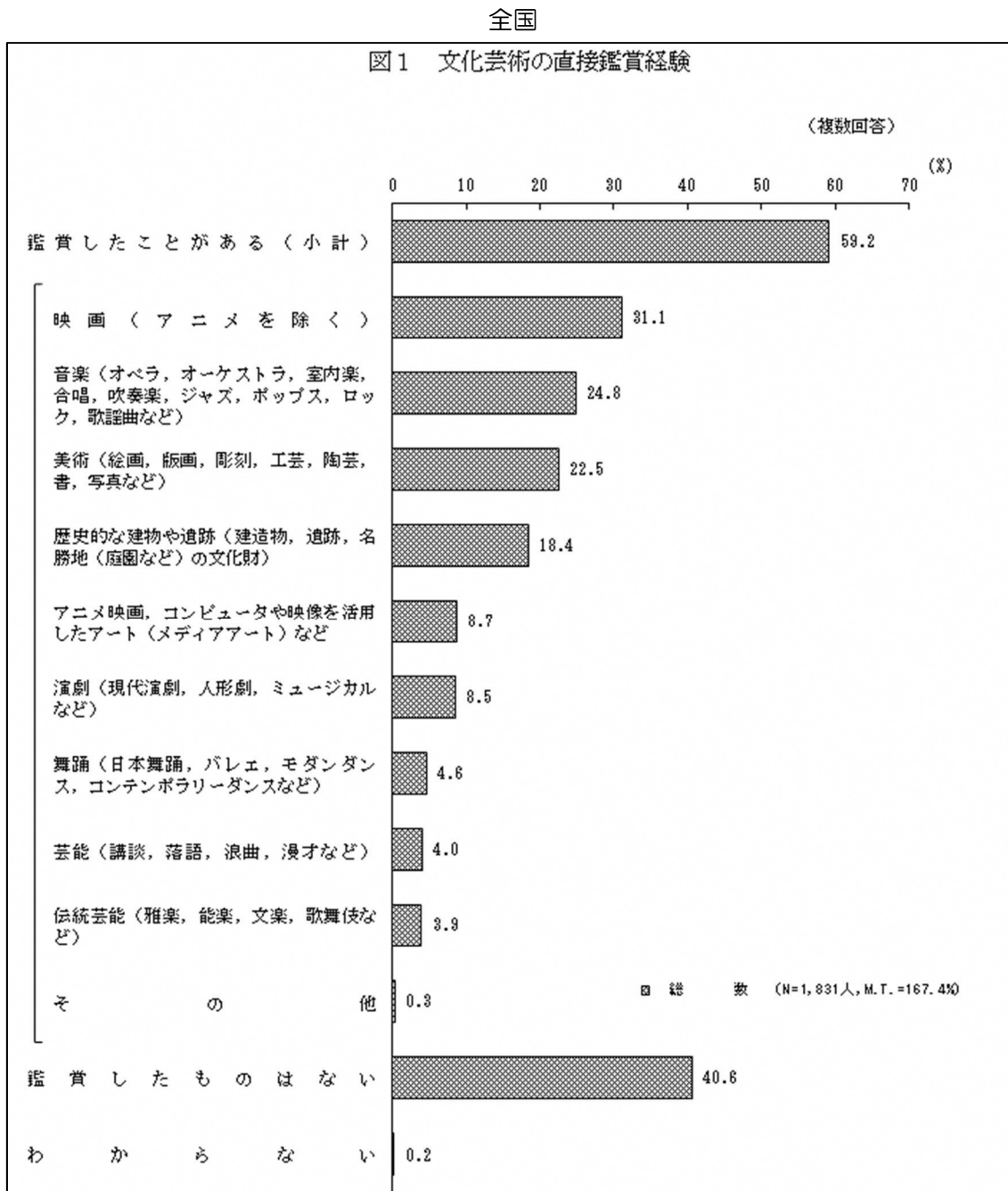
メディア芸術、芸能、伝統芸能は、施設や自宅での参加・鑑賞が多い。

文化財、遺跡等の見学・学習は、施設での参加・鑑賞が多い。

国民娯楽は、全く関心がない人が多い。

国民娯楽以外の全ての分野において最も多いのは、「興味はあるが特にしなかった」であった。したがって、文化芸術に関心はあるものの、活動はしていないという状況が窺える。

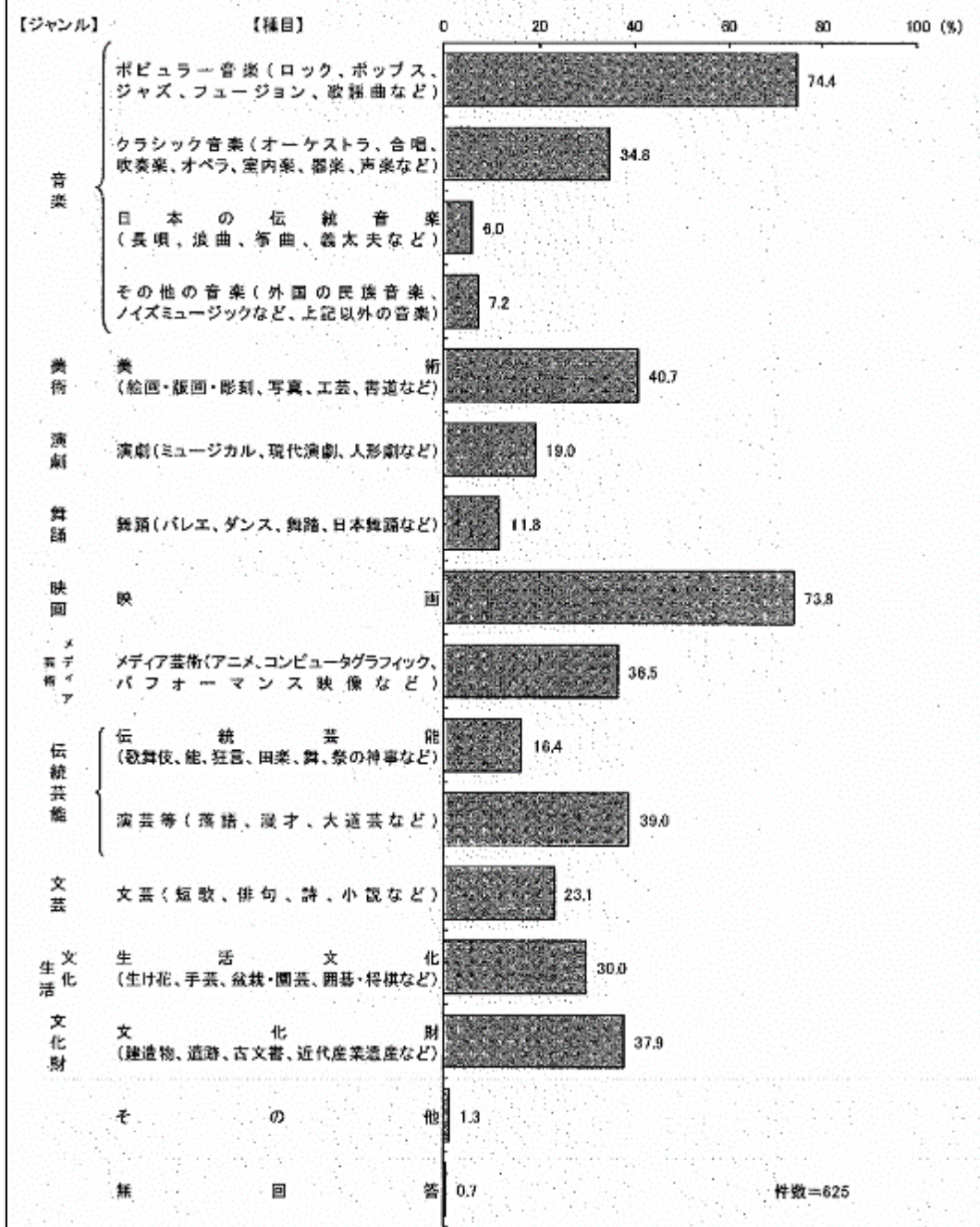
➤ 鑑賞機会の多い文化芸術



参考資料：文化に関する世論調査 平成 28 年 11 月 内閣府

静岡県

問2 問1で「1. ある」と回答された方にお聞きします。昨年1年間に、メディア(テレビ、インターネット、DVD、電子・紙媒体書籍等)を通して鑑賞された文化・芸術はどれですか。次の中から、当てはまるものすべてに○をつけてください。



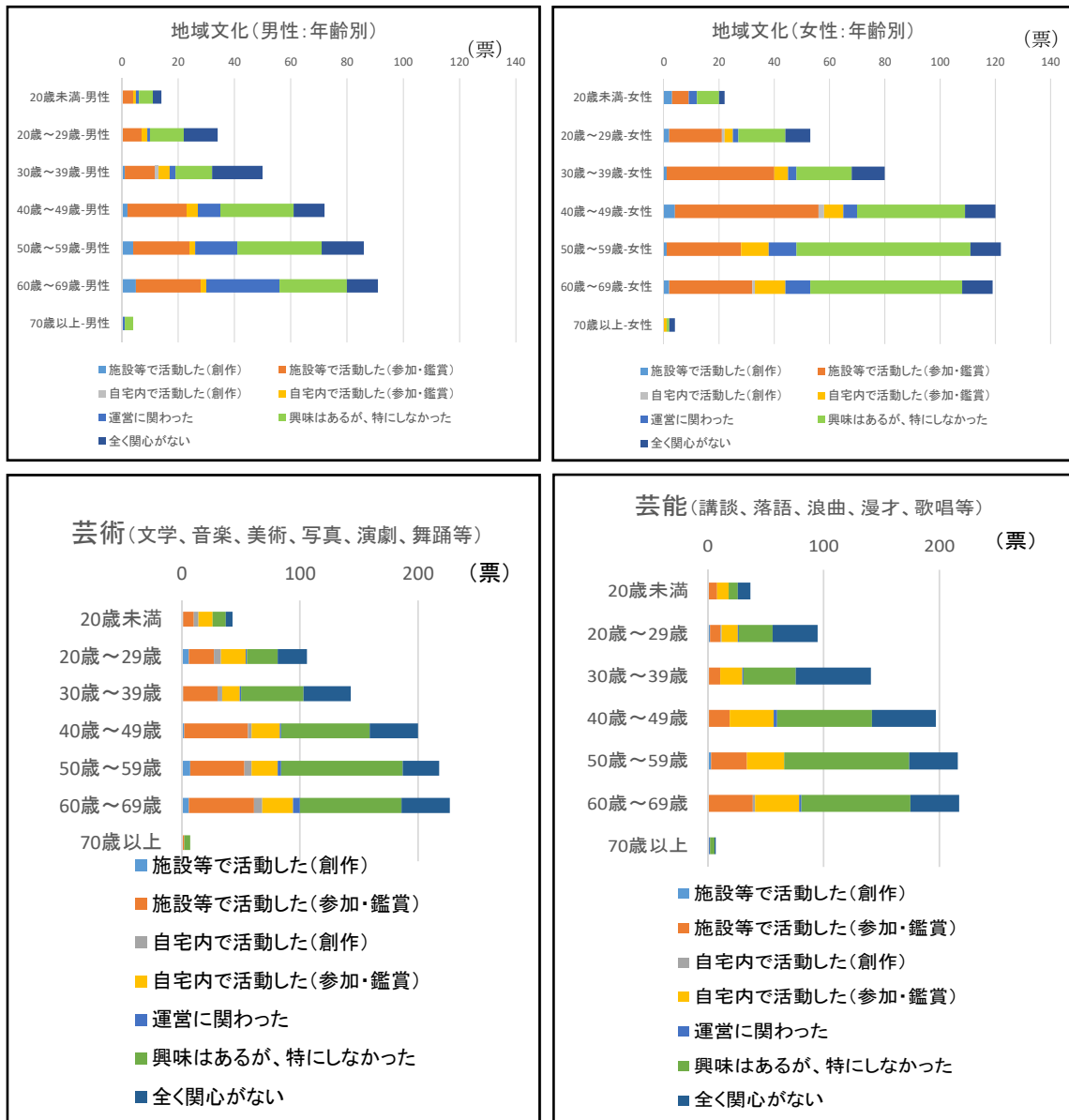
参考資料：平成27年度文化に関する意識調査(概要版) 静岡県

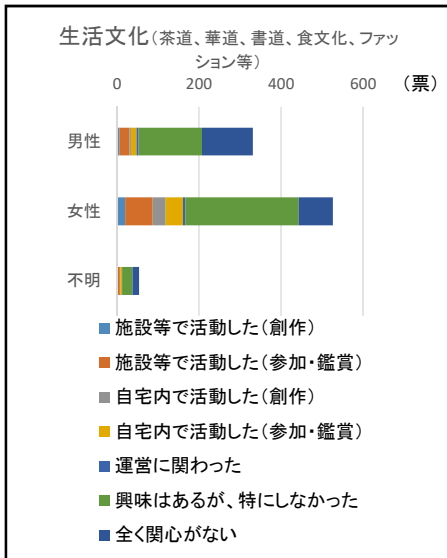
文化庁や静岡県が実施した同様の調査では、鑑賞した文化芸術の分野で最も多いのが映画で、次いで音楽、美術、歴史的な建物や遺跡の割合が高い。静岡県は、これらに加え演芸等やメディア芸術、生活文化も高い値を示している。島田市では、施設等で参加・鑑賞した票数が最も多いのが地域文化で、次いで芸術、文化財、遺跡等の見学・学習、メディア芸術、芸能、生活文化の順となっている。芸術、メディア芸術、文化財等に親しむ傾向は全国や静岡県と同様の傾向を示している。

➤ 年代別、性別の傾向

地域文化について年代別、性別に見ると、男性は年齢とともに参加・鑑賞する市民が増え、50代からは運営に関わっていく様子が窺える。一方女性は、40代から「施設等で活動した」と「興味はあるが特にしなかった」が増加する。

芸術、芸能は、年齢が高くなるにつれて施設や自宅での参加・鑑賞が増えている。年齢とともに個人の余暇の時間が増え、また公民館等で開催される趣味の講座への参加等、芸術や芸能の活動に参加する機会が増えることが考えられる。



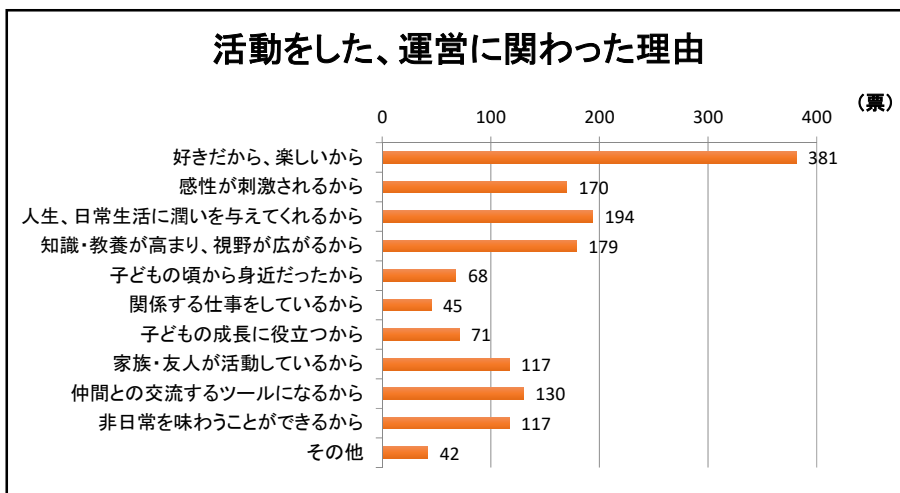


生活文化は、男性よりも女性が施設や自宅で活動している。他の分野では男女差は見られなかった。

※問5で「施設等で活動した」「自宅内で活動した」「運営に関わった」と回答した方に伺います。

問6 文化芸術に関する「活動をした」「運営に関わった」理由は何ですか？
 当てはまる番号全てに○印を付けてください。(複数回答可)
 「11. その他」を選ばれた方は、()内に具体的にご記入ください。

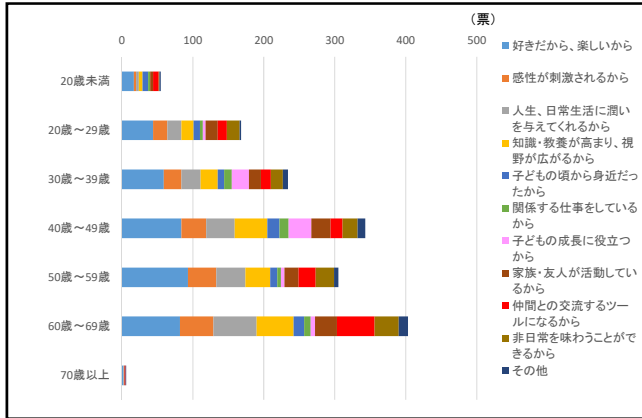
1. 好きだから、楽しいから
2. 感性が刺激されるから
3. 人生、日常生活に潤いを与えてくれるから
4. 知識・教養が高まり、視野が広がるから
5. 子どもの頃から身近だったから
6. 関係する仕事をしているから
7. 子どもの成長に役立つから
8. 家族・友人が活動しているから
9. 仲間との交流するツールになるから
10. 非日常を味わうことができるから
11. その他



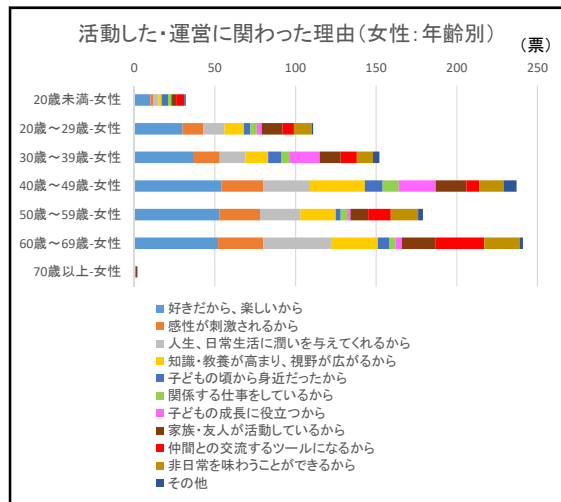
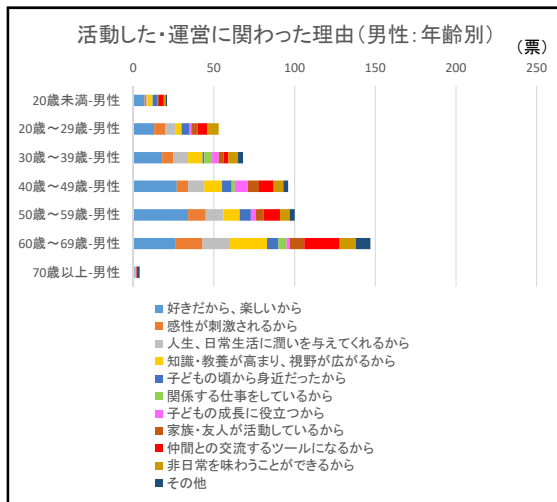
活動したり運営に参加したりする理由は、「好きだから、楽しいから」が最も多く、次いで「人生、日常生活に潤いを与えてくれるから」「感性が刺激されるから」「知識・教養が高まり、視野が広がるから」が多い。また、「仲間との交流するツール」「家族・友人が活動しているから」「非日常を味わうことができるから」と考えている人もやや多い。

その他としてあげられている理由には、地域の役員等になっている等、地域における人との関わりを重視して活動、参加している様子が伺えた。

➤ 年代別、性別の傾向



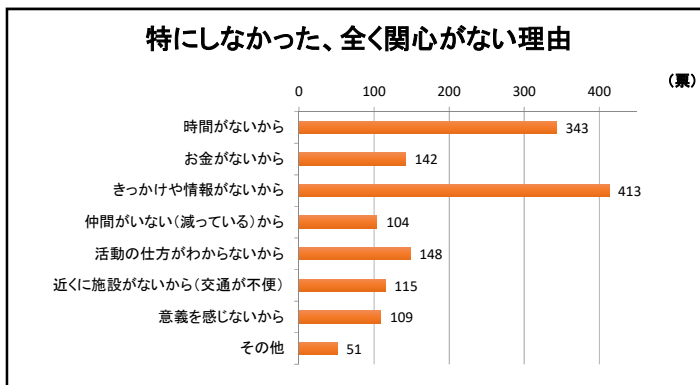
子育て世代は、「子どもの成長につながるから」と回答した人が多く、子どもを通じて文化芸術に関わる様子が伺える。また、その傾向は男性よりも女性に顕著である。60代は、「仲間との交流するツールになるから」と回答した人が多い。男女ともに定年後に仲間との活動が増える傾向が見られる。



※問5で「興味はあるが、特にしなかった」、「全く関心がない」と回答した方に伺います

問7 「興味はあるが、特にしなかった」、「全く関心がない」と回答した理由は何ですか？
 〆てはまる番号全てに〇印を付けてください。(複数回答可)
 「8. その他」を選ばれた方は、()内に具体的にご記入ください。

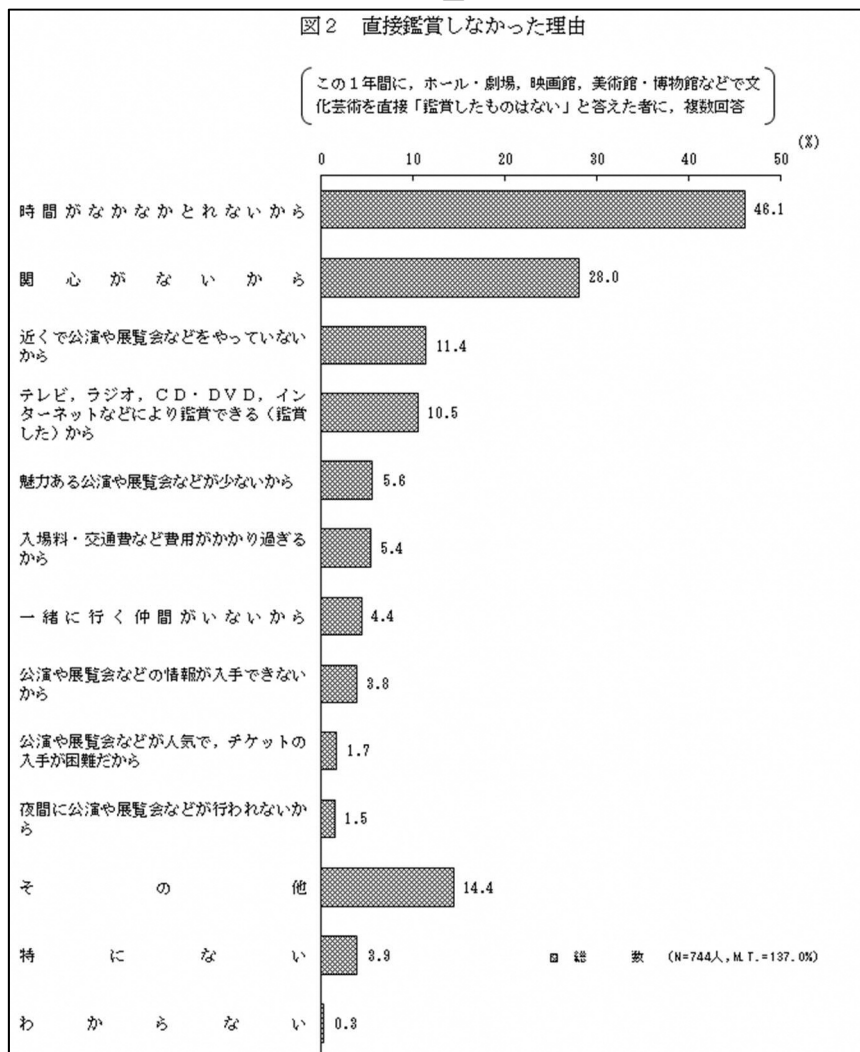
1. 時間がないから
2. お金がないから
3. きっかけや情報がないから
4. 仲間がない(減っている)から
5. 活動の仕方がわからないから
6. 近くに施設がないから(交通が不便)
7. 意義を感じないから
8. その他



「きっかけや情報がないから」が最も多く413票、次いで「時間がないから」が343票であった。また、その他の意見では、興味がないという意見が多かったが、子どもを預けることができない、子どもと共に関われるイベントが少ない、障害がある子どもの介助がある、親の介護と仕事があるといった理由で活動できないという意見も見られた。

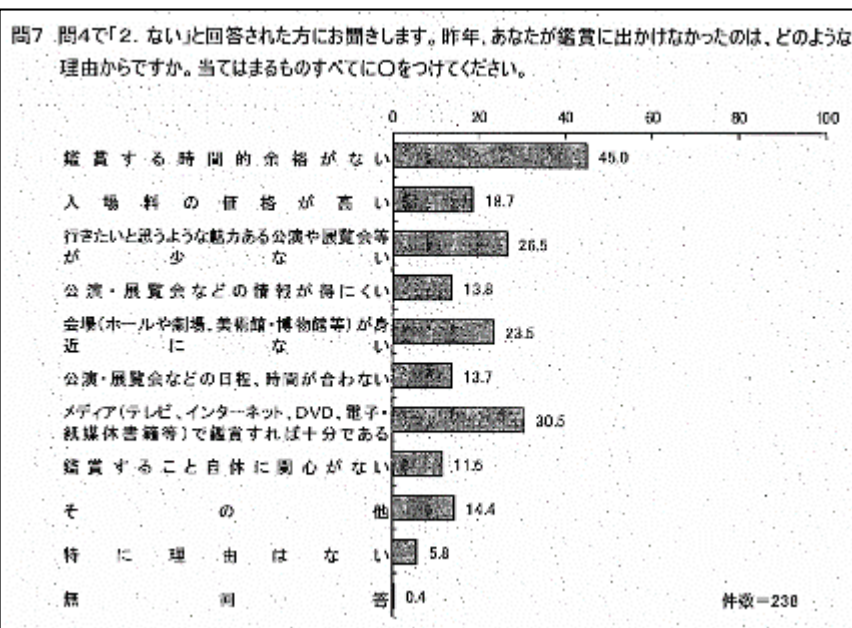
全国

図2 直接鑑賞しなかった理由



参考資料：平成27年度文化に関する意識調査（概要版） 静岡県

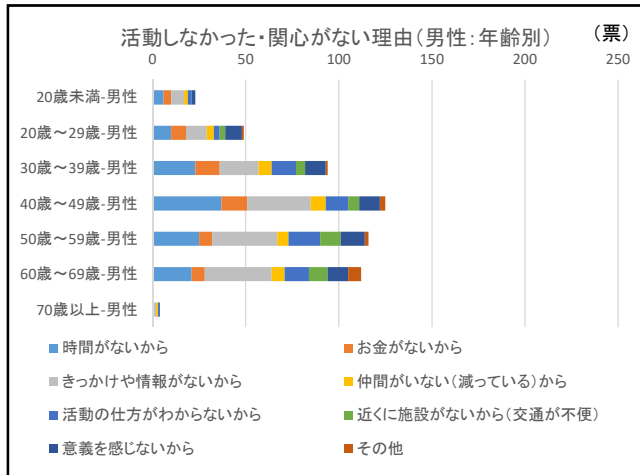
静岡県



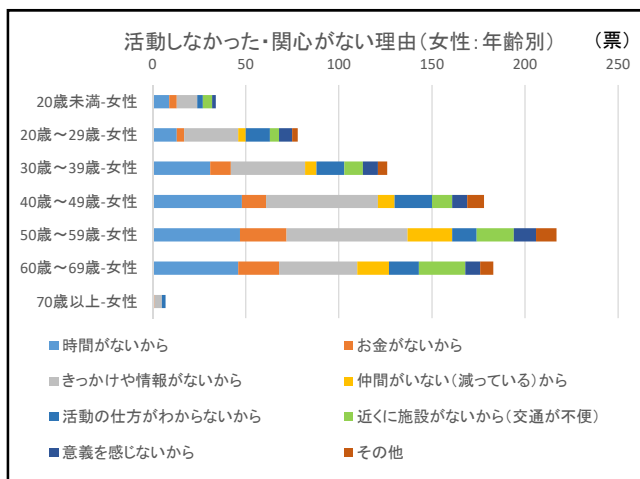
参考資料：平成27年度文化に関する意識調査（概要版） 静岡県

文化庁や静岡県が実施した同様の調査では、「時間がないから」が最も多く、次いで「関心がない」「会場が近くにない」「メディアで鑑賞すれば十分である」といった理由が多いことから、「時間がない」は共通の課題であると言える。一方で、島田市で最も多い「情報がない」は少ないため、島田市独自の課題と考えられる。

➤ 年代別、性別の傾向



50代女性で「仲間がいない(減っているから)」がやや多い。男性は50代から「時間がない」が減少傾向を示す。



➤ 子育て世代の傾向

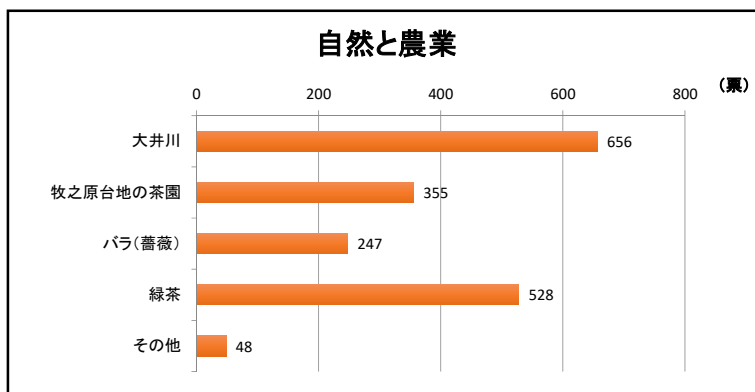
問5～問7の結果から、女性は男性よりも子どもとの関わりが強く、またママ友等子育てを通じた交友関係が広がることから、30代から40代で活動に参加する機会が増えると考えられる。しかし、関心はあるが活動しない人も増えており、50代になると子どもやママ友との関係も減る傾向が見られることから、30～40代に子どもやママ友から機会を得て、さらに文化芸術と関わる仲間と出会う人は、継続して活動しライフスタイルを充実させると考えられ、このような世代への情報提供が必要である。そして、男女共通して「時間がない」という回答が増えることから、仕事や家事・育児に忙しい中でも気軽に無理のない時間で参加する、また交友関係が広がり仕事にも役立つ等、家族の余暇とは別の関わり方の提案も必要である。また、男性は自分の時間が持てるようになる50代からの活動のきっかけや情報提供も必要と思われる。

※問5の回答にかかわらず、全員に伺います。

問8 島田市の地域資源の中で、「島田らしさ」を感じ、魅力的だと思うものはどれですか？あてはまる番号全てに○印を付けてください。（複数回答可）また、これ以外に特徴的なものがあれば、5、13、18、25、「その他」の（ ）内に具体的に記入ください。

【自然と農林業】

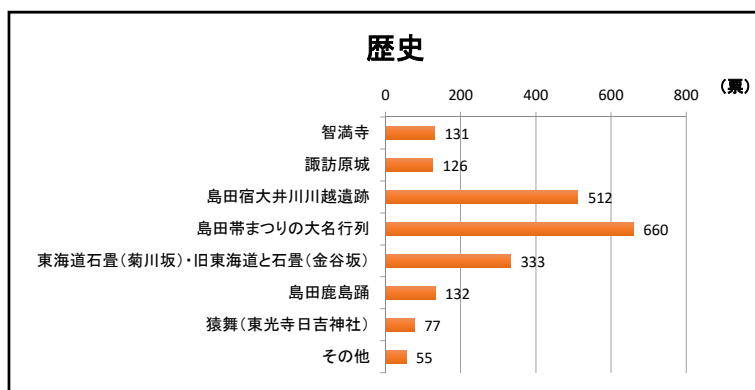
1. 大井川 2. 牧之原台地の茶園 3. バラ（薔薇） 4. 緑茶 5. その他



「大井川」が最も多く656票、次いで「緑茶」が528票であった。その他にはみかん、牧之原台地からの景色といった資源があげられていた。一方で、「何もなし」という回答も見られた。

【歴史】

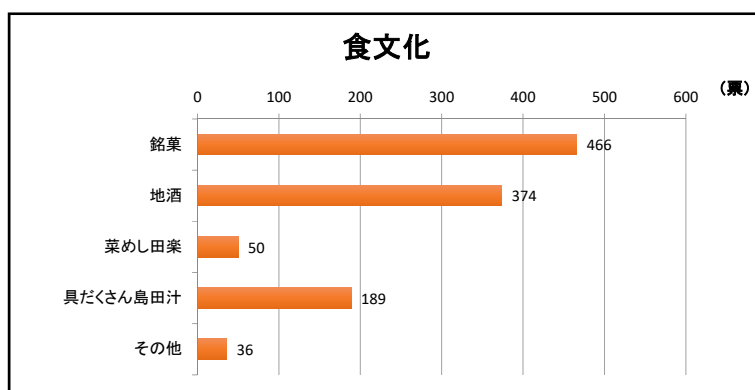
6. 智満寺 7. 諏訪原城跡 8. 島田宿大井川川越遺跡
9. 島田帯まつりの大名行列 10. 東海道石畳（菊川坂）・旧東海道と石畳（金谷坂）
11. 島田鹿島踊 12. 猿舞（東光寺日吉神社） 13. その他



「島田帯まつりの大名行列」が最も多く660票、次いで「島田宿大井川川越遺跡」が512票、「東海道石畳・旧東海道と石畳」が333票である。その他の資源は、金谷の茶まつり、大井神社、中条景昭像等であった。

【食文化】

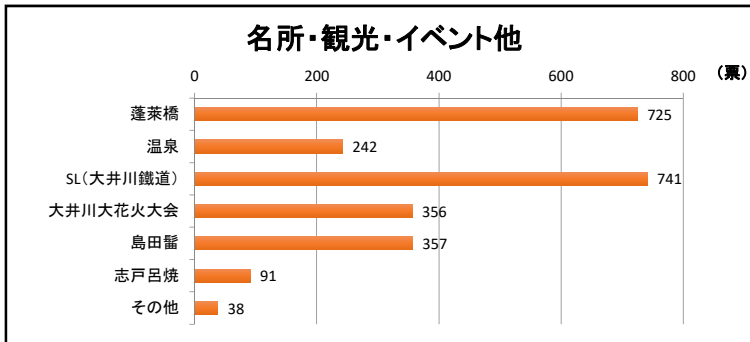
14. 銘菓 15. 地酒 16. 菜めし田楽 17. 具だくさん島田汁 18. その他



「銘菓」が最も多く466票、次いで「地酒」374票、「具だくさん島田汁」189票となっている。その他では、さくらめし、お茶を使った菓子、川根大福、酒饅頭、お茶といった資源が見られた。

【名所・観光・イベント他】

19. 蓬莱橋 20. 温泉 21. SL（大井川鐵道） 22. 大井川大花火大会
23. 島田髷 24. 志戸呂焼 25. その他

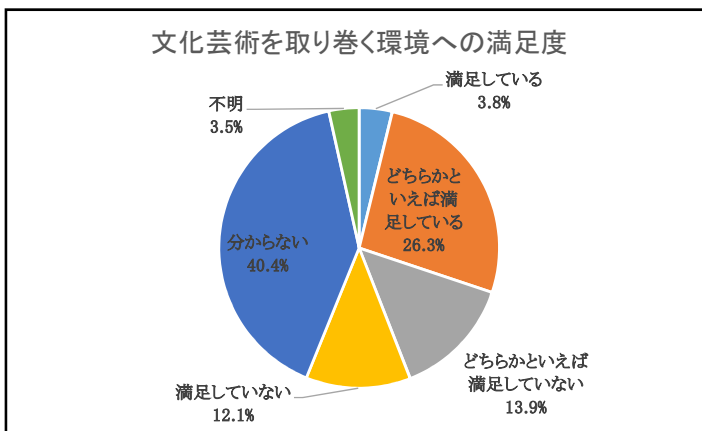


「SL（大井川鐵道）」が最も多く741票、次いで「蓬莱橋」が725票である。また、大井川大花火大会、島田髷、温泉も比較的多い。その他では、マラソン、大井神社といった資源が見られた。

○島田市の文化芸術の推進に必要なことについてお伺いします。

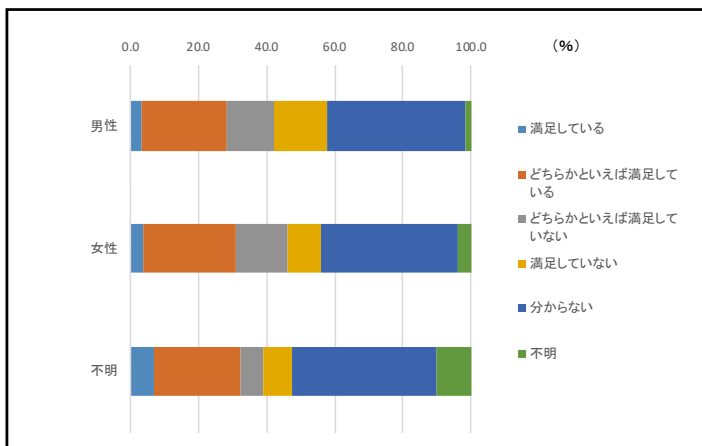
問9 あなたは、島田市の文化芸術をとりまく環境（参加・鑑賞・創作する機会、ボランティアや運営等の体制、文化財や古いまちなみの保存整備等）に満足していますか？
あてはまる番号1つに○印を付けてください。

1. 満足している 2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば満足していない 4. 満足していない 5. 分からない



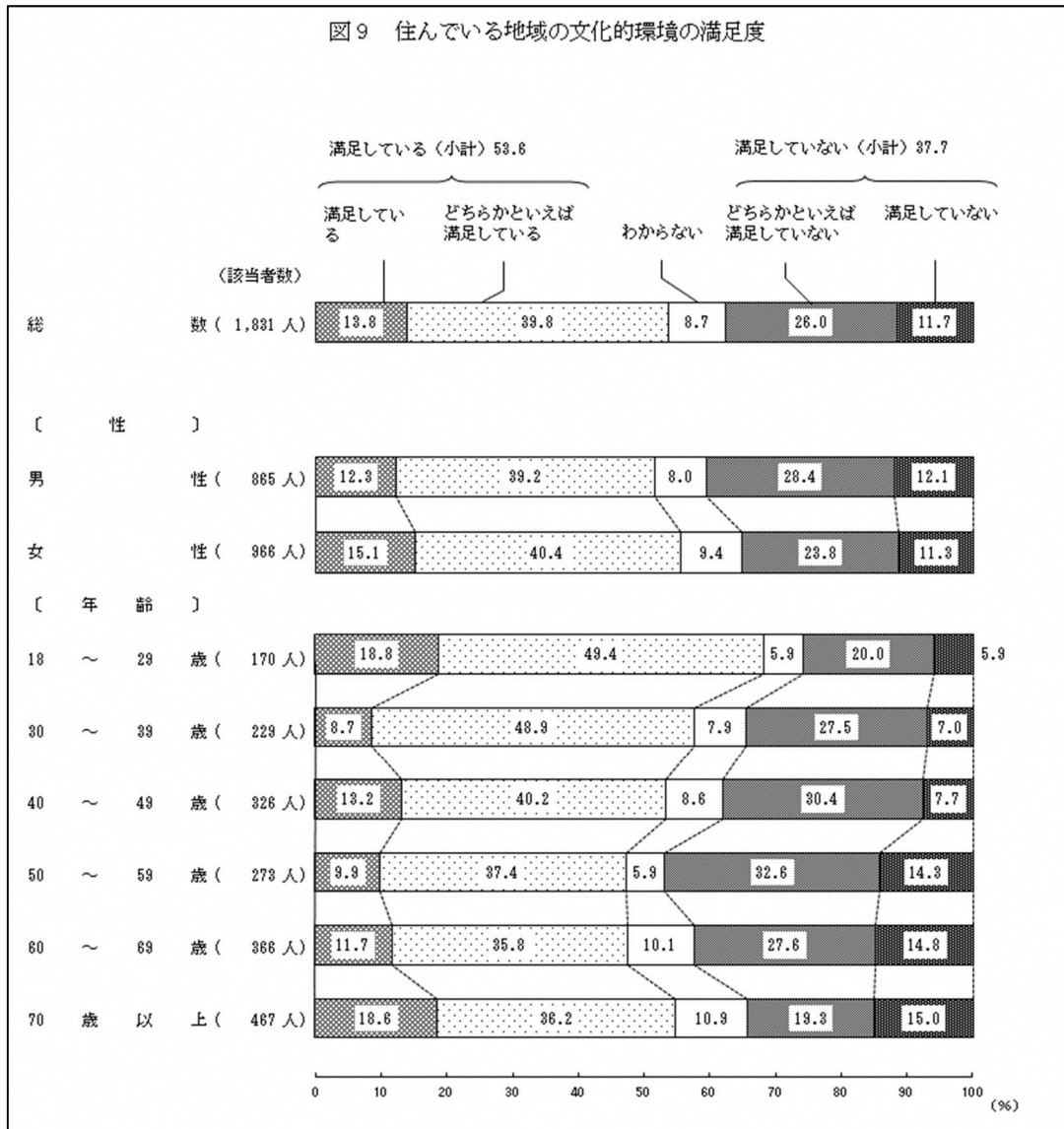
「満足している」「どちらかといえば満足している」の合計は30.1%で、「どちらかといえば満足していない」「満足していない」の合計26.0%よりはやや多いが、「分からない」が最も多く40.4%である。

➤ 性別の傾向



男性の満足度が女性よりもやや低い。

図9 住んでいる地域の文化的環境の満足度



参考資料：文化に関する世論調査 平成28年11月 内閣府

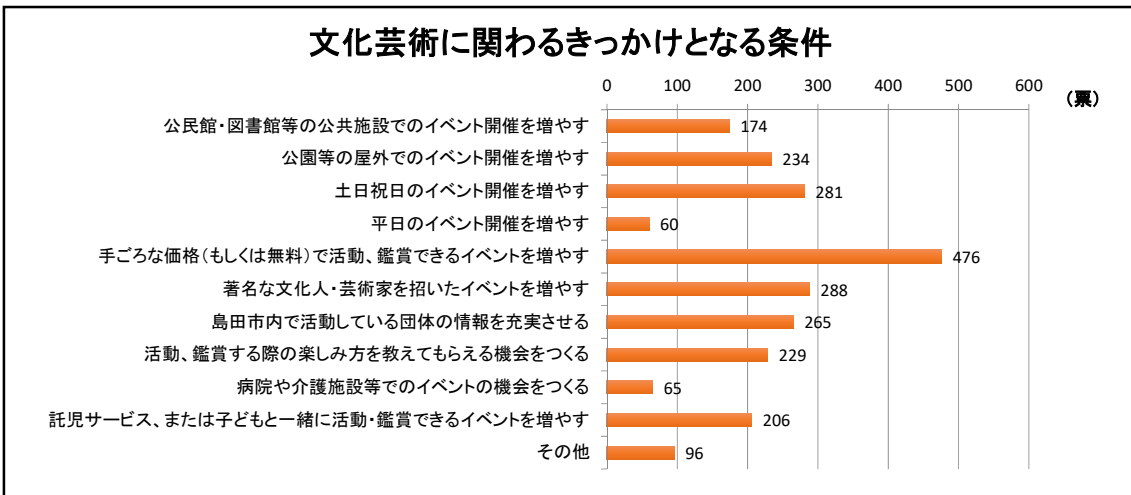
文化庁が実施した同様の調査では、「満足している」が53.6%、「満足していない」が37.7%で、島田市は全国と比較して満足度が低い。

また、女性よりも男性の満足度がやや低い傾向は、島田市と共通する。

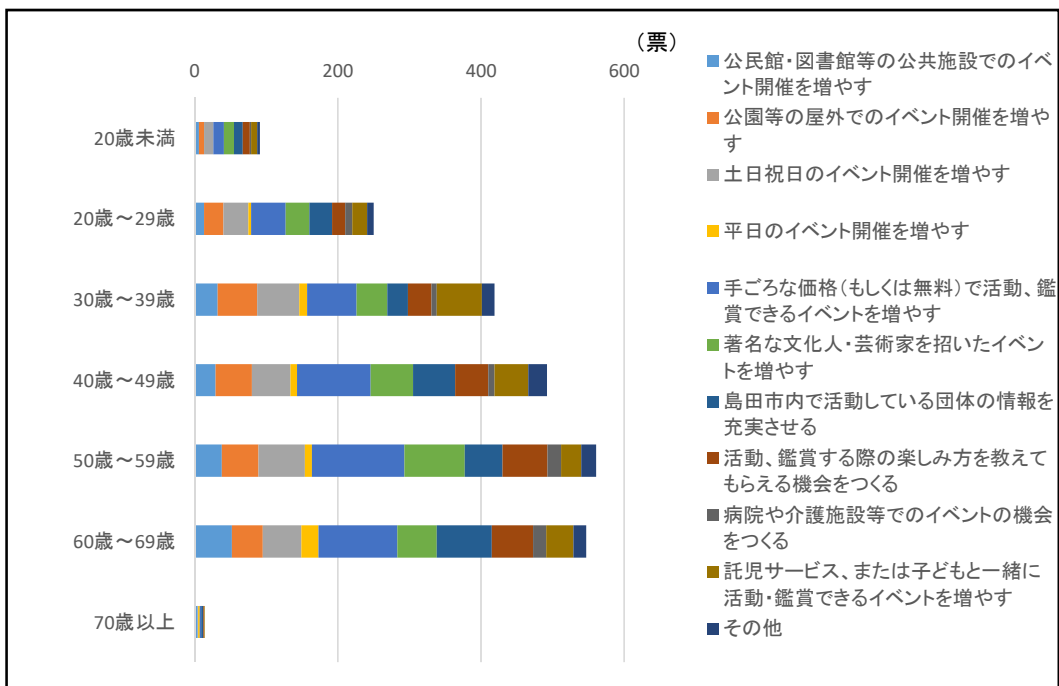
年齢とともに満足度が低下する傾向も、全国と共通するが、全国は70歳以上で再び増加しており、この点が島田市とは異なっている。

問 10 あなたは、どのような条件が整えば、文化芸術に関わるきっかけになると思いますか。
 当てはまる番号全てに○印を付けてください。(複数回答可)
 「11. その他」を選ばれた方は、()内に具体的にご記入ください。

1. 公民館・図書館等の公共施設でのイベント開催を増やす
2. 公園等の屋外でのイベント開催を増やす
3. 土日祝日のイベント開催を増やす
4. 平日のイベント開催を増やす
5. 手ごろな価格(もしくは無料)で活動、鑑賞できるイベントを増やす
6. 著名な文化人・芸術家を招いたイベントを増やす
7. 島田市内で活動している団体の情報を充実させる
8. 活動、鑑賞する際の楽しみ方を教えてもらえる機会をつくる
9. 病院や介護施設等でのイベントの機会をつくる
10. 託児サービス、または子どもと一緒に活動・鑑賞できるイベントを増やす
11. その他



➤ 年代別の傾向

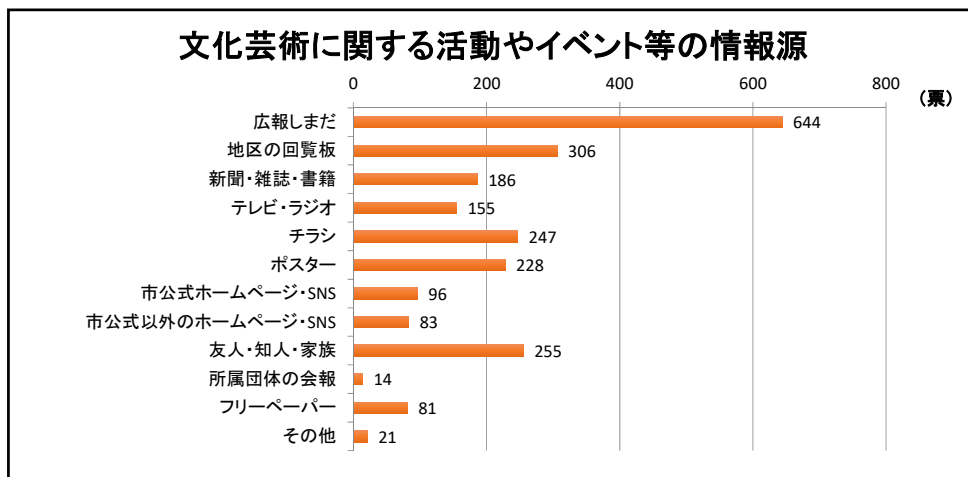


「手ごろな価格（もしくは無料）で活動、鑑賞できるイベントを増やす」が最も多く、次いで「著名な文化人・芸術家等を招いたイベントを増やす」「土日祝日のイベント開催を増やす」「島田市内で活動している団体の情報を充実させる」「公園等の屋外でのイベント回数を増やす」「活動、鑑賞する際の楽しみ方を教えてもらえる機会をつくる」が比較的多い。子育て世代は、「公園等の屋外でのイベント」や「託児サービスや子どもと一緒にできるイベント」の開催がやや多い。

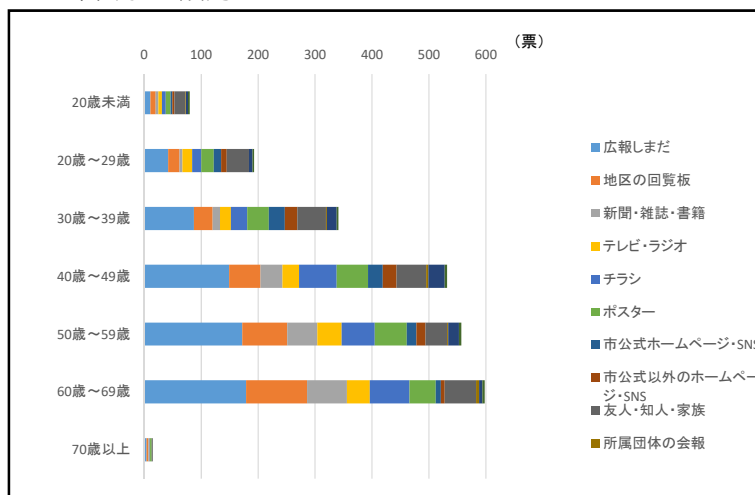
その他の意見として、旧市民会館のような文化施設整備に対する意見、イベントの開催やイベントをきっかけとした交流、情報発信、交通やアクセスの改善等に関する意見が多かった。

問 11 あなたは、文化芸術に関する団体の活動やイベント等の開催、その他サービスについて、どこから情報を得ていますか？
 あてはまる番号全てに○印を付けてください。（複数回答可）
 「12. その他」を選ばれた方は、（ ）内に具体的にご記入ください。

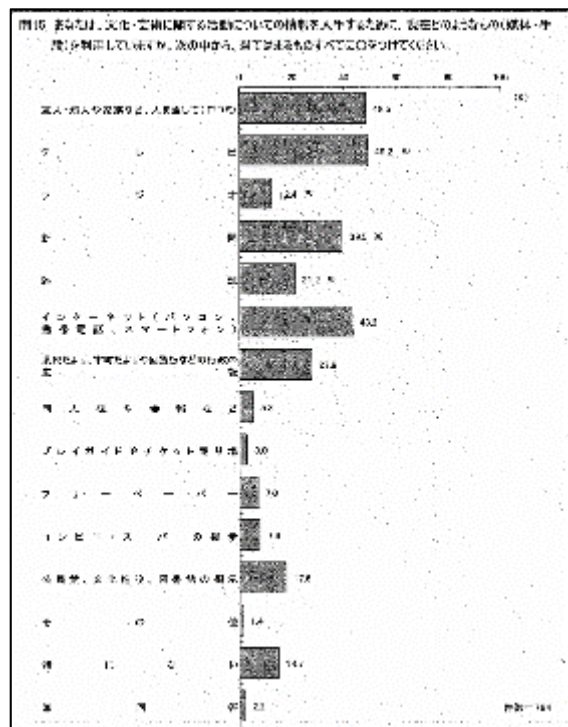
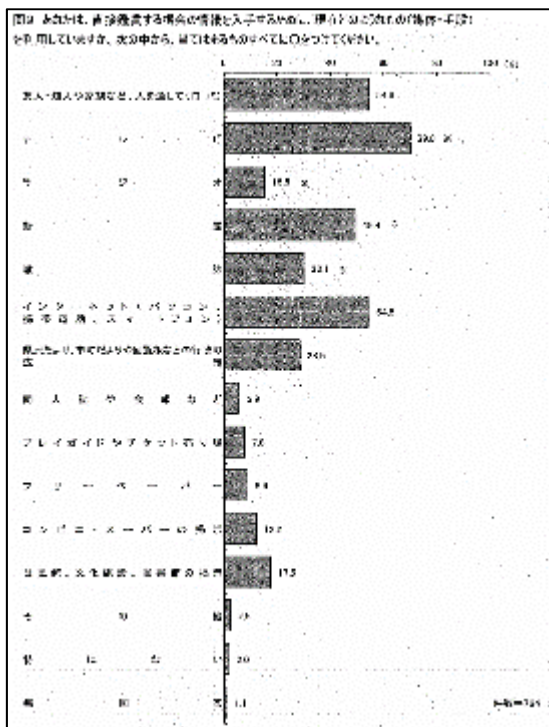
1. 広報しまだ 2. 地区の回覧板 3. 新聞・雑誌・書籍 4. テレビ・ラジオ
 5. チラシ 6. ポスター 7. 市公式ホームページ・SNS
 8. 市公式以外のホームページ・SNS 9. 友人・知人・家族
 10. 所属団体の会報 11. フリーペーパー 12. その他



➤ 年代別の傾向



情報源は「広報しまだ」が最も多く644票である。次いで「地区の回覧板」「友人・知人・家族」、「チラシ」「ポスター」が比較的多い。年代別に見ても、顕著な偏りは見られなかった。

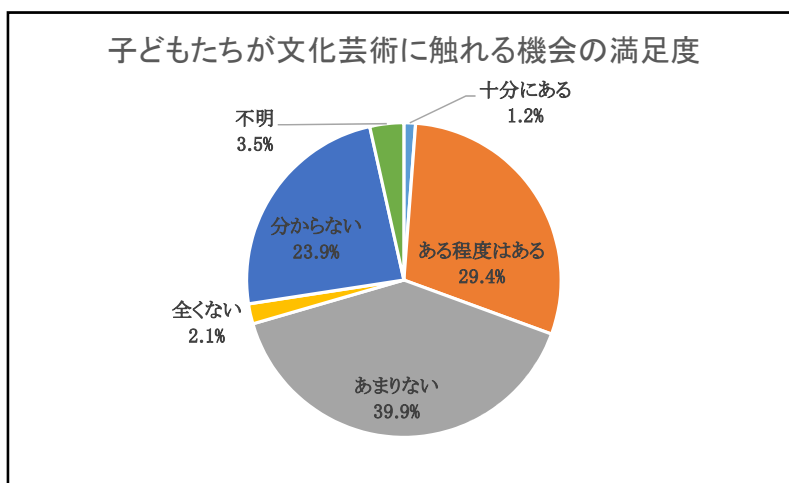


参考資料：平成 27 年度文化に関する意識調査（概要版） 静岡県

静岡県が実施した同様の調査では、鑑賞や活動の情報入手媒体はテレビ、口コミ、インターネット、新聞、行政の広報がよく利用されている。広報はまだが主な情報源である点は島田市の特徴と言える。

問 12 今の生活の中で、島田市内に子どもたちが文化芸術に触れる機会はどの程度あると思いますか？
 〇印を付けてください。

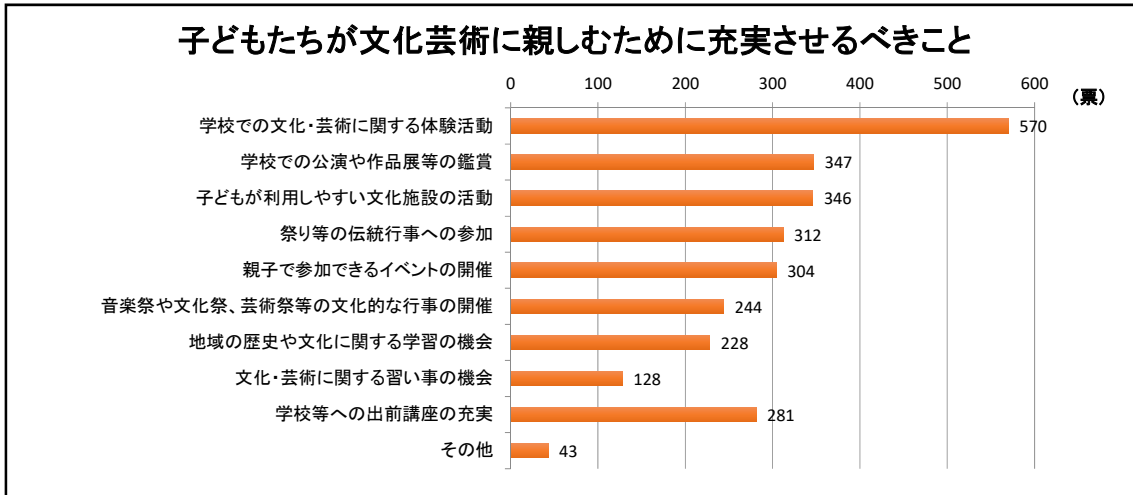
1. 十分にある 2. ある程度はある 3. あまりない 4. 全くない 5. 分からない



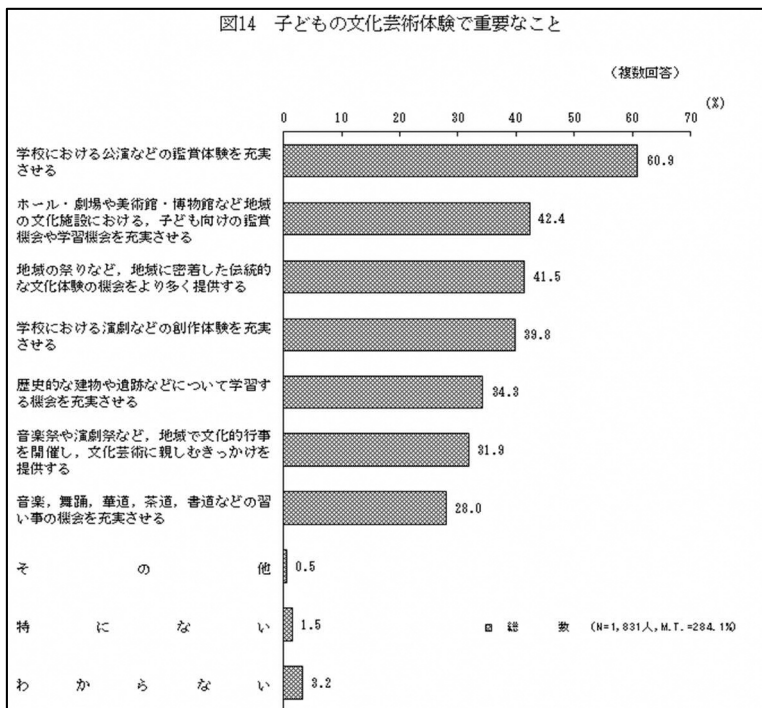
「十分にある」「ある程度はある」の合計が30.6%、「あまりない」「全くない」の合計が42.0%で、子どもたちが文化芸術に触れる機会が少ないと考える回答が上回っている。

問 13 子どもたちが文化芸術に親しむために、何を充実させるべきだと思いますか？
 当てはまる番号全てに○印を付けてください。（複数回答可）
 「10. その他」を選ばれた方は、()内に具体的にご記入ください。

1. 学校での文化芸術に関する体験活動
2. 学校での公演や作品展等の鑑賞
3. 子どもが利用しやすい文化施設の活動
4. 祭り等の伝統行事への参加
5. 親子で参加できるイベントの開催
6. 音楽祭や文化祭、芸術祭等の文化的な行事の開催
7. 地域の歴史や文化に関する学習の機会
8. 文化芸術に関する習い事の機会
9. 学校等への出前講座の充実
10. その他



「学校での文化芸術に関する体験活動」が570票と高く、次いで「学校での公演や作品展等の鑑賞」、「子どもが利用しやすい文化施設の活動」「祭り等の伝統行事への参加」「親子で参加できるイベントの開催」「学校等への出前講座の充実」で、学校に対する期待が見られる。



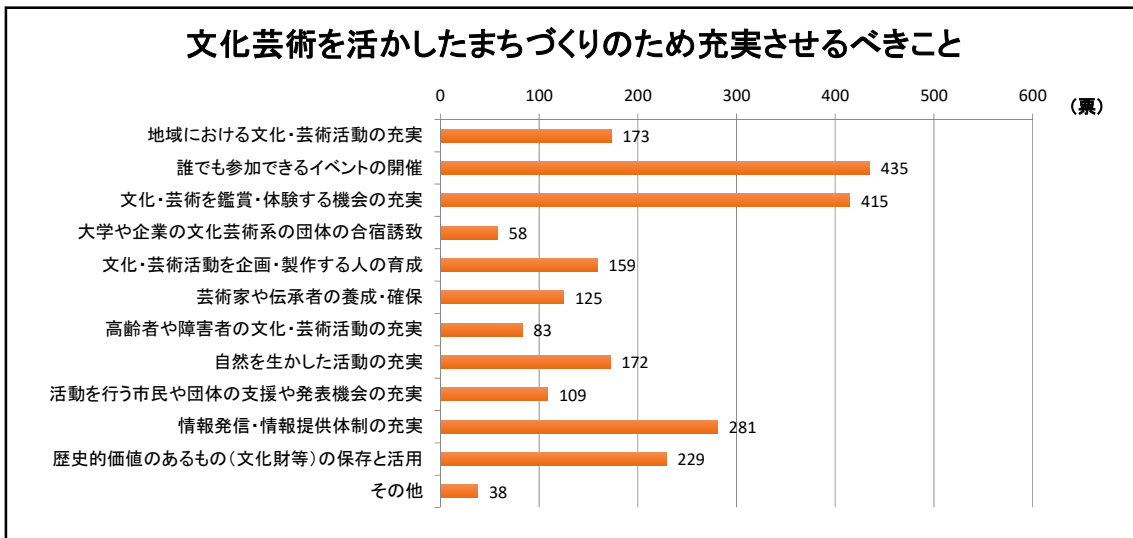
文化庁による同様の調査では、学校での鑑賞体験や創作体験、子ども向けの鑑賞機会、地域の伝統的な文化体験の機会を充実させることが重要と考える回答が多く、島田市と同じような傾向を示している。

参考資料：文化に関する世論調査 平成28年11月内閣府

④島田市の文化芸術とまちづくりとの関わりについて

問 14 文化芸術を活かしたまちづくりを進めるために、何を充実させるべきだと思いますか？あてはまる番号3つ以内に○印を付けてください。
「12. その他」を選ばれた方は、()内に具体的にご記入ください。

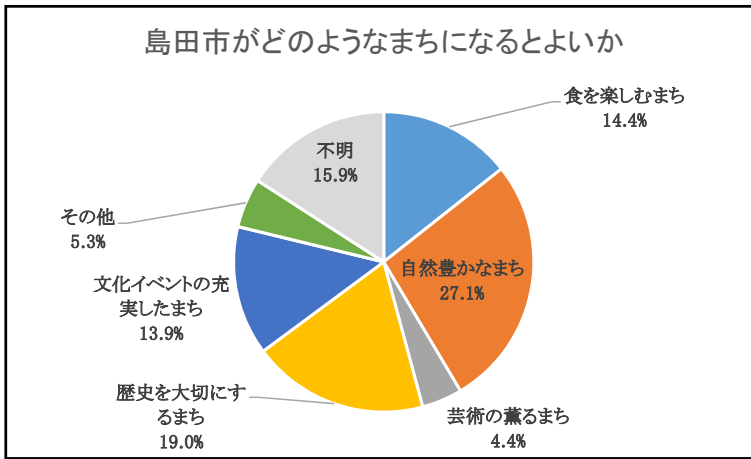
1. 地域における文化芸術活動の充実
2. 誰でも参加できるイベントの開催
3. 文化芸術を鑑賞・体験する機会の充実
4. 大学や企業の文化芸術系の団体の合宿誘致
5. 文化芸術活動を企画・製作する人の育成
6. 芸術家や伝承者の養成・確保
7. 高齢者や障害者の文化芸術活動の充実
8. 自然を活かした活動の充実
9. 活動を行う市民や団体の支援や発表機会の充実
10. 情報発信・情報提供体制の充実
11. 歴史的価値のあるもの（文化財等）の保存と活用
12. その他



「誰でも参加できるイベントの開催」が最も多く 435 票、次いで「文化芸術を鑑賞・体験する機会の充実」が 415 票である。また、「情報発信・情報提供体制の充実」、「歴史的価値のあるもの（文化財等）の保存と活用」もやや多い。

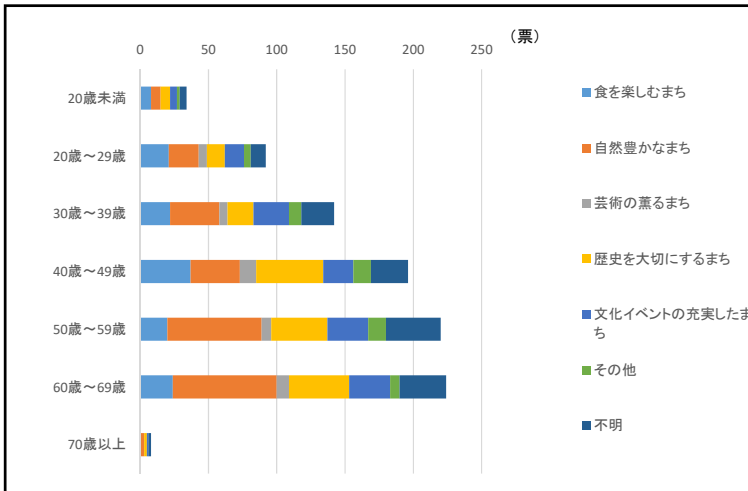
問 15 あなたは島田市がどのようなまちになるとよいと思いますか。
あてはまる番号1つに○印を付けてください。
「6. その他」を選ばれた方は、()内に具体的にご記入ください。

1. 食を楽しむまち
2. 自然豊かなまち
3. 芸術の薫るまち
4. 歴史を大切にすまち
5. 文化イベントの充実したまち
6. その他



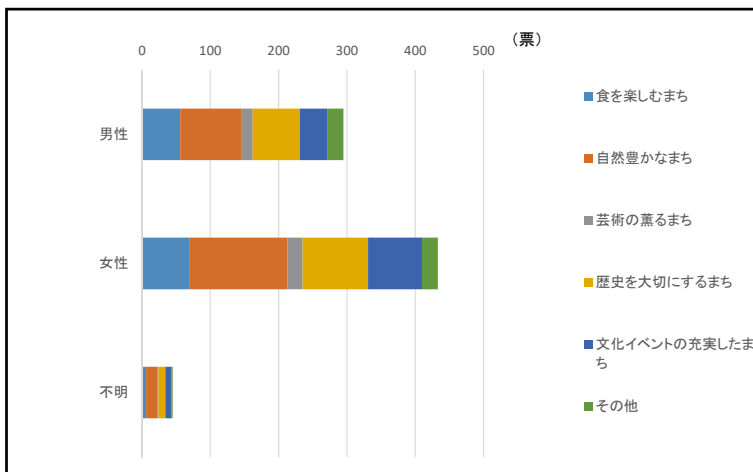
「自然が豊かなまち」が最も多く27.1%、次いで「歴史を大切にするまち」、「文化イベントの充実したまち」が多い。

➤ 年代別の傾向



40代は「食を楽しむまち」「歴史を大切にするまち」がやや多く、50代から60代は「自然が豊かなまち」が多い。

➤ 性別の傾向



男性よりも女性の方が「自然が豊かなまち」が多い。

2 事業所意識調査

事業所意識調査

調査の目的

事業者が日頃から携わっている文化芸術に関する活動について把握するとともに、島田市の文化芸術の振興に必要なことについての意識を把握し、計画策定の参考とする。

調査期間

平成30年11月20日から平成30年12月7日まで（約2週間）。

- ・調査票配布日 平成30年11月22日（木）
- ・提出締め切り日 平成30年12月7日（金）

対象者

市内の事業所500社を抽出

調査の方法

上記対象者に調査票を郵送し、同封の返信用封筒にて文化課へ提出。
事業所の記名は任意とする。

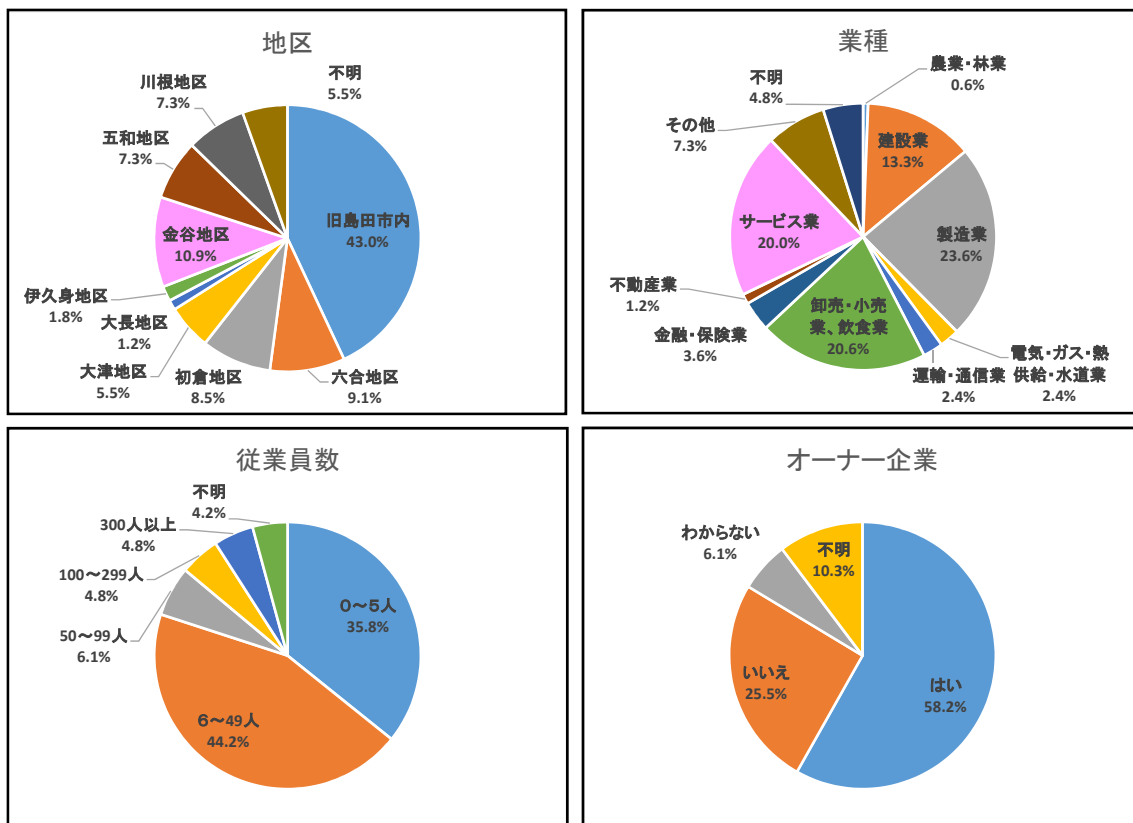
回収結果

発送数	回収数	有効回収数	回収率
500票	167票	165票	33.0%

※有効回収数：回収票から全く回答のないもの（白票）を除いた数

なお、調査票においては、回答する事業所が分かりやすいように「文化・芸術」という表記を用いたが、本報告書においては「文化芸術」で表記を統一している。

①回答者の属性



地区は、旧島田市内が 43.0%と最も多く、次いで金谷地区 10.9%、六合地区 9.1%、初倉地区 8.5%である。

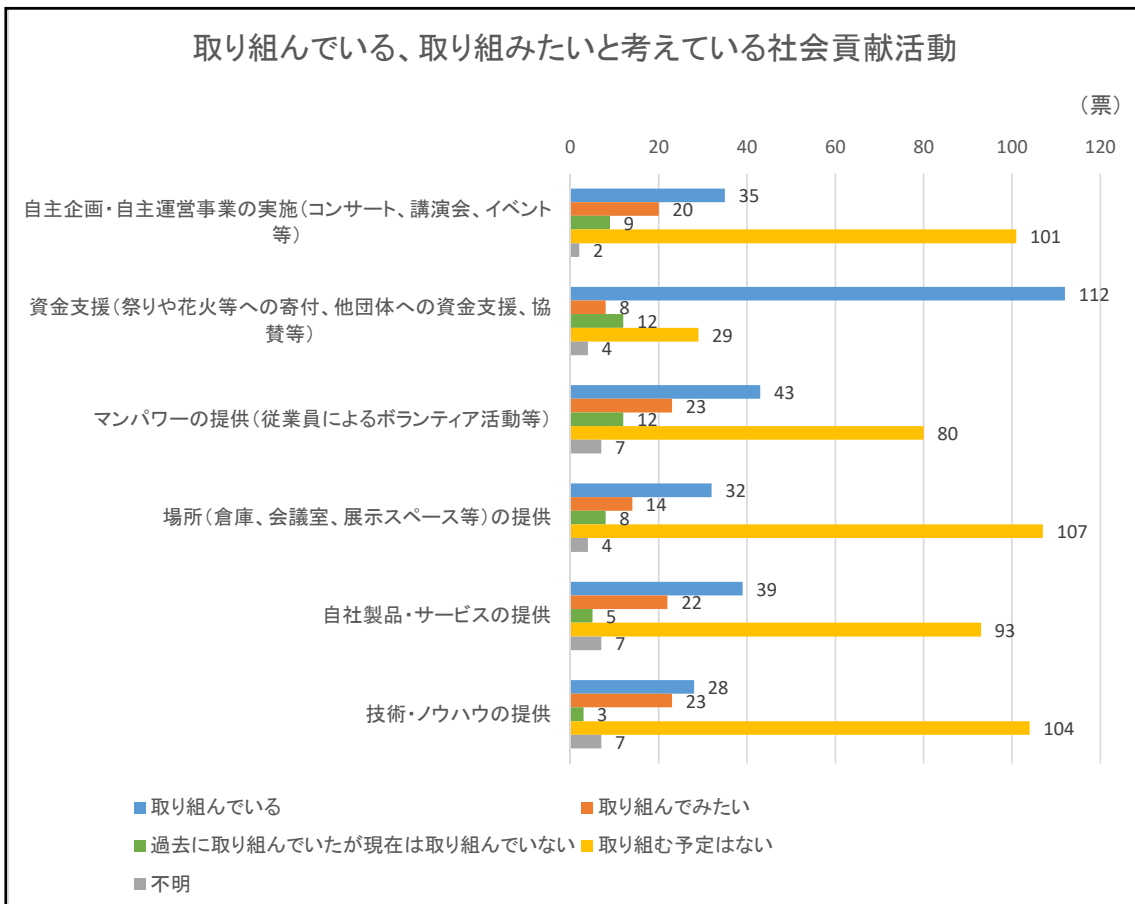
業種は、製造業が 23.6%と最も多く、卸売小売業、飲食業が 20.6%、サービス業が 20.0%である。

従業員数は、6~49 人が 44.2%と最も多く、次いで0~5人が 35.8%となっており、中小企業がほとんどを占めている。

オーナー企業は 58.2%となっている。

①貴事業所の社会貢献活動の取組について

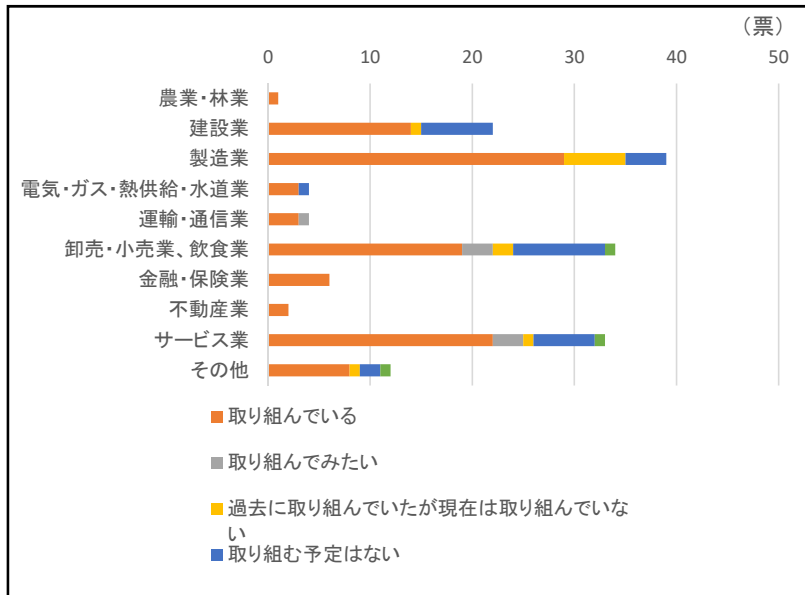
No	項目	取り組んでいる	取り組んでみたい	現在は取り組んでいないが過去に取り組んでいた	取り組む予定はない
1	自主企画・自主運営事業の実施（コンサート、講演会、イベント等）	い	ろ	は	に
2	資金支援（祭りや花火等への寄付、他団体への資金支援、協賛等）	い	ろ	は	に
3	マンパワーの提供（従業員によるボランティア活動等）	い	ろ	は	に
4	場所（倉庫、会議室、展示スペース等）の提供	い	ろ	は	に
5	自社製品・サービスの提供	い	ろ	は	に
6	技術・ノウハウの提供	い	ろ	は	に
7	その他 上記1～6以外で取組を行っている社会貢献活動があれば、ご記入ください。				



「資金支援」に取り組んでいる事業所が112票と最も多い。次いで、マンパワーの提供、自社サービスの提供、自主企画・自主畝位の事業の実施、場所の提供、技術・ノウハウの提供となっている。

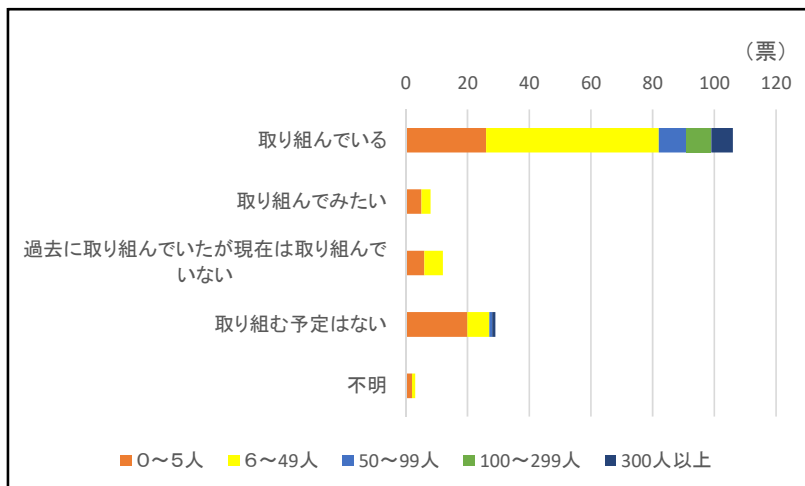
資金支援以外は、今後取り組む予定がない事業所が多い。

➤ 業種別の傾向



取り組んでいる業種は、建設業、製造業、卸売・小売業、飲食業、サービス業が多い。

➤ 規模別の傾向

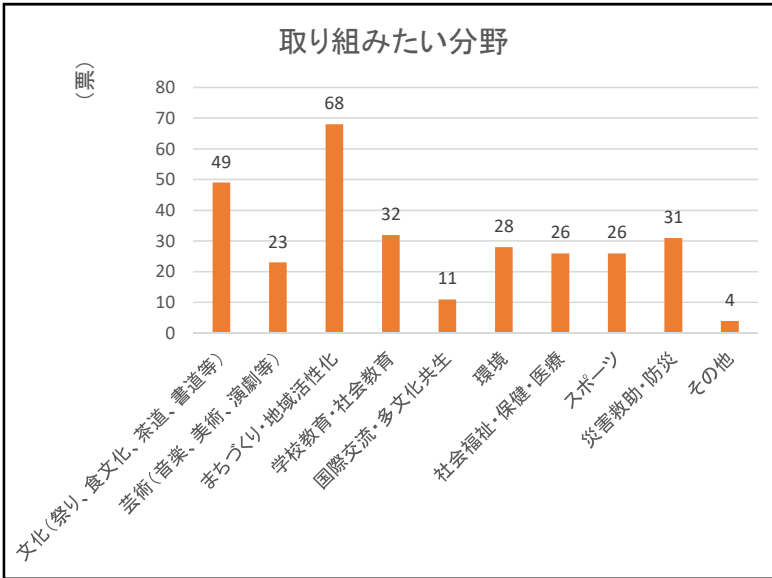


規模の大きな企業だけでなく、中小企業にも取組が見られる。

⇒ 問5で「取り組んでいる」、「取り組んでみたい」と回答された場合に伺います。

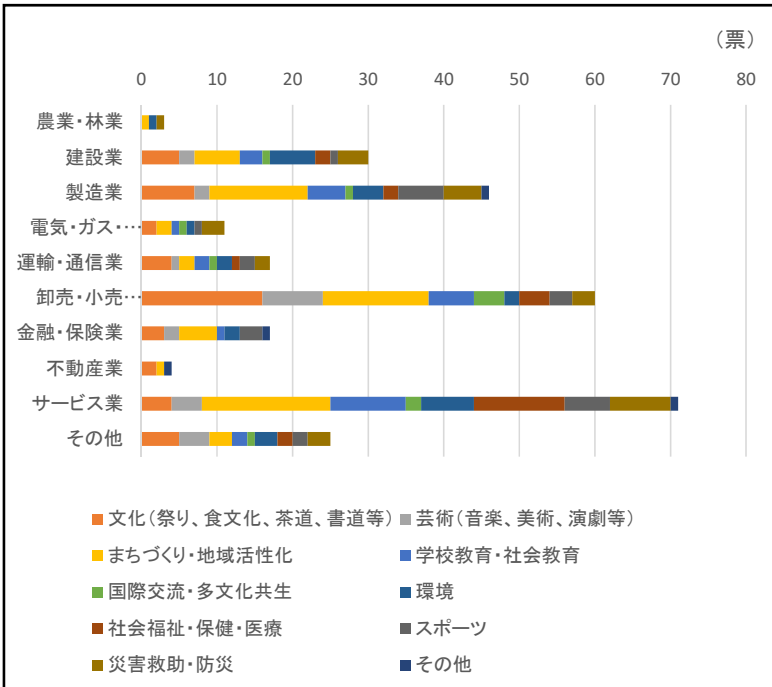
問6 「取り組んでいる」、「取り組んでみたい」社会貢献活動の分野を教えてください。あてはまる番号全てに○印を付けてください。(複数回答可)。
「10. その他」を選ばれた場合は、()内に具体的にご記入ください。

1. 文化（祭り、食文化、茶道、書道等） 2. 芸術（音楽、美術、演劇等）
3. まちづくり・地域活性化 4. 学校教育・社会教育 5. 国際交流・多文化共生
6. 環境 7. 社会福祉・保健・医療 8. スポーツ 9. 災害救助・防災
10. その他



「まちづくり・地域活性化」が最も多く68票、次いで文化（祭り、食文化、茶道、書道等）が49票となっている。

➤ 業種別の傾向



製造業はまちづくり・地域活性化、卸売・小売業、飲食業は文化、まちづくり・地域活性化、サービス業はまちづくり・地域活性化、学校教育・社会教育、社会福祉・保健・医療といった分野に関心が高い。

⇒ 問5で「取り組んでいる」、「取り組んでみたい」と回答された場合に伺います。

問7	<p>問6で1、2を選ばれた場合は具体的な活動内容をご記入ください。</p> <p>問6で3～10を選ばれた場合は文化芸術に関係があると思われる活動について具体的にご記入ください。</p> <p>例) 被災地の子どもたちに塗り絵を送った 福祉施設で楽器の演奏をした 等</p>
----	--

	島田大祭時の寄付、FM ラジオ、高校野球協賛
	茶まつりの協賛、花火大会への協賛
	地元の祭り、地元のスポーツ団体への寄付、学校等への寄贈
	祭りへの協賛金
	祭りやスポーツへの協賛金
	地元の祭りや花火大会等への寄付。清掃活動や自社製品の無償提供。
	地元祭りへ寄付、まちづくり会議等へ参加、学校で子ども達向けの環境講演、被災地視察、ボランティア活動。
	花火大会、島田大祭の協賛広告
	祭り、花火大会への資金支援（寄付、協賛）
	グループとして花火大会へ寄付、消防団員多数
	花火大会、高校運動部及び吹奏楽部等への協賛
まつり	祭りの寄付
	祭りへの寄付金
	地域祭典等への寄付金
	地域の祭り等に対する資金提供
	ふれあい感謝祭のような行事には物品の提供をしている。地域の祭りはご奉仕を渡す。
	祭り（島田夏祭り参加）元気市に参加（楽器演奏）、博物館ロビーにて演奏
	①夏まつり事務局②ホールでのコンサート、寄席、演芸の開催を行っている。ロビーコンサートやアウトリーチ活動を今後行いたい。
	島田産業祭に出店してみたい。
	コミュニティの文化祭、体育祭、夏祭りの協賛。自主的講演会開催。
	島田産業まつり
	島田夏まつり、島田大祭、しまだ元気市（市内演奏家の街頭ライブ、幼・保育園、中学、高校発表）、しまだ街中美化運動、募金活動支援、こども防犯講座
	島田の元気市、産業祭に参加し市場を盛り上げる。
	商工会議所にて委員会事業に積極的に参加。（リバティー・蓬莱橋フォトフレーム・みらぶろ等）
	マチナカシネマ実行委員・商工会にて委員会事業に積極的に参加。（ジュニエコ・祭り等）
	花火大会への寄附、イベント等の会議室提供等
イベント	毎年、地域の人々も招きイベントを開催している。
	イベントへの協賛、学校への講師派遣、イベントの手伝い
	何かの事業や、イベント等の協賛等なら出来るかもしれない。
	協賛金納付
	地域イベントへの寄付

	小学校行事等での郊外活動（授業）での適正な情報提供を、営業活動を通して貢献していると思う。
	小学校のバザーに備品を提供。中学校の職場体験の受け入れ
	小学6年生にゆかたの着付、帯の結び方、着物に関する文化を教えている。
	祭りの寄付・被災地の介護施設への送りものをした。学校、少年団への寄付
	小学校での測量教室
教育、青少年健全育成	子どもの教育につながる活動として、島田市内の小中高で花火の文化、仕組みを題材に我が社が講演活動を行っています。
	親子で行うワークショップ等。例えば芸術を身近に感じることができる、体験できるもの。壁に絵を書く。みんなで大きいオブジェ的なものをつくる（ひとつのパーツをあつめると大きなオブジェクトに）
	スポーツ少年団や地域医療を考える会等への寄付金・地域活性化のためのグループ活動
	自社の製造設備を活用し、何かを作り提供したい。景観物を無償提供したい。ものづくりのすごさ、楽しさを地域の方に、学生たちに教えたい。
	ビジネス交流会の立ち上げ・野球に関する青少年育成（毎週月曜日、市内ナイター設備グラウンドを借り、練習場として取り組んでいる。これは12年前から続けており、今では、島田、藤枝、焼津、掛川の中学生と小学生が多く参加している。
	川根の町おこし、スポーツを通して健康寿命をのばす体操教室
	当社の製品を景品として贈呈、マラソン大会への大エイドでランナーに対して支援
	ゴルフの協賛
	犬や猫（ペット）の飼養教育、犬や猫（ペット）の防災等
	美容師で着付の講師をしているので美容師だけでなく一般の人でも自分で着付が出来る様に。
その他	茶に関すること
	空き家対策（町の景観をよくするという観点で）
	独自に感謝祭を開催
	近くの保育園へ無償で提供したり、町のイベントに使うといわれた顧客には安く提供している。
	①SL フェスタにて島田市に場所提供。③大井川大花火大会に協賛。④近隣の学校からの会社見学の要請等があれば対応。
	①日本画の学習。②日本画の四季12ヶ月A4のプリントを額付で提供。③ベニヤ板へマンガ、大奴、島田のキャラクターおしまちゃんをペンキで描きおび通り、近所の商店、銀行等に飾って頂いている。
	お客様へ生前贈与等の相談会の開催
	①島田大祭に参加、資金提供。他の神社の例祭に資金提供。④ボーイスカウト活動に参加、場所提供。
	文化芸術に直接関係ないが、活動を実現するためのサポート
	薬局での健康フェア開催、講演（各地区公民館等にて）
造園業者として出来ることをしたい	
街の緑化活動	

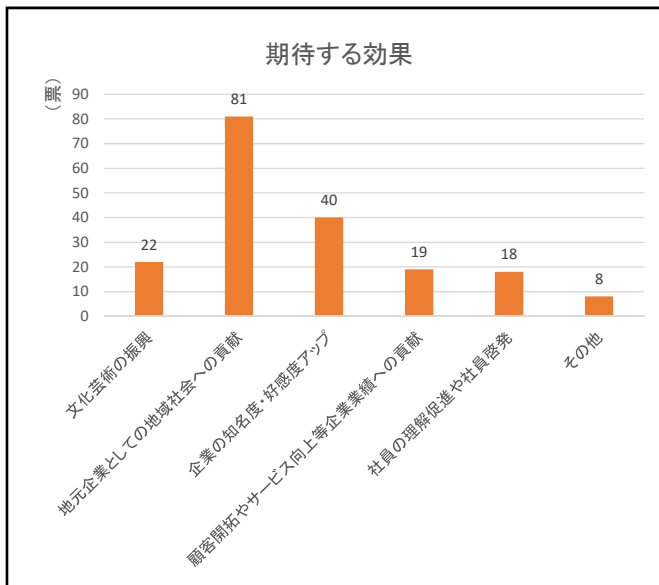
	若者が中心となることがすばらしいことで、そこに少しの寄付を行うことで参加しているつもりです。
	市のイベント参加、合唱、ゴミ拾い
	資金支援
	クッキング大会
	各種イベントへのボランティアの参加
	ミニコンサートの実施
	コンサート、地元アーティストのライブを開催したい。マジック（マジシャンを多く呼ぶ）を静岡市の大道芸のようなイベントとして開催したい。
その他	映画、TV、CM、PV、ファッション関係の動画、スチール撮影等で島田をPR。
	森林組合の系統組織に義援金を送った。
	町内会活動への会社としての参加（美化作業等）
	部活動（演劇部の定期公演ほか）、交通安全教室、薬学講座等
	①茶祭の参加。③竹下地区のコミュニティ参加。おもしろ五和駅参加。⑥ISO14001：2015 児童作品展の運営。
	島田大祭、金谷茶まつり、島田髷まつり、大津・川根地区（野守祭り、桜まつり、天王山イベ イン、ぬっくり川根他）、大井川マラソン、JRウォーク…他
	⑤国際交流協会への寄付行為。⑥水環境教育を毎年小学生達に行っている（業界団体）。 ⑦社会福祉施設への寄付行為。⑨災害時のトイレ問題セミナーの開催。

⇒ 問5で「取り組んでいる」、「取り組んでみたい」と回答された場合に伺います。

問8	<p>貴事業所は、自身が行う文化芸術に関する社会貢献活動に、どのような効果を期待されますか？</p> <p>あてはまる番号全てに○印を付けてください。（複数回答可）</p> <p>「6. その他」を選ばれた場合は、（ ）内に具体的にご記入ください。</p>
----	--

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. 文化芸術の振興 | 2. 地元企業としての地域社会への貢献 |
| 3. 企業の知名度・好感度アップ | 4. 顧客開拓やサービス向上等企業業績への貢献 |
| 5. 社員の理解促進や社員啓発 | 6. その他 |

「地元企業としての地域社会への貢献」が81票と最も多く、次いで「企業の知名度・好感度アップ」が40票である。



⇒ 問5で「取り組んでいる」と回答された場合に伺います。

問9 取組によってどのようなメリットがありましたか。差し支えない範囲で具体的にご記入ください。
例) 製品の売上が上がった メディアに掲載された 地域から表彰された 等

メディア掲載、知名度向上

メディア（新聞）への掲載

メディアに掲載された（新聞等）

メディアで活動が紹介された。

メディアに掲載された。

新聞、TV等メディアに掲載された。公募雑誌からの表彰

10年くらい前からクリスマスイブ夜に花火の打ち上げを行っています。近年は定着もあり、見物に来て喜んでいただいております。ラジオ等で紹介されていることも定着要因かと思われます。

知名度アップ

地元密着の店舗として知名度、好感度の上昇

知名度が高まった。

業界に知名度が上がった。

地元のイベント（花火大会やマラソン大会）のパンフレットに掲載。

回覧板で寄付金を出した企業を紹介してくれた。

知名度 up

事業所の名前を知ってもらえた。

製品の問い合わせがあった。

多くの人に商品を知ってもらえた。

既存には一層の結び付き向上の成果あり。新規客の獲得のきっかけにもなった。

顧客獲得

広告効果

健康への認識、相談の問い合わせ

中心市街地への誘客

住民から良い印象をもらった。仕事の依頼が来た。

売上の向上

	若い美容師の人が多く自分も勉強になる。
スキルアップ	障がい者が一般企業へ数名スキルアップしていった。
	生徒、職員の意識向上
	自社では学べない学びがあった。
	社員の自己啓発によるスキルアップ。企業知名度向上。社会貢献（地域貢献）は、企業の責務と考えている。
	情報発信
	啓発
	刀剣展で自社開発の商品等を販売→売り上げ増加。こんなことも出来るんだとPRが出来た。夏季限定でジェラートを販売、川根のお茶を使用した。→TV、ラジオ等でPRが出来た。商工会議所の事業委員会にてフォトフレーム製作。ミラプロ→高校生にデザイン講師・フォトフレームでは一緒にデザイン。高校生の将来と自社のPRが出来た。商工会のジュニエコ活動→将来の夢や社会とは何かを講師して自分も自己研鑽の場になった。
	当事務所の地域経済への定着
その他	自社製品のブランド化が進みお客様との絆が生れ国産鶏、外国鶏90%シェアのなかでの唯一の製品と認めてくれ静岡への感心を深めていただいている。
	感謝された。
	多数の人と交流
	業務と交流の拡大
	お取引の親交を図ることができた。
	SLの乗車人員の増加
	島田市から表彰された。
	組合の事業に協力してくれる人が増えた。
	島田市の観光交流人口増加
	一人で帯を結べた喜び、一人で着付けが出来た喜びが伝わってきました。
時折りの来客、仲間との親睦と技術力の確認	
	メリットはありません。
	特に無し。
	なし。
	メリットナシ
	特になし。
あまりない	なし、期待していない。
	特になし。
	有りません。
	まだメリットは感じていない。
	特にない。自身の考え方が変わったことや学びがあったとは思う。
	メリットはさほど無いが適正な情報活動を通し、トラブル等の無いよう最大限気配りをしている。
	何かあったかもしれないが別に期待していない。

求
め
な
い

寄付協賛についてメリットは求めない。

メリットは考えてない。若者に感謝

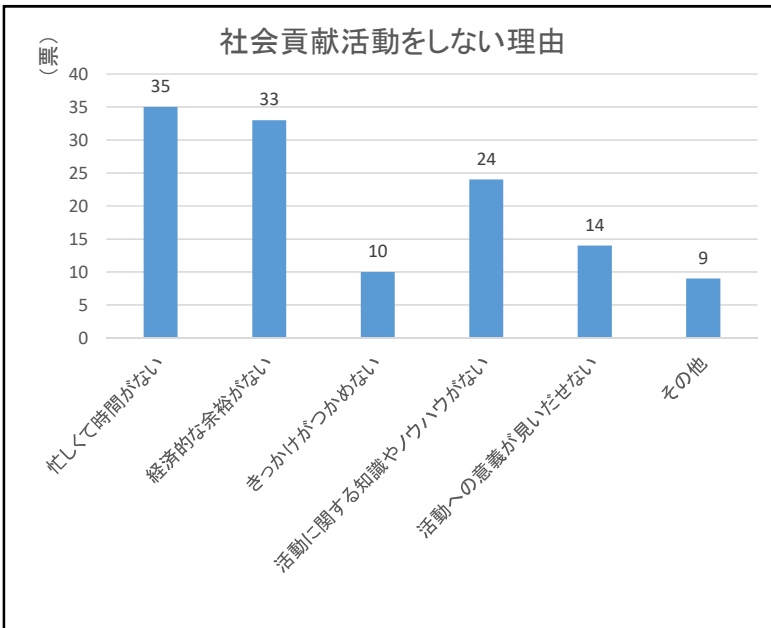
メリットは考えないで先に社会へつくす事により後からメリットがついてくると思う。

企業は、メディアに掲載され知名度が向上したこと、顧客獲得につながったこと、スキルアップしたこと等のメリットを感じている。一方で、メリットを感じていない、メリットを求めないという回答も見られた。

⇒ 問5で「過去に取り組んでいたが現在は取り組んでいない」、「取り組む予定はない」と回答された場合に伺います。

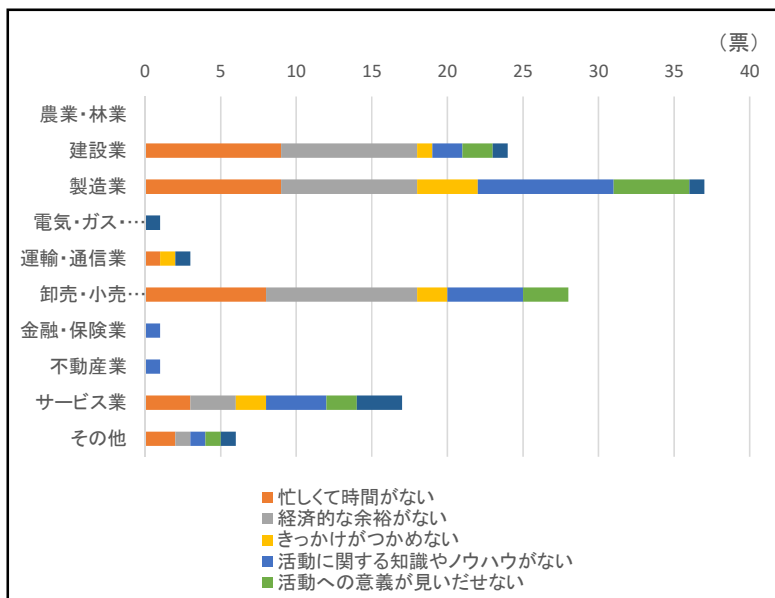
問 10 現在、貴事業所が社会貢献活動を行わない理由、支援をしない理由を教えてください。
 あてはまる番号全てに○印を付けてください。(複数回答可)
 「6. その他」を選ばれた場合は、()内に具体的にご記入ください。

1. 忙しくて時間がない
2. 経済的な余裕がない
3. きっかけがつかめない
4. 活動に関する知識やノウハウがない
5. 活動への意義が見いだせない
6. その他



「忙しくて時間がない」が最も多く35票、次に「経済的な余裕がない」が33票、「活動に関する知識やノウハウがない」が24票である。

➤ 業種別の傾向

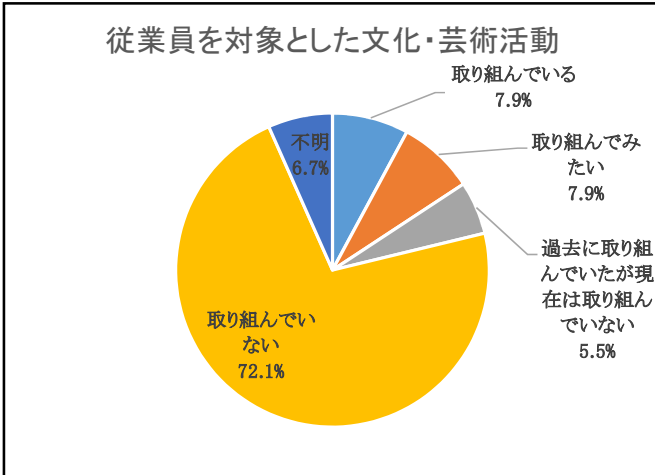


特に製造業で、「きっかけがつかめない」、「知識やノウハウがない」、「意義が見いだせない」としている事業所が多い。

②貴事業所の従業員を対象とした文化芸術活動について

問 11 貴事業所、あるいは事業所内の厚生団体等（互助会、組合等を含む）では、従業員を対象とした文化芸術活動に取り組まれていますか？
 あてはまる番号1つに○印を付けてください。

1. 取り組んでいる 2. 取り組んでみたい
 3. 過去に取り組んでいたが現在は取り組んでいない 4. 取り組んでいない

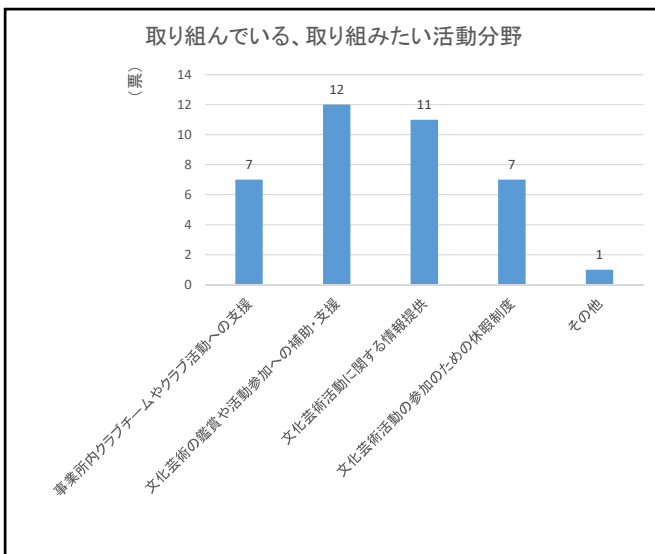


「取り組んでいない」が最も多く72.1%、次いで「取り組んでいる」と「取り組んでみたい」が7.9%である。7割の事業所が、従業員を対象とした文化芸術活動に取り組んでいない。

⇒ 問 11 で「1. 取り組んでいる」「2. 取り組んでみたい」と回答された場合に伺います。

問 12 「取り組んでいる」、「あるいは取り組んでみたい」活動の分野を教えてください。
 あてはまる番号全てに○印を付けてください。（複数回答可）
 「5. その他」を選ばれた場合は、() 内に具体的にご記入ください。

1. 事業所内クラブチームやクラブ活動への支援
2. 文化芸術の鑑賞や活動参加への補助・支援
3. 文化芸術活動に関する情報提供
4. 文化芸術活動の参加のための休暇制度（ボランティア休暇、有休取得の推奨等）
5. その他

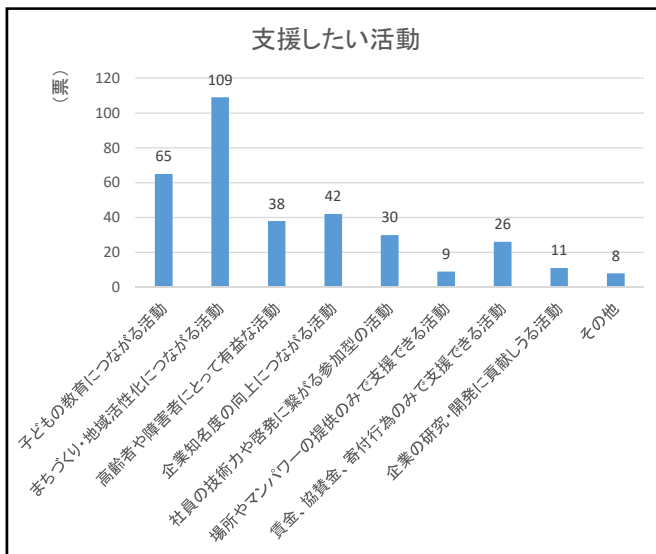


「文化芸術の鑑賞や活動参加への補助・支援」が12件で、「文化芸術活動に関する情報提供」が11件である。

③今後の島田市における文化芸術の振興について

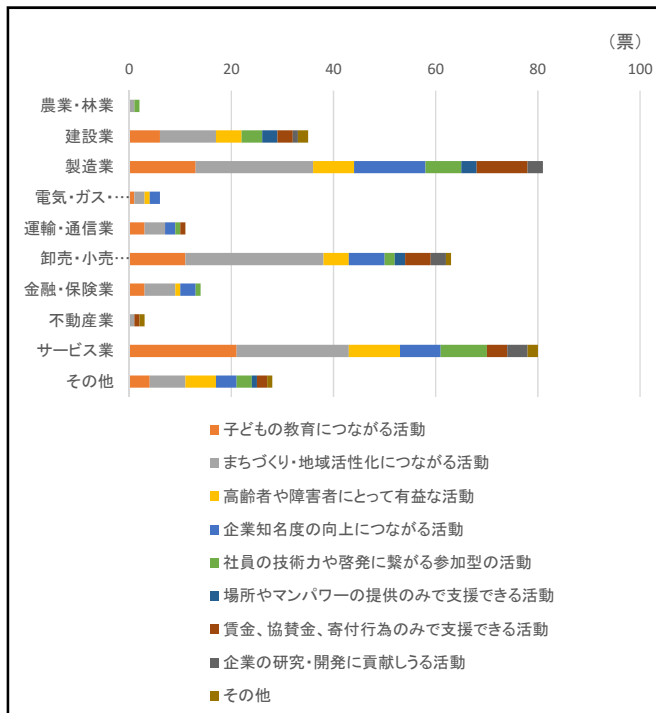
問 13 今後の島田市における文化芸術の振興を推進するために、貴事業所にとって、どのような活動であれば支援したいとお考えになりますか？
 〆てはまる番号全てに〇印を付けてください。
 「9. その他」を選ばれた場合は、() 内に具体的にご記入ください。

1. 子どもの教育につながる活動
2. まちづくり・地域活性化につながる活動
3. 高齢者や障害者にとって有益な活動
4. 企業知名度の向上につながる活動
5. 社員の技術力や啓発につながる参加型の活動
6. 場所やマンパワーの提供のみで支援できる活動
7. 賃金、協賛金、寄付行為のみで支援できる活動
8. 企業の研究・開発に貢献しうる活動
9. その他



「まちづくり・地域活性化につながる活動」が最も多く 109 件である。次に「子どもの教育につながる活動」が多い。

業種別の傾向



製造業は、他の業種に比べて、企業の知名度が向上する活動や、資金提供のみで支援できる活動に関心が高い。卸売・小売業、飲食業は、まちづくりや地域活性化につながる支援に関心が高い。サービス業は子どもの教育につながる支援に関心が高い。

3 文化芸術団体等意識調査

文化芸術団体等意識調査結果

調査の目的

島田市で文化芸術に関する活動を行っている団体等の設立目的や活動内容、活動成果や直面している課題、連携している団体等について把握するとともに、効果的に発信できる地域資源、文化芸術によるまちづくりや地域の活性化についての意識を把握する。また、意欲的に制作活動や普及活動に取り組んでいる人、団体、活動事例等を紹介していただき、計画策定の参考とする。

調査期間

平成 30 年 10 月 25 日から平成 31 年 2 月 21 日まで。

対象者

地域別文化施設。社会教育施設利用団体、福祉や教育等に関係する団体等 30 団体。

調査の方法

訪問によるヒアリング調査。

調査結果まとめ

分野	課題	市民が文化芸術に親しむには	文化芸術の振興や地域活性化のアイデア
文化芸術	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化で市民文化祭で作品展示の負担が大きい。 ・島田市民総合施設プラザおおろりはホールを会議室を同時利用すると駐車場が不足するので、産官が連携して駐車場を活用する。 ・同世代同士の関わりが少ない。子どもが少なく、活動の後継者の勧誘が難しい。 ・スポーツや国際交流など、横の組織との協力的体制づくり、組織づくりが大事である。 ・音楽団体のチャリム 21 の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分達で垣根を作らずに人を受け入れる団体になる ・オープンカレッジ ・笹間神楽、川越太鼓、茶娘道中、外から人を入れる 	<ul style="list-style-type: none"> ・点在する資源をつなげる。 ・いろんな団体を入れた組織が必要 ・盛り上がりの意識を持ってもらう ・いろんなアクセスポイントができる
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・多岐に渡るため、人と人のつながりが希薄になっている。でも近所づきあいがないと孤立してしまう。金谷宿大学の活動から少しずつ広がっていくとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・難しく教えない。自分がやりたいことをやる。そのために市が情報提供をする。 ・公民館が、絵を展示しやすい場所になっていない。(天井が低い、空調、照明、セキュリティ) ・諏訪原城、河原町、アピールするなら整備する。 ・牧之原公園は景色がきれいだが駐車場がない。 ・歴史的ポイントは、その分野の人に担当にしよう。素人がやるとだめ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源がバラバラ。まとまるといい。 ・連年越しも、もっと大体的にやる。金谷・島田～石畳～日坂の流れがわかるように。
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・新しく入ってくる人が少ない。平日昼の開催であるため。 ・学習の内容をもっと充実させたい。座学より体験が好まれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館まつりで、障害者の就労施設の出店をはじめた。障害者も参加したいと思うようにしたい。 ・「金谷の良いところ再発見」で地域資源を出して、周遊コースを作成したため、ホームページに公表してイベントを実施したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の少ないコミュニティバスも活用した地域資源をめぐる周遊コースを作った。新茶の時期に周るイベントがしたい。
文化芸術	<ul style="list-style-type: none"> ・官と民のすみ分け、協力する体制を作る。島田が好きな人をサポートする体制を作る。横糸を通す。文化は、今までの行政の枠には馴染まない。 ・運営側の人材確保。イベントや体験に参加してもらうことで確保していきたい。 ・農業に結びついた行事の文化がこのままではなくなくなってしまふ。柿の木責め、沢めし等 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加、参画できる窓口を広くする。 ・体験やイベントで、自然に感じる必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・DMO と協力して「ワビサビレッジ」の取り組みをはじめている。 ・華美なものを創出するのではなく、季節に寄り添った笹間の素朴な日常の暮らしの中に「わびさび」の心を見出す。そこにアートの視点を加える。
文化芸術	<ul style="list-style-type: none"> ・開発に伴い、練習道場の移転をしなければならぬが、音が大きいため、移転場所を探している。 ・練習場所が狭いため、親と子で同時に練習できるようにしたい。 ・レギュラーメンバーが少ない。日曜日に仕事がある人がいる。お茶の時期は出れない人もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りに対してあまり乗り気がない。コンサートにあまり行かない。茶まつりは多いが、私たちのコンサートにはあまり来てくれない。夢づくり会館が満席になったことがない。情報発信の仕方が悪いのかもしれない。 ・見る側でなく参加する側になる。箱で静かに見るより、野外の参加型のイベントの方が集客がある。 ・産業祭では外の露店の方が人が多い。 ・子どもが出れば、親が見に来る。 ・昔話が埋もれている資源としてあるので、語り部を育てる。また旧家を保存する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ここ数年は、よさこいや阿波踊りなどとコラボしている。そういうことは増えている。 ・牧之原公園で、1～2回、昔と同じように正月に太鼓の舞い合いをやったが、市長が変わってやらなくなった。続けていけば良かったと思うが、集まる場所でなければ出来ない。 ・イベントで、参加者が太鼓を叩いてみるようなことをやるが、日本人は恥ずかしがって出てこない。積極性が少ない。外国人は踊りだす。金谷高校や島田商業高校の生徒にも教えているが、積極性がない。小学校にも行ってたが、校長先生が変わると方針が変わるので、今は行ってない。
文化芸術	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前スペース等を使ったライブ活動。もっとふれあえる場を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人と人の接点をどう作るか。音楽は人を引きつける力がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの輪が呼び合う、互いが引っかかるきっかけが必要である。 ・教育と関連付けるなら、行政が橋渡ししてくれれば幼稚園や保育園、小学校、どこでも演奏することはできる。
文化芸術 (農村文化)	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事柄、来れない若者も多く、集まってもメンバーが固定化してしまう。 ・文化祭に呼ばれるのは中学生で、本元には声がかからないので、たまには声をかけてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼されれば、どこでも舞を披露することができる。養護施設、老人ホームにも行きたい。敬老会では涙を流す人もいた。地域に貢献したいと考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・山を利用したトレッキングみたいなもの。石上城や無双連山の山城などをつなげて、人が来てくれるといい。 ・昔の街道にある地蔵めぐり ・イベントに神楽を呼んでいただくこと。地場産品もPRを一緒にやるのもよい。
文化芸術	<ul style="list-style-type: none"> ・夏樹静子氏が他界したため、これからどのようにしていくか思索している。夫や息子とは現在も交流が続いている。 ・全国にファンがいると思うが、特に宣伝等はしていない。したほうがいいと思うが。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな所に向向いて行って、いろいろなことを知ること。 ・チャリム 21 は山の上なので行きにくい。むしろ市街地(博物館等)の方が行きやすい。 ・年をとってからあまり行かなくなった人もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・山にも目を向けてほしい。まちの文化は動、山の文化は静、それがバランスを取られていなければならない。 ・最近若い夫婦が空き家に住みはじめている。地元の人も仲良くやっている。 ・食文化は、地域交流センターに来る人の要望もあって、そばなどこの食材で作ったものが食べられる。
文化芸術 (製材業)	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後に植えた樹木は出荷時期が来ている。これを使わなければ次の木を植えることはできない。公共施設やまちの景観形成として、もっと地元の木材を使ってもらいたい。補助金制度もあるが、施主に情報が伝わっていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの学習講座のテキストとして冊子を作った。昔の写真を使っているが、まだ当時の写真が眠っているかもしれない。そういったものを集めるのも面白いかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・島田は観光資源が多い。木の文化があるまち。木の建物を増やしてほしい。大井川鐵道、蓬萊橋など木に絡むものがある。そこから河原町へ行く流れのようなものを作ったり、木の堰で修景するなど、木を取り入れたまちづくりをしてほしい。

分野	課題	市民が文化芸術に親しむには	文化芸術の振興や地域活性化のアイデア
文化芸術 (メディア芸術)	<ul style="list-style-type: none"> 若者の文化離れを感じる。情報機器が身近にある。劇場などに足を運ぶことができない。電源をいれればすぐ楽に簡単にできる。一方で、簡単にできるから親しくなっているとも言える。 小学生にプログラミングが流行しているが、文化芸術でなくシステムエンジニアの授業になる。これからはこれと芸術文化系のアーティストとの二刀流にならないといけない。 	<ul style="list-style-type: none"> オリパラや万博で、大きく変わる可能性がある。機械と文化が一緒になる時代が来る。心を通じていない、希薄になることは危惧している。 活動が学内で完結してしまう。学生にポスターやチラシを作らせると、学生のレベルも上がり、文化に前向きになっていく。コンテンツだけでなく、顧客と向き合うため人と関わり合うことになる。そうすると、目標ができる。学生に責任を持たせる。これが進路にもつながる。 	<ul style="list-style-type: none"> ICTが県下で1番進んでいる。幼稚園や小学生も中学生も入れてやれば面白いし、産業まつりで披露したり、体育館で産業フェアにして親子で楽しむ。 スポーツはICTコンソーシアムの力がないとできない。島田市民総合施設プラザおのりのシアターで全国とつなぐ。よそがやらないことを先行してやる。 大井川鐵道の街歩きツールでキャラが出てくるようなもの。鉄道マニア、鉄道写真と文化につなげる。産業とつながらないと、文化課だけでは荷が重い。 高齢者も扱いやすいコンテンツができれば、多世代の交流に使え。若者に開発させたい。 若者が文化施設にいかない。もっと市民が文化で活躍できる場をつくる。楽器を演奏はできないが、コンサートのもぎりや、ドアの案内係などに携わる。仕事をリタイヤした人がイベントにスタッフとして携わる。
文化芸術 (食文化)	<ul style="list-style-type: none"> お客さんの高齢化と固定化 食品安全法が厳しくなっている。イベントのときにお米を外で炊いて食べられない。 	<ul style="list-style-type: none"> 文化を育てるには場所が必要。興味を引く第一段階がない。静岡市内にはそういったものがたくさんあるが、島田市は少ない。他の文化を知ること、自国の文化を知ることになる。 お茶はもつと使い方があって思う。調べて発表できるようにしておくこと。案外知らないことが多い。小さい祭りももつと見直した方がいい。掘り下げると面白いものがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 単発のイベントではなく、継続できる事業計画を立てること 文化活動は金を生まないが、企業や地域の品格を上げることになる。
産業	<ul style="list-style-type: none"> 人材の減少 活動資金の減少 	<ul style="list-style-type: none"> 産業まつり 市民が来るイベント マチナカシネマ(屋外シアター)NPO が斬新なアイデアを出している 	<ul style="list-style-type: none"> 保全より活用すること ロケ地めぐりバスツアーを考えたが距離が足りなかった さわやかウォーキングでロケ地を見る企画は好評だった。
産業	<ul style="list-style-type: none"> 人手不足 事業継承が上手くいかない→大型店に客を取られる→買い物難民の発生 空港が出来てもメリットはない 建設や製造業の需要がある お茶の勝ち組はいる 	<ul style="list-style-type: none"> 子育てしやすい環境、島田市から出て気づく住みよさを感じる 	<ul style="list-style-type: none"> 合併により横のつながりが出来た異業種交流会 情報発信が課題
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 参加チーム数の減少 任意団体であるため自主財源が確保できない。NPO化を検討している。 スポーツ少年団も参加する子どもが少なくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民スポーツ祭は自治会対抗であるため、地域のつながりをつくっている。 島田市に転入した人から問合せがある。ホームページで団体が検索できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 川根温泉で観光業者にPRしてもらう。 各地から大会に参加した人に、パンフにお茶バックを付けてPRした。しまだマラソンでは宿泊者が市内の指定の飲み屋で焼酎1杯無料等のサービスをしている。 小さい資源を結んで滞在時間を長くする工夫が必要 修学旅行生が泊まった旅館にお茶バックを配ってPRしている。
環境	<ul style="list-style-type: none"> 環境だと堅苦しいので、遊びを兼ねたイベントを開催している。できるだけ楽しくできるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源をまとめたパンフレット等があるが、中途半端になっている。これをつなげるといいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 精神的な大きな柱が足りない。おもてなしの気持ち。 資源もバラバラになっている。 市民に任せてみる。任されたら嬉しいし、達成感がある。
福祉	<ul style="list-style-type: none"> 活動を支援する得意ボランティア(無償)からの資金援助の依頼が増えている 高齢者中心から、子育て中の母親など、誰でも集まれる場所にしたい。ちよつと出かける間に子どもを見てもらえるような。 今いる方の体が弱くなった時に入れ代わりが上手くいくか。新しい人が入って来ることができるか。 お母さんの団体は子どもの成長とともに人が入れ替わってしまう 他団体とのつながりが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 関心を持っていない方に、地域の課題や必要性を知ってもらい、関心を持つ入口に立つてもらい、関心のない人達に目に留めてもらうこと。広報紙は関心ある人しか見ない。 お互いに顔が見える関係を作ること。小学生と駄菓子屋のおじちゃん顔が見える関係が出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内の観光地をめぐるツアー(県外から来た人に「島田は立派な観光地だ」と言われる。見落としがちな地域の良さを知ることもいい。)
福祉	<ul style="list-style-type: none"> 道路等のバリアフリー整備。車イスでは5ミリの段差もこわい。(でも目の見えない人には段差が必要だったりするので難しい面もある) 島田駅中心のイベントに参加する時、駐車場代がかかかって大変 	<ul style="list-style-type: none"> 足を運んでみたら、両方の世代が楽しめるものがあるということ。 子どもと高齢者は、体力の無いもの同士、ペースが似ている。「ゆっくりやろうよ」ということは共通する。 	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校の修学旅行の誘致(川根温泉ホテルはバリアフリーで、ミキサー食など対応可能、SL など見るべき資源も多いし、人があたたかい。SLの音、煙、大井川の風、子どもが五感で感じられる資源がたくさんあるのでびつたりの場所) Wac 藤枝は、特別支援学校卒業生のアートと地域社会、企業、ショップをつないでいる。障害者のアートは枠にとらわれない自由な作品である。
福祉	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。類似した活動では後継者問題などが話題となるが、自分がやりたいだけ活動して、できなくなればやめればよい。がむしゃらに続けたいわけではない。 	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術の分野が多く、それぞれ人の興味関心は違う。いろいろなものに親しめるまとまった窓口があって、コーディネーターがいて、興味関心を手探りでできる場があるとよい。ボランティアしたい人が来て、気軽に体験できる場があるとよい。はんこづくりは気軽に誰でも参加できる。スタンプを押すことでストレス解消になる。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし

分野	課題	市民が文化芸術に親しむには	文化芸術の振興や地域活性化のアイデア
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街等のやる気が大事。地域の人達が何をやりたいか。その立ち上げをしないと行政は動かない。最初は小さいかもしれないが少しずつ大きくなっていく。押し付けでない皆がやりたいものでないと継続しない。行政と民間が一体となって取り組む必要がある。 ・島田市民はイベントが大好きだが継続していかない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の町を知るといことを小さい頃から植え付けると、大人になって故郷をPRする材料になる。 ・川で分断されていたため地域の認識が強い。 ・子どもが参加すれば大人も参加する。 ・高齢者や障害者が参加しやすいように工夫を行う。 ・面白いもの、楽しいものでなければ参加しない。 ・島田の逸品、はまだ市民遺産の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・各地で行っている祭りのツアーを組んでプレゼンする。田舎の素朴な祭りには、住民との交流がある。
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・島田市総合施設プラザおおろりは庁舎の一部になっていて管理が難しい面がある。 ・元気市は、商店街も若年に人は出てくれない。また冬は客が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多世代の交流。けん玉を教える。子育て講演会。 ・市民がボランティアで運営に携わる取組ができるとうい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・旧島田市は寄席などの来場が多く、伝統文化への関心が高く感じる。 ・太鼓の団体が多い。 ・まちなかシネマを気の合う人達がやっている。 ・まちづくり、文化、観光等で行政が連携 ・中央公園などオープンスペースを活用する
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・無人駅アートは収益を生まないが、住んでいる人とアーティストの交流が生まれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人達を受け入れてくれる土壌づくりとしてのアートを考えている。生活の中に文化芸術を落とし込んでいくという発想。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大井川と住んでいる人がどのように関わっているかを捉える。
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な意見交換会の開催による、各店の参加意欲の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・この事に真剣に取り組み熱意のある人材の確保。その人材が無理なく続けられる金銭や労力へのバックアップやフォロー。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「何をやるのか」よりも「誰がやるのか」が大事だと思う。
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンドルナイトは火を使うため、やりたくても断られることがある。行政の課によっても対応が異なるため、もっとサポートがあるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が求めているものが何かを把握すること。いろいろな状況の人に意見を聞くこと。若い世代と大人をつなぐ窓口の設置。 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金のことを知らない人が多いため情報があるとよい。また補助金の条件が緩和されるとよい。市役所が相談しやすい場になってほしい。
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイナーやビジネスオーナーなどコンテンツを担う人材を同時に育てる。 ・無人駅の芸術祭で出展する木村氏は、パブリックアーティストで、コミュニケーションをアートする、物を作るだけでなく関係性を作るアート。町のストーリーをアートする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・演劇でコミュニケーションを取るなど、文化芸術を教育に落とし込んでいく。参加するアプローチは、県の SPAC からのアプローチがあってもいい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・沼津市のように、行政との協力体制ができること。 ・法多山のお化け屋敷のお化けは、SPACの役者さんで、新しい発想で力を入れている。 ・無人駅の芸術祭のパンフレットで、紹介されているお店には、長く住んでいる私も知らない店があった。意外と知らない。島田の良さに気づく、ここで暮らす人に焦点を当てた、ここで暮らす楽しみを作る雑誌を作りたい。
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバーが固定化しているので新しく入りにくい。川根ラプソディー（小学校の子どものお父さん達）が入ってくれようになり、世代交代して中心的になってくれると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までは来て見るだけ。体験できる文化ができれば。NPO がこれをプロデュースできれば。 ・資源がもつ魅力は、島田市以外の人に見てもらいたい。いいところ再発見。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンク事業を委託しているが、いろいろ難しい。かりてもらえない現状がある。売りこめば来てくれるかも。売りこめば不得手な人が多い。
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の人が街道の価値を知らない。知名度が上がると、プライドが生まれれば、歴史も学び子どもにも伝えたい。 ・文化財であるため、イベント等も制約があってやりたいことができない。 ・空港があるが、島田市に観光で泊まる人がいない。通過してしまう。受け入れの体制も出ていない。地元の人も観光地に行けないので、点と線をつなぐことが出来たらよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・藤枝はおんぼくができるくらいのもままりがあるが、島田はみんな自由にやりすぎてままとまらないので、島田おんぼくはあり得ない。ままとまらないが仲は良い。材料となる資源はたくさんあるので、それを丁寧に紡ぐセンスのある人がいれば、自分からは行かない「ようこそ文化」で、来たらずこもてなす。職人集団なので、営業が下手。営業部長が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・古いものだけでなく、新しいものだけでなく、古いものを今のフィルターを通して再解釈して作り直したらどうか。自分たちが面白く、楽しくない。疲れた顔をしてやるものではない。
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフは少ないが、増やしすぎても主旨が変わってしまうのでこれでいい。 ・他地域でやりたい人が見学に来るが、自治会の協力を得るのは難しいようだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のまちがどんなに好きかということ。何を通じて好きと感じているかは人それぞれ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなものは発信するために何かしたいと思うはず。 ・お母さんはキーワード。地産地消など生活文化に対する関心が高い。
地域安全	<ul style="list-style-type: none"> ・人材が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい頃から文化芸術に親しみ素養を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・川留め文化
その他 (古民家活用)	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人よりも日本人の方がマナーが悪い場合もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京、名古屋、大阪の客が意外に多い。集まり安い中間地点に位置する。 ・地区毎に資源をみつける担当がいて団子状につながるとよい。 ・川留めで待つ人を受け入れてきた。外からの人を受け入れることができる。 ・外国人はワインの産地と背景を楽しむ。古民家のストーリーを学生が動画にして空き家バンクで紹介する。お茶も大井川とからめたストーリーを出す。 ・文化芸術は実は自分のまわりにたくさんあることを知らない人が多い。フランスみたいに、地域の人が地域のよいものを紹介するしくみがあるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共とつながっていないイベントは、チラシを置かせてもらえない。市が応援しているという表明をもらうだけでもちがう。 ・浜松のように島田市もシェアリングの考えを導入してもらえれば。海外のバックパッカーが来た時に、労働するから泊めるとか使っていない車を提供するとか、眠っている資源を活用することで活気が出ると思う。
その他 (ラジオ放送)	<ul style="list-style-type: none"> ・売上げの向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術に対する行政の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・流行は作っている人がいるので、一巡してくる。アンテナを高くして、お茶、着物等を活かす。 ・バラは生産量も多く活用しやすいのでもっとアピールしてはどうか。 ・ノスタルジックは蓬萊橋などの観光 ・茶畑、大井川、富士山が見える風景に、東京から来た人がとても感動していた。私たちには見慣れた風景だが。

3. 計画策定組織

○島田市文化芸術推進計画策定委員会要綱

(設置)

第1条 本市の総合的な文化芸術推進施策の指針となる島田市文化芸術推進計画（以下、「推進計画」という。）を策定するため、島田市文化芸術推進計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 策定委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 文化芸術に関する施策に係る推進計画の策定に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、委員長が必要と認める事項。

(組織)

第3条 策定委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

- 2 委員長は副市長とし、副委員長は産業観光部長とする。
- 3 委員は、次の職にあるものをもって充てる。

- (1) 市長戦略部長
- (2) 地域生活部長
- (3) 健康福祉部長
- (4) こども未来部長
- (5) 都市基盤部長
- (6) 行政経営部長
- (7) 教育部長

(委員長及び副委員長)

第4条 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

- 2 委員長は、会議の議長となる。
- 3 副委員長は、委員長に事故があるときはその職務を代理し、委員長が欠員のときはその職務を行う。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集する。

- 2 委員会は、委員（副委員長を含む。以下次項において同じ。）の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席した委員の意見の調整を経て、委員長が決定する。

(策定ワーキング)

第6条 委員会の補助組織として、策定ワーキング（以下「ワーキング」という。）を置く。

- 2 ワーキングの構成は、委員長が別に定める。

(関係者の出席)

第7条 委員会及びワーキングは、必要があるときは、会議に学識経験者、職員その他の関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 委員会及びワーキングの庶務は、産業観光部文化資源活用課において処理する。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は委員長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成30年8月9日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

○島田市文化芸術推進協議会規則

(設置)

第1条 島田市の文化芸術に関する施策の推進に関し、必要な事項を協議し、及び検討するため、島田市文化芸術推進協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(協議事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について協議し、及び検討する。

- (1) 文化芸術に関する施策に係る計画の策定及び進捗管理に関すること。
- (2) 文化芸術に関する施策に係る調査及び研究に関すること。
- (3) 文化施設の在り方に関すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、文化芸術に関する施策の推進に関すること。

(組織)

第3条 協議会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから島田市教育委員会が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 文化芸術に関する活動を行う者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長各1人を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
- 3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 4 会長は、協議会の会議の議長となる。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理し、会長が欠けたときはその職務を行う。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 協議会は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求めて説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、文化芸術の振興に係る政策の企画に関する事務を所管する課において処理する。

(その他)

第8条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月14日教委規則第2号）抄
(施行期日)

- 1 この規則は、平成31年4月1日から施行する。

計画策定の経過

年度	会議名		開催日	主な議題	
平成30年度	第1回	島田市文化芸術推進協議会	平成30年 7月3日	・文化芸術推進計画策定の趣旨説明	
		島田市文化芸術推進計画策定委員会	9月3日	・文化芸術推進計画策定の趣旨説明 ・業者選定プロポーザル（二次審査）	
	第2回	島田市文化芸術推進計画策定委員会	10月10日	・市民意識調査票（案）について ・事業所意識調査（案）について ・文化団体等ヒアリングシート（案）について	
		島田市文化芸術推進協議会	10月12日	・市民意識調査票（案）について ・事業所意識調査（案）について ・文化団体等ヒアリングシート（案）について	
	第3回	島田市文化芸術推進協議会	平成31年 1月18日	・市民等意識調査等から読み取れる課題等の抽出 ・課題解決のためのキーワードの抽出 ・コンセプトの検討	
		島田市文化芸術推進計画策定委員会	2月6日	・第2回ワーキング、第3回推進協議会から抽出された課題の検討 ・課題解決に向けたコンセプトの検討	
	第4回	島田市文化芸術推進協議会	2月21日	・基本理念（キャッチフレーズや文章）の検討 ・柱の検討	
		島田市文化芸術推進計画策定委員会	3月18日	・基本理念と柱の確認 ・骨子案の承認	
	平成31年度	第1回	島田市文化芸術推進協議会	令和元年 6月20日	・昨年度の検討結果報告 ・今年度のスケジュールの確認
			島田市文化芸術推進計画策定委員会	7月4日	・施策の体系の検討（各課施策・事業とのすりあわせ）
第2回		島田市文化芸術推進協議会	8月9日	・施策の体系の検討結果共有	
		島田市文化芸術推進計画策定委員会	8月29日	・具体的施策（アクションプラン）の検討	
市民ワークショップ		10月6日	・未来カフェ（諏訪原城跡の利活用のアイデア出しによる機運醸成）		
第3回		島田市文化芸術推進協議会	10月15日	・施策の検討結果共有	
		島田市文化芸術推進計画策定委員会	11月1日	・推進体制の検討 ・計画書素案の確認	
シンポジウム		11月9日	・講演、パネルディスカッション、体験型現地見学ツアーの実施 ・市民と行政の課題の共有		
パブリック・コメント		12月11日～ 令和2年1月9日			
第4回		島田市文化芸術推進協議会	2月12日	・計画書案の確認 ・計画書概要版案の確認 ・シンポジウムの報告 ・パブリック・コメントの報告	
		島田市文化芸術推進計画策定委員会	2月20日	・計画書案の承認 ・計画書概要版案の確認 ・シンポジウムの報告 ・パブリック・コメントの報告	

島田市文化芸術推進協議会委員名簿

役 職	氏 名	専 門 等	所 属 等
会 長	松本 茂章	学識経験者	静岡文化芸術大学 文化政策学部教授
副会長	森澤 宗彦	文化芸術活動	島田市文化協会会長
委 員	小栗 さゆり	学識経験者	建築士（古民家リノベーション）
委 員	片川 大輝	学識経験者	大井神社権禰宜
委 員	高橋 透	学識経験者	劇場プロデューサー 日本アートマネジメント学会会員
委 員	沼田 章	学識経験者	舞台技術 放送技術ディレクター
委 員	岡村 歩	文化芸術活動	島田市観光協会専門員
委 員	岸 綾子	文化芸術活動	街角ライブ活動者
委 員	松永 孝廣	文化芸術活動	酒造場経営者
委 員	山本 敬子	文化芸術活動	バリアフリー布絵本作家

島田市文化芸術推進計画策定委員会委員

平成30年4月1日～

役 職	所 属 等	氏 名
委員長	副市長	萬屋 正
副委員長	教育部長	畑 活年
	市長戦略部長	鈴木 将未
	地域生活部長	杉村 嘉弘
	健康福祉部長	横田川 雅敏
	こども未来部長	孕石 晃
	産業観光部長	谷河 範夫
	都市基盤部長	三浦 洋市
	行政経営部長	北川 博美

島田市文化芸術推進計画策定委員会委員

平成31年4月1日～

役 職	所 属 等	氏 名
委員長	副市長	牛尾 伸吾
副委員長	産業観光部長	谷河 範夫
	市長戦略部長	鈴木 将未
	地域生活部長	三浦 洋市
	健康福祉部長	畑 活年
	こども未来部長	孕石 晃
	都市基盤部長	田崎 武明
	行政経営部長	北川 博美
	教育部長	大石 剛寿



島田市文化芸術推進計画

発行： 島田市
編集： 島田市産業観光部文化資源活用課
住所： 〒427-8501 静岡県島田市中央町 1-1
TEL 0547-37-5111 (代表) FAX 0547-37-8200
発行年月： 令和2年3月

